

MultiWriter 2200X

ユーザーズマニュアル[1/3]

このユーザーズマニュアル[1/3]は、必要なときすぐに参照できるように、お手元に置いておくようにしてください。

安全にかかわる表示について

プリンタを安全にお使いいただくために、このユーザーズマニュアル[1/3]の指示に従って操作してください。このユーザーズマニュアル[1/3]には装置のどこが危険か、指示を守らないとどのような危険に遭うか、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。

また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズマニュアル[1/3]ならびに警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



警告

指示を守らないと、人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。



注意

指示を守らないと、火傷やけがのおそれ、および物的損害の発生のおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の三種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	△記号は注意を怠ると、危険が発生するおそれがあることを示します。記号内の絵表示は危険の内容を図案化したものです。(注意の喚起)	
	⊘記号は行為の禁止を表します。記号内や近くの絵表示はしてはならない行為の内容を図案化したものです。(行為の禁止)	
	●記号は行為の強制を表します。記号内の絵表示はしなければならない行為の内容を図案化したものです。危険を避けるためにはこの行為が必要です。(行為の強制)	

(感電注意)

(接触禁止)



(プラグを抜け)

ユーザズマニュアルおよび警告ラベルで使用する記号とその内容


注意の喚起

	指示を守らないと、毒性の物質による被害のおそれがあることを示します。		指示を守らないと、感電のおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、レーザー光による失明のおそれがあることを示します。		指示を守らないと火傷を負うおそれがあることを示します。
	指示を守らないと、発煙または発火のおそれがあることを示します。		指示を守らないと、指などがはさまれるおそれがあることを示します。

行為の禁止

	プリンタを分解・修理・改造しないでください。感電や火災のおそれがあります。		指定された場所には触らないでください。火傷・感電などの傷害が起こるおそれがあります。
---	---------------------------------------	---	--

行為の強制

	プリンタの電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電のおそれがあります。
---	---

商標について

PrintAgentは日本電気株式会社の商標です。

Microsoftとそのロゴ、およびWindows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

ESC/Pはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Macintoshは米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

IBM、PC/ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

その他記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

1. 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
2. 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
3. NECの許可なく複製・改変などを行うことはできません。
4. 本書は内容について万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。
5. プリンタの機能の一部は使用する環境あるいはソフトウェアによってはサポートされない場合があります。
6. 運用した結果の影響については4項および5項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

MultiWriter 2200X

ユーザーズマニュアル[1/3]



当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

高調波ガイドライン適合品

この装置は、通商産業省通知の家電・汎用品
高調波抑制対策ガイドラインに適合しています。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

漏洩電流自主規制について

この装置は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準(PC-11-1988)に適合しています。

電源の瞬時電圧低下対策について

この装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

(社団法人日本電子工業振興協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

海外でのご使用について

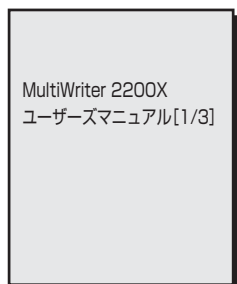
この装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格などの適用認定を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関、および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

はじめに

このたびはNECのプリンタをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

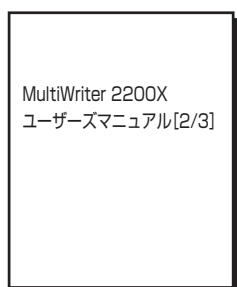
MultiWriter 2200Xは新しい高性能CPUを搭載し、より高速な印刷を可能にしたプリンタです。また、Windows環境でより簡単に、より快適に使用していただけるNMPS(NEC MultiWriter Printing System)ソフトウェアを採用しています。このNMPSの機能により、プリンタの状態や印刷の進行状況を確認したり、各種設定をコンピュータ側から行うことができます。

2200Xには3種類のマニュアルが添付されています。



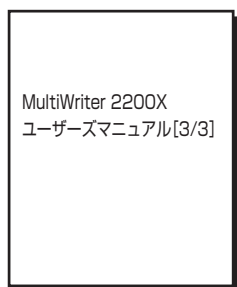
MultiWriter 2200X ユーザーズマニュアル[1/3] ～プリンタのセットアップ～

プリンタを箱から取り出し、設置し、印刷できるようにコンピュータを準備するまでの手順を説明しています。



MultiWriter 2200X ユーザーズマニュアル[2/3] ～プリンタ・ユーティリティの操作～

プリンタの機能を活用していただくための操作、日常の保守、正しく動作しない場合の対処方法を説明しています。



MultiWriter 2200X ユーザーズマニュアル[3/3] ～オプションと技術情報～

プリンタに取り付けると便利なオプションの種類と取り付け方や用紙の規格と印刷範囲などの技術情報について説明しています。

このユーザーズマニュアル[1/3]では、MultiWriter 2200Xを箱から取り出して設置し、印刷できるようにコンピュータを準備するまでの手順に付いて説明します。



本書は再セットアップする際に必要です。「保証書」や「NECサービス網一覧表」と共に大切に保管してください。

本書の読み方

1章 プリンタを準備する前に

プリンタを準備する前に、設置に必要なスペース、設置場所の注意、正しく動作させるための注意、プリンタケーブル、コンピュータ、NMPSソフトウェアなど、2200Xの機能を活用するために事前に知ってもらいたい事を説明しています。

2章 プリンタを準備する

プリンタを箱から取り出して、プリンタケーブルでコンピュータとつなぐまでの手順を説明しています。




3章 コンピュータを準備する

ご使用のコンピュータ環境に応じて、コンピュータにNMPSソフトウェアをインストール、アンインストールする方法を説明しています。

- Windows環境
 - ◇ Windows 95 39ページ
 - ◇ Windows NT4.0 63ページ
 - ◇ Windows NT3.51 82ページ
 - ◇ Windows 3.1 109ページ
- MS-DOS環境 123ページ
- ESC/Pエミュレーション環境 124ページ
- PC-PTOS環境 125ページ

本文中で使用の記号の意味

このユーザズマニュアル[1/3]では、表紙の裏の「安全にかかわる表示について」で説明した記号のほかに、本文中で次の3種類の記号を使っています。それぞれは次のように定義されています。

記号	内容
	マニュアルに記載されている注意事項および指示を守らないと、プリンタ本体が損傷する恐れがあることを示しています。
	プリンタを使用する際に守っていただきたいこと、およびプリンタを正しく動作させるための注意事項や補足説明を記載しています。
	プリンタを使用する際に知っておくと便利なことや参考になることを記載しています。

目次

安全にかかわる表示について	
はじめに	iii
本書の読み方	iv

1 プリンタを準備する前に

警告ラベルについて	1
安全上のご注意	2
準備する前に	2
取り付けるとき	3
取り付け後および操作中	4
MultiWriter 2200Xの設置について	7
設置に必要なスペース	7
設置してはいけない場所	8
正しく動作させるために	9
プリンタを準備する際に	9
設置後は	10
使用できるコンピュータとプリンタケーブル	11
NMPSの機能を実現するために	11
サウンド機能について	11
メモリについて	11
NMPS (NEC MultiWriter Printing System) ソフトウェアとは	13
PrintAgentが使用できるネットワーク環境について	14
NEC TCP/IP Printing Systemについて	15

2 プリンタを準備する

箱の中身を確認する	17
3.5インチの1.2MBフロッピーディスクまたは5インチのフロッピーディスクが必要な場合	19
Windows NT3.5ソフトウェア提供について	19
固定用部材を取り外す	20
EPカートリッジを取り付ける	22
用紙をセットする	25
電源コードを接続する	30
テスト印刷をする	31
コンピュータに接続する	33
プリンタの運搬	35

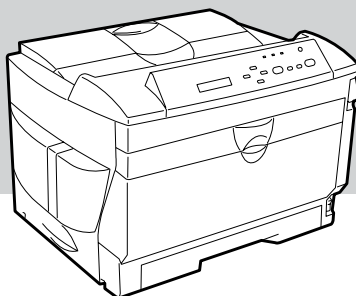
3 コンピュータを準備する

NMPSディスクについて	37
NMPSソフトウェアをインストールするときの注意事項	38

目次 (続き)

Windows 95(日本語版)にインストールする	39
インストール方法の選択	39
インストール方法 ①	40
MultiWriter 2200Xを共有プリンタにする場合	47
インストール方法 ②	49
インストール方法 ③	54
Windows 95 OSR2(日本語版)にインストールするときの注意事項	61
PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする	62
Windows NT4.0(日本語版)にインストールする	63
インストール方法の選択	63
インストール方法 ①	64
MultiWriter 2200Xを共有プリンタにする場合	69
インストール方法 ②	70
インストール方法 ③	75
PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする	81
Windows NT3.51(日本語版)にインストールする	82
インストール方法の選択	82
インストール方法 ①	83
MultiWriter 2200Xを共有プリンタにする場合	89
インストール方法 ②	90
インストール方法 ③	96
PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする	104
ネットワークサーバからインストールする	105
ネットワークサーバのインストール準備	106
Windows NT3.51(日本語版)の場合	106
Windows NT4.0(日本語版)の場合	108
ネットワーククライアントへのインストール	109
Windows 3.1(日本語版)にインストールする	110
NMPSソフトウェアまたはプリンタドライバをアンインストールする	113
Windows 95(日本語版)の場合	114
PrintAgentのアンインストール	114
プリンタドライバのアンインストール	116
Windows NT4.0(日本語版)の場合	117
PrintAgentのアンインストール	117
プリンタドライバのアンインストール	119
Windows NT3.51(日本語版)の場合	120
PrintAgentのアンインストール	120
プリンタドライバのアンインストール	121
Windows 3.1(日本語版)の場合	122
MS-DOS環境でプリンタを選択する	124
ESC/Pエミュレーションでプリンタを選択する	125
PC-PTOS環境でプリンタを選択する	126

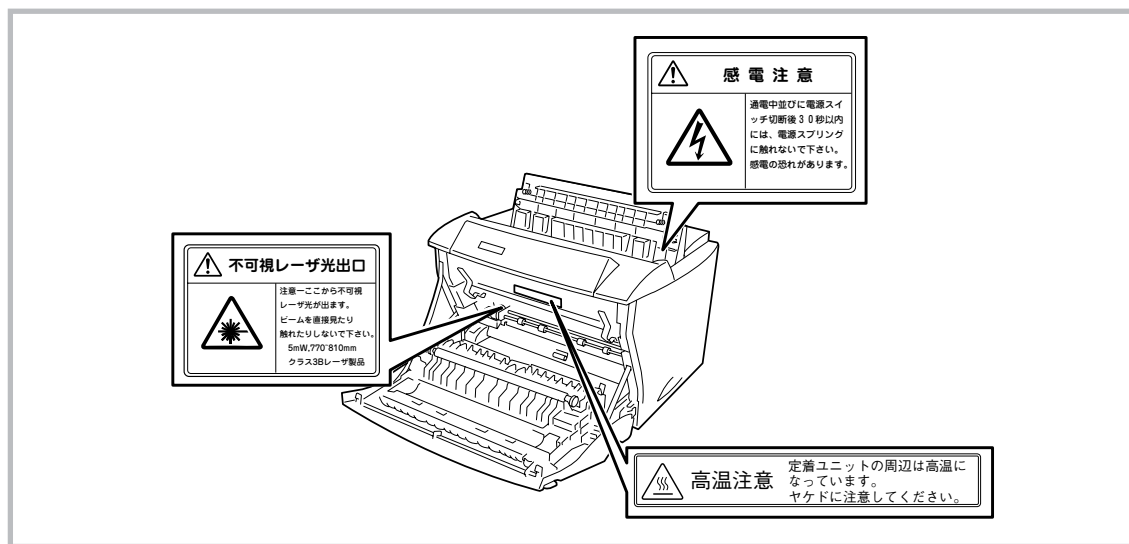
1 プリンタを準備する前に



警告ラベルについて

MultiWriter 2200Xプリンタ内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはプリンタを操作する際、考えられる危険性を、常にお客様に意識していただくためのものです。

もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして、判読不能な状態であったら、販売店にご連絡ください。



警告ラベル位置

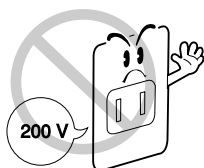
安全上のご注意

次ページ以降に示す注意事項はプリンタを安全にお使いになる上で特に重要なものです。この注意事項の内容をよく読んで、ご理解いただき、プリンタをより安全にご活用ください。記号の説明については表紙の裏の説明を参照してください。

準備する前に

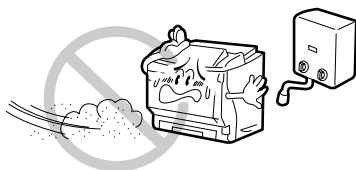
⚠ 注意

正しい電圧で



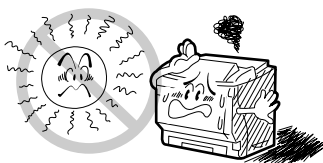
電源は指定された電圧、電流の壁付きコンセントをお使いください。指定外の電源を使うと火災や漏電になることがあります。

ほこり・湿気の多い場所を避ける



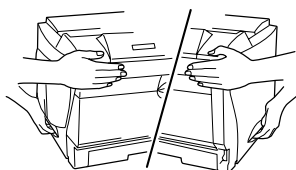
- プリンタをほこりの多い場所、給湯器のそばなど湿気の多い場所には置かないでください。火災になることがあります。
- プラグ部分は時々抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災になることがあります。

日の当たるところには置かない



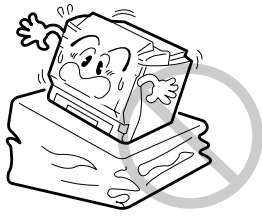
プリンタを窓ぎわなどの直射日光が当たる場所には置かないでください。そのままにすると内部の温度が上がり、プリンタが異常動作したり、火災を引き起こしたりするおそれがあります。

プリンタを運ぶときは



プリンタの重量約19kgの重さがあります(EPカートリッジ含まず)。装置側面の取っ手を持ち、装置前面に手をそえて二人以上で運んでください。一人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。

不安定な場所に置かない

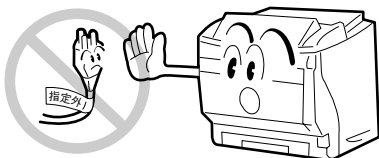


プリンタを不安定な場所には置かないでください。けがや周囲の破損の原因となることがあります。

取り付けるとき

注意

指定以外の電源コードは使わない



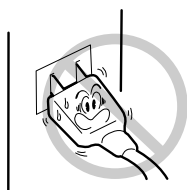
プリンタに添付されている電源コード以外のコードを使わないでください。電源コードに定格以上の電流が流れると、火災になるおそれがあります。

電源コードをたこ足配線にしない



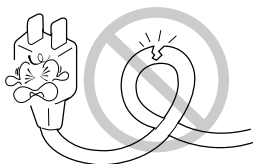
コンセントに定格以上の電流が流れると、コンセントが過熱して火災の原因となるおそれがあります。

電源プラグを中途半端に差し込まない



電源プラグは根元までしっかりと差し込んでください。中途半端な差し込みは接触不良の発熱による火災の原因となるおそれがあります。また中途半端な差し込み部にほこりがたまると、水滴などが付いたとき発熱し、火災になるおそれがあります。

電源コードは曲げたり、ねじったりしない



電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、束ねたり、ものを載せたり、はさみ込んだりしないでください。またステッpler等で固定することもおやめください。コードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

警告

プリンタの内部をのぞかない



このプリンタはレーザ(レーザダイオード)を使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザ光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザ光は目に見えません)。

分解・修理・改造はしない



ユーザズマニュアルに記載されている場合を除き、分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。プリンタが正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の原因となるおそれがあります。

煙や異臭、異音がしたら



万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちに電源スイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となるおそれがあります。

針金や金属片を差し込まない



通気孔などのすきまから金属片や針金などの異物を差し込まないでください。感電のおそれがあります。



注意

こわれた液晶ディスプレイには触らない



操作パネルの液晶ディスプレイ内には人体に有害な液体があります。壊れた液晶ディスプレイから流れ出た液体が、万一、口に入った場合は、すぐにうがいをして、医師に相談してください。また、皮膚に付着したり、目に入った場合は、すぐに流水で15分以上洗浄して、医師に相談してください。

雷が発生しそうなときは



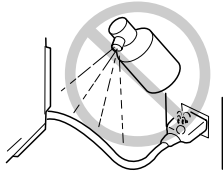
火災・感電の原因となります。雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また雷が鳴りだしたらケーブル類も含めて装置には触らないでください。

プリンタ内に水や異物を入れない



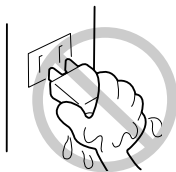
プリンタ内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解したりしないで販売店に連絡してください。

電源コードに薬品類をかけない



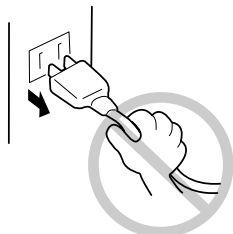
電源コードに殺虫剤などの薬品類をかけないでください。コードの被覆が劣化し、感電や火災の原因となることがあります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない



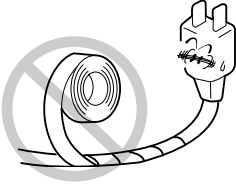
お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差しをしないでください。感電することがあります。

コードを引っ張らない



電源プラグを抜くときは必ずプラグ部分を持って行ってください。コード部分を引っ張るとコードが破損し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

損傷した電源コードは使わない



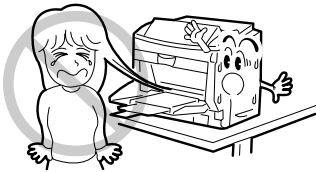
損傷した電源コードはすぐ同じものと取り替えてください。損傷部分を補修してお使いにならないでください。ビニールテープなどで補修した部分が過熱し、火災や感電の原因となるおそれがあります。

高温注意



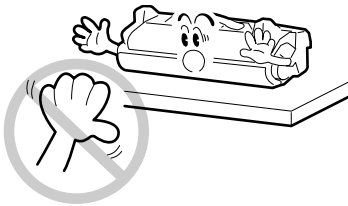
プリンタの内部には、使用中に高温になる定着ユニットという部品があります。カバーを開けて作業する場合は、十分に冷めてから行ってください。

巻き込み注意



プリンタの動作中は用紙挿入口に手や髪の毛を近づけないでください。髪の毛を巻き込まれたり、指をはさまれたりしてけがをすることがあります。

お子様に注意

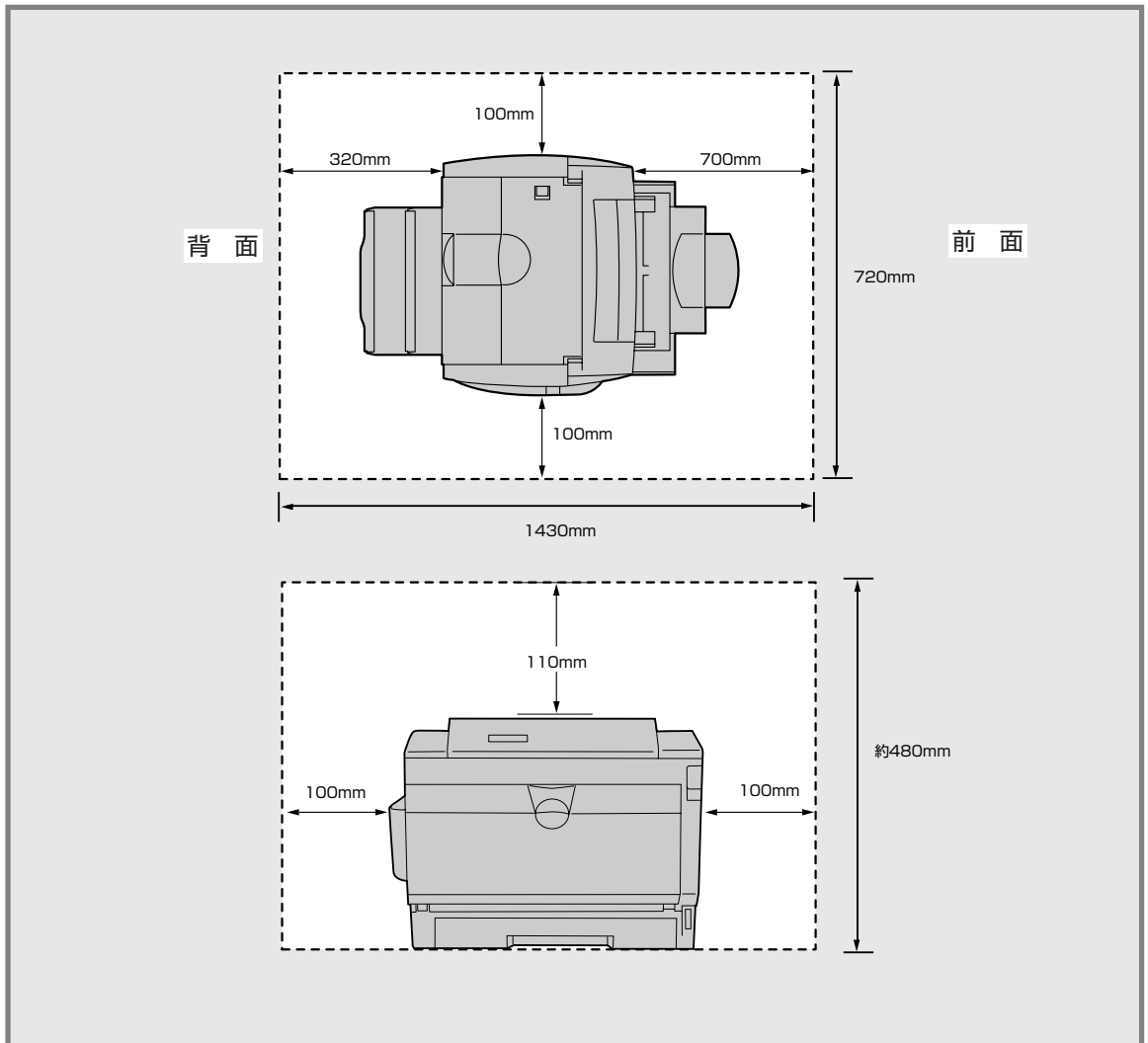


EPカートリッジはお子様の手の届かない所に保管してください。EPカートリッジに入っているトナーが、目や口等に入ったりすると健康を損なうことがあります。

MultiWriter 2200Xの設置について

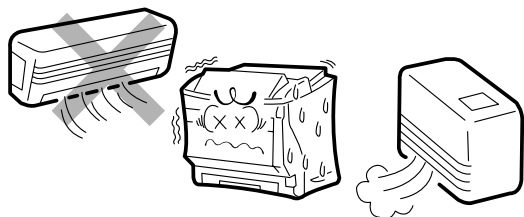
設置に必要なスペース

MultiWriter 2200Xの設置に必要なスペースは次のとおりです。2200Xを安全に、快適にご使用いただくために、十分なスペースを確保し、風通しのよい場所に設置してください。

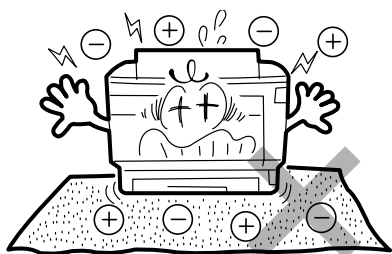


設置してはいけない場所

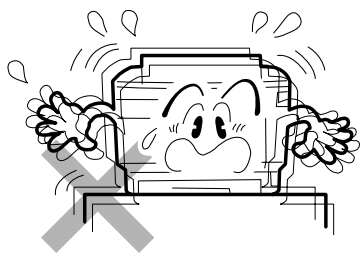
次のような場所には設置しないでください。



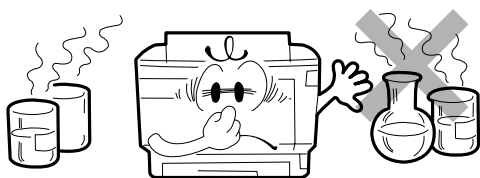
- 直射日光の当たる場所、湿気が多い場所、温度変化の激しい場所(暖房器、エアコン、冷蔵庫などの近く)には設置しないでください。また温度変化により結露現象が起これば故障の原因となることがあります。



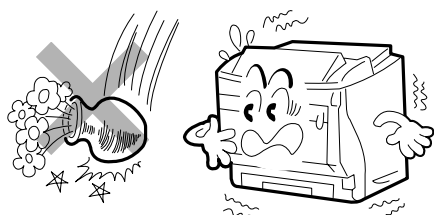
- じゅうたんを敷いた場所では使用しないでください。静電気による障害で装置が正しく動作しないことがあります。



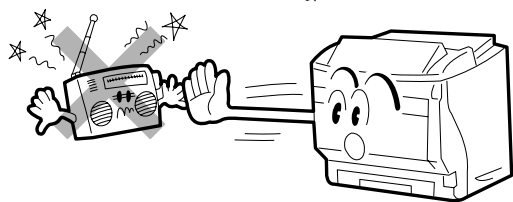
- 強い振動の発生する場所に設置しないでください。装置が正しく動作しないことがあります。



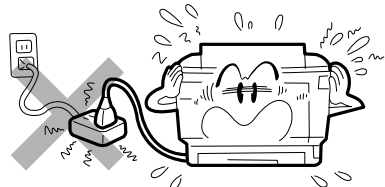
- 腐食性ガスの発生する場所、薬品類がかかるおそれのある場所には設置しないでください。部品が変形したり傷んだりして装置が正しく動作しなくなることがあります。



- 上から物が落ちてきそうな場所には設置しないでください。衝撃などにより装置が正しく動作しないことがあります。



- ラジオやテレビなどの近くには設置しないでください。プリンタのそばで使用すると、ラジオやテレビの受信機などに受信障害を与えることがあります。

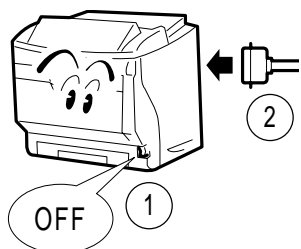


- 添付の電源コードのみでは届かない場所に設置しないでください。延長コードの過容量、延長コードへのコンセントの差し込みにより発熱するおそれがあります。

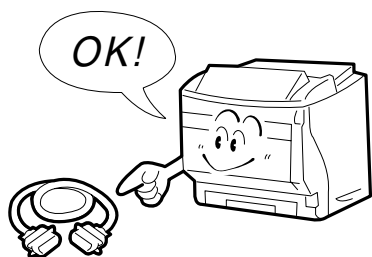
正しく動作させるために

プリンタを正しく動作させるために、次に示す注意事項を守ってください。

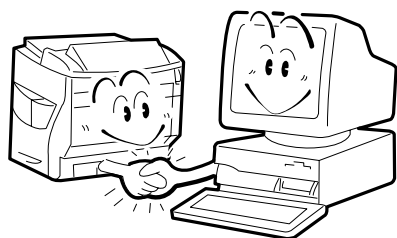
プリンタを準備する際に



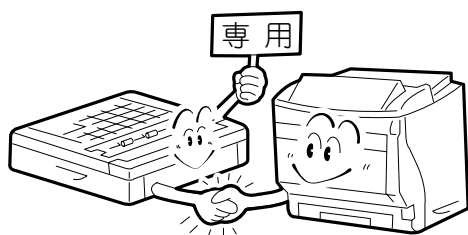
- プリンタケーブルやオプションの取り付け、取り外しを行う前に、電源スイッチをOFFにしてください。電源が入ったまま行うと誤動作するようになり、故障することがあります。



- 用意したプリンタケーブルがお客様のコンピュータに合っていることを確認してください。(11ページを参照してください。)

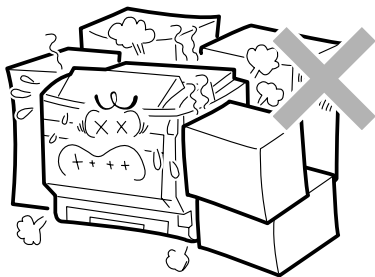


- ご使用になるコンピュータ環境に合った方法でコンピュータ側からプリンタを指定してください。(指定方法についてはユーザーズマニュアル[1/3]の第2章を参照してください。)

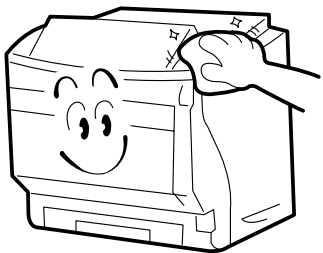


- オプションは2200X専用のものをお使いください。たとえ取り付けることができても正常に動作しないばかりか、プリンタ本体が故障することがあります。(詳しくは、ユーザーズマニュアル[3/3]をお読みください。)

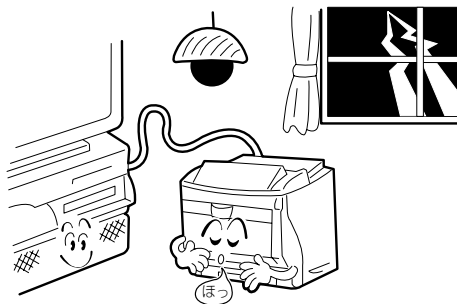
設置後は



- プリンタの排気孔をふさがないでください。また排気孔の上に物をのせないでください。プリンタ内の温度が異常に高くなり、正しく動作しなくなることがあります。



- 定期的にプリンタを清掃してください。(清掃の内容はユーザーズマニュアル[2/3]の12章で説明しています。)定期的な清掃は印刷品位を保つだけでなく、さまざまな故障の発生を未然に防ぐ効果もあります。



- 落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として交流無停電電源装置等を使用することをお勧めします。

使用できるコンピュータとプリンタケーブル

次ページの表をご覧ください。使用するコンピュータが、MultiWriter 2200Xを正常に動作できる機種かどうかを確認してください。

また、MultiWriter 2200Xにはプリンタケーブルが添付されていないため、別途お買い求めになる必要があります。ご使用のコンピュータに合ったプリンタケーブルは、次ページの表で確認してください。



パソコン本体とプリンタとの接続は、当社指定のケーブルをご使用ください。指定以外のケーブルを使用したり、市販のプリンタバッファ、プリンタ切り替え器、プリンタ共有器などを使用すると、2200Xの機能の一部または全部が正常に動作しない場合があります。



Macintoshコンピュータと接続する場合やネットワークに接続する場合はオプションの「マルチプロトコルLANボード」と専用のネットワークケーブルが必要です。詳しくはユーザーズマニュアル[3/3]をご覧ください。

NMPSの機能を実現するために

- PC-9800シリーズの場合

Windows 95、Windows NT4.0/3.51、Windows 3.1(各日本語版)のいずれかが動作する環境が必要です。*1
パソコン本体が36ピンパラレルインタフェースに対応している場合、あるいはネットワーク経由で接続している場合は、PrintAgentが使用できます*2。PrintAgentのプリンタステータスウィンドウの音声メッセージ機能を利用する際には、コンピュータ本体にPCM音源再生機能が必要です。

- DOS/V対応機*3の場合

Windows 95、Windows NT4.0/3.51、Windows 3.1(各日本語版)のいずれかが動作する環境が必要です。*1
パソコン本体が36ピンパラレルインタフェースに対応している場合、あるいはネットワーク経由で接続している場合は、PrintAgentが使用できます*2。PrintAgentのプリンタステータスウィンドウの音声メッセージ機能を利用する際には、コンピュータ本体にPCM音源再生機能が必要です。

*1 Windows NT3.5(日本語版)に対応のNMPSソフトウェアは後日無償で提供します。詳しくは19ページを参照してください。

*2 PrintAgentはWindows 95、Windows NT4.0/3.51(各日本語版)に対応しています。Windows 3.1(日本語版)には対応していません。

*3 IBM PC/AT100%互換機

サウンド機能について

MultiWriter 2200Xは、PrintAgentでプリンタステータスウィンドウの表示に加えて、音声でメッセージを通知させることもできます。この機能を利用できるのは、PCM録音・再生など「サウンド機能」を持ったコンピュータです。お手持ちのコンピュータが音声メッセージ機能を使用できるかどうかは、次ページの表で確認してください。

メモリについて

NMPSソフトウェアの機能のPrintAgentを動作させるためには、コンピュータに最低次のメモリ容量が必要です。

- Windows 95(日本語版)： 8MB
- Windows NT4.0(日本語版)： 16MB
- Windows NT3.51(日本語版)： 12MB

機能	PintAgent	音声メッセージ	プリンタケーブル
パソコン本体			
PC-9821Xa20, Xa16, Xa13, Xa12, Xa10, Xa9, Xa7, Xa7e, Xe10(Xe10/4は除く), Xt16, Xt13, Xv20, Xv13, Xc16, Xc13, Xt, Xa, Xn, Xp, Xs, Xf, V200, V166, V20, V16, V13, V12, V10, V7, Ra20, Ra18, Rv20, St20, St15, An, Ap2, As2, Ap3, As3, C200, Ct20, Ct16, Cr13, Cu16, Cu13, Cu10, Cx13, Cb10, Cb, Cx, Cf, Cs2, Cb2, Cx2, Ce2, Cb3, Cx3, Nr166, Nr150, Nr15, Nr13, Nr12, Na13, Na12, Na9, Na7, Nb10, Nb7, Ls150, La13, Ls12, La10, La7, Nf, Np, Nx ※1	○	○	PC-CA202 (1.5m)*11 PC-CA204 (4m)
PC-9821Xe10/4 PC-9801BX4	○	*2	
PC-9821Xb10	○	*3	
PC-9821Be, Bs, Bp, Bf, Ts, Xe, Rs20 PC-9801BX2, BS2, BA2, BX3, BA3 SV-98シリーズ	○	*4	
PC-9821Es, Ne2, Nd, Ld, Nm, Lt, Ne3, Nd2, Lt2 PC-9801NL/A	○	*5	
PC-9821Ns ※5	○	*6	
PC-9801NS/A ※5	○	*7	
PC-9821Ce, Ae, As, Ap, Af PC-98GS ※2	*1	*8	PC-CA201R (1.5m)*12 PC-CA203 (4m)
PC-9801FA, FS, FX, RA, RS, ES, DA, DS, US, T, CS, BX, BA ※5	*1	*9	
PC-98XL ² , RL ※3, ※5	*1	*9	パソコン本体に添付(PC-PR801-21)
PC-H98シリーズ ※3 ※5	*1	*9	パソコン本体に添付(PC-H98-K05) PC-CA204 (4m)
SV-H98シリーズ ※3 ※5	*1	*9	PC-CA202 (1.5m)*11 PC-CA204 (4m)
PC-98XA, XL ※3	×	×	パソコン本体に添付(PC-PR801-21)
上記以外の14ピンパラレルインタフェースを持つ PC-9800シリーズデスクトップタイプ	×	×	PC-CA202 (1.5m)*11 PC-CA204 (4m)
上記以外の20ピンパラレルインタフェースを持つ98NOTEシリーズ	×	×	PC-9801N-19 (1.5m)
PC-98LT	×	×	パソコン本体に添付(PC-98LT-13)
上記以外のPC-9800シリーズラップトップタイプ	×	×	パソコン本体に添付(PC-9801LV-13)
PC-9801P	×	×	PC-9801N-19 (1.5m)
PC-98HA	×	×	PC-98HA-18 (1.5m)
98ハイレゾボード(PC-9821A-E02)	×	×	ボードに添付(PC-H98-K05)
プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)	—	—	PC-CA202 (1.5m)*11
PC-8800シリーズ	×	×	PC-CA201R (1.5m)*12 PC-CA203 (4m)
DOS/V対応機 ※4	○	*10	PC-PRCA-01 (1.5m)

※1 98ハイレゾボード(PC-9821A-E02)使用時、プリンタステータスウィンドウ機能、音声ガイド機能などは使用不可。

※2 98ハイレゾボード(PC-9821A-E02)使用時、プリンタ増設インタフェースボードの増設は不可。

※3 ハイレゾリフレッシュモードでは、プリンタステータスウィンドウ機能、音声メッセージ機能は利用不可。

※4 MS-DOS 5.0/V以上またはIBM DOS J5.0/V以上が動作するIBM PC/AT 100%互換機。

※5 一部のコンピュータによっては、CPUの性能によりPrintAgentの動作が不安定または動作しないものがあります。

*1 プリンタステータスウィンドウの表示は、プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)の使用により実現可能。

*2 音声メッセージ機能は、PCMサウンドサブボード(PC-9821XB10-B01)またはサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

*3 音声メッセージ機能は、PCMサウンドサブボード(PC-9821XE-B02)またはサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

*4 音声メッセージ機能は、サウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

*5 音声メッセージ機能は、PCMサウンドカード(PC-9801N-J04)の使用により実現可能。

*6 音声メッセージ機能は、PCMサウンドカード(PC-9801N-J04)の使用、またはドッキングステーション(PC-9821N-U04, U05)およびサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

*7 音声メッセージ機能は、PCMサウンドカード(PC-9801N-J04)の使用、またはI/O拡張ユニット(PC-9801N-08)およびサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

*8 音声メッセージ機能は、プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)の使用により実現可能。

*9 音声メッセージ機能は、プリンタ増設インタフェースボード(PC-9801-94)およびサウンドボード(PC-9801-118, 86, 73)の使用により実現可能。

*10 PCM音声再生機能が必要。

*11 PC-H98-K05と同等。

*12 PC-CA201と同等。

なお、サウンドボードおよびPCMサウンドカード増設時には、スピーカシステム(PC-SP101, 102, 103, 104, 105)が必要です。

NMPS(NEC MultiWriter Printing System)ソフトウェアとは

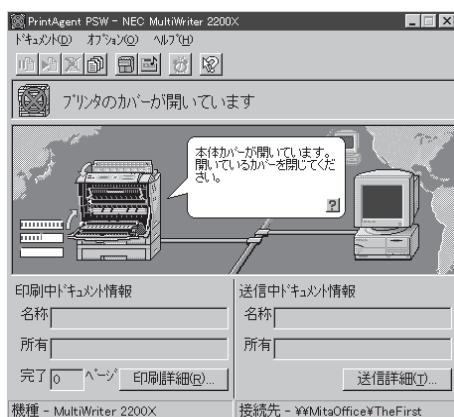
NMPSソフトウェアはMultiWriter 2200XをWindows環境でより簡単に、より快適に使用するための印刷システムです。NMPSソフトウェアには以下のような特長があります。

□ 快適高速印刷

NMPSソフトウェアではNPD(L Level 2)を拡張しWindowsに対する適応性を高めることにより、印刷時のコンピュータ側、プリンタ側の変換処理を大幅に軽減しました。同時にコンピュータ本体とプリンタの処理の分担の最適化を図り、コンピュータ上での印刷開始からプリンタの印刷終了までトータルでの時間短縮を実現しました。

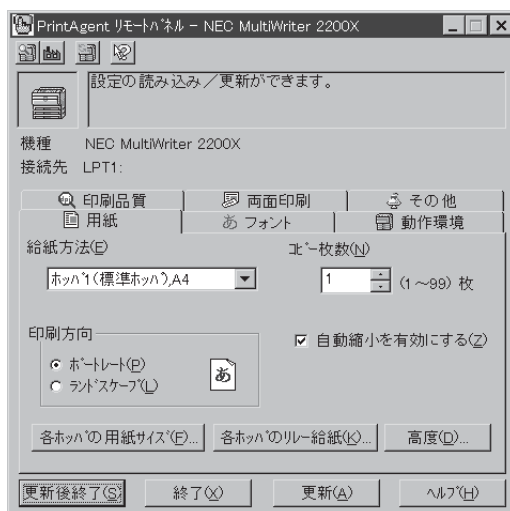
□ PrintAgentによる一歩進んだ使いやすさ

NMPSソフトウェアでサポートされるPrintAgentを使用すると、コンピュータの画面や音声によりプリンタの状態(用紙切れ、カバーオープンなど)や印刷の進行状況を確認することができます(プリンタステータスウィンドウ)。



プリンタステータスウィンドウの例

またプリンタの各種設定もコンピュータの画面上で行うことができます(リモートパネル)。



リモートパネルの例

□ 優れたネットワーク対応

PrintAgentによるプリンタの状態確認やプリンタの設定機能は、ネットワーク上のプリンタであっても区別なく使用することができます。PrintAgentが使用できるネットワーク環境については次項をご覧ください。

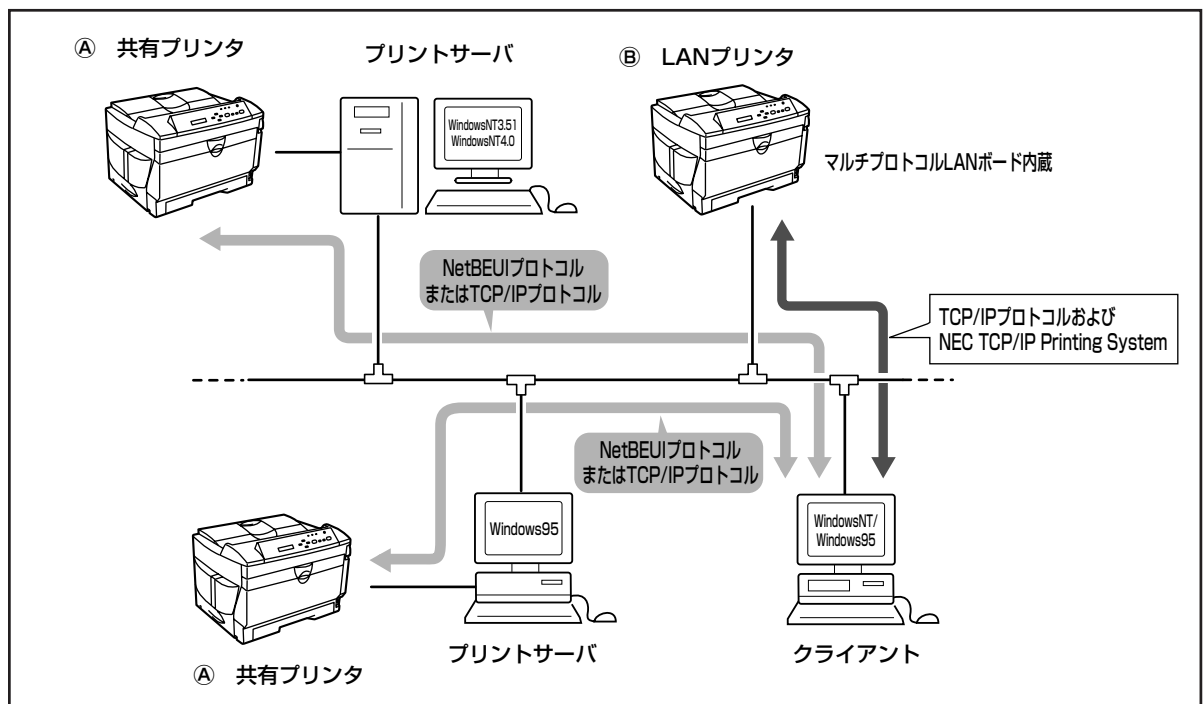
□ 従来の資産を継承

NMPSソフトウェアはNPDLの拡張によって実現されています。したがって、従来のNPDL (Level 2) 対応プリンタと同様にお使いいただけます。

PrintAgentが使用できるネットワーク環境について

PrintAgentはネットワーク環境で、次の形態のプリンタとしてお使いの時に利用できます。

- ① Windows 95/Windows NT4.0/Windows NT3.51が動作しているプリントサーバが提供する共有プリンタ[Ⓐ]を、Windows 95/Windows NT4.0/Windows NT3.51が動作しているクライアントから利用する。
- ② ネットワークに直接接続されているLANプリンタ[Ⓑ]を、Windows 95/Windows NT4.0/Windows NT3.51が動作しているクライアントから直接利用する。
- ③ Windows 95/Windows NT4.0/Windows NT3.51が動作しているプリントサーバが共有プリンタとして提供しているLANプリンタ[Ⓑ]を、Windows 95/Windows NT4.0/Windows NT3.51が動作しているクライアントから利用する。



④を利用する場合、プリントサーバ、クライアントともに同じプロトコルが組み込まれていなければなりません。いずれかのプロトコルが利用できます。

- ◆ NetBEUIプロトコル
- ◆ TCP/IPプロトコル

⑤はマルチプロトコルLANボードを使ってネットワークに接続されているLANプリンタですがサーバ経由でもご利用になれます。

この場合、コンピュータにはTCP/IPプロトコル、NEC TCP/IP Printing Systemが組み込まれていなければなりません。マルチプロトコルLANボードについては、**ユーザーズマニュアル[3/3]**をご覧ください。



大規模なネットワークをWindows NTサーバで構築する時、サーバのリソース量によっては、クライアント側でプリンタ情報が表示されない場合があります。印刷機能についてはなんら支障はありません。詳細は、弊社メディアターミナル販売推進本部 プリンタ販売推進部(TEL:03-3798-6290、FAX:03-3798-6291)にお問い合わせください。

NEC TCP/IP Printing Systemについて

「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って、LAN接続されたプリンタを双方向通信可能にするためのソフトウェアです。

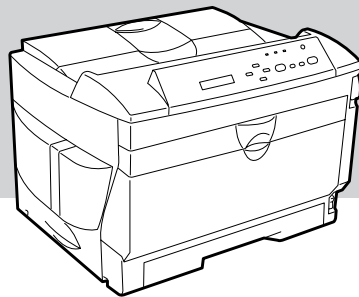
このソフトウェアをインストールすることによりサーバ・クライアントシステムのようなネットワーク・サーバを必要とせずTCP/IPプロトコルを使用してネットワーク対応プリンタに直接「ピア・ツー・ピア」ネットワーク印刷できるようになります。また、マルチプロトコルLANボードの情報をネットワークを経由し見ることもできるようになります。

このソフトウェアは、プリンタに添付のNMPSディスクに含まれています。



コンピュータ本体とプリンタの接続で、当社指定以外のプリンタケーブルやプリンタインタフェース変換アダプタ、またはプリンタバッファ、プリンタ切り替え器、プリンタセレクタなどを使用している環境では、PrintAgentはご使用になれません。既にPrintAgentをインストールされている場合、Windows 95では「プリンタスプールの設定」で「このプリンタの双方向通信機能をサポートしない」にしてください。Windows NT4.0では、プリンタプロパティの[ポート]シートで「双方向サポートを有効にする」のチェック外してください。Windows NT3.51では、印刷先のポートを、「LPTNx:」から「LPTx:」に変更してご利用ください(詳細はユーザーズマニュアル[2/3]参照)。

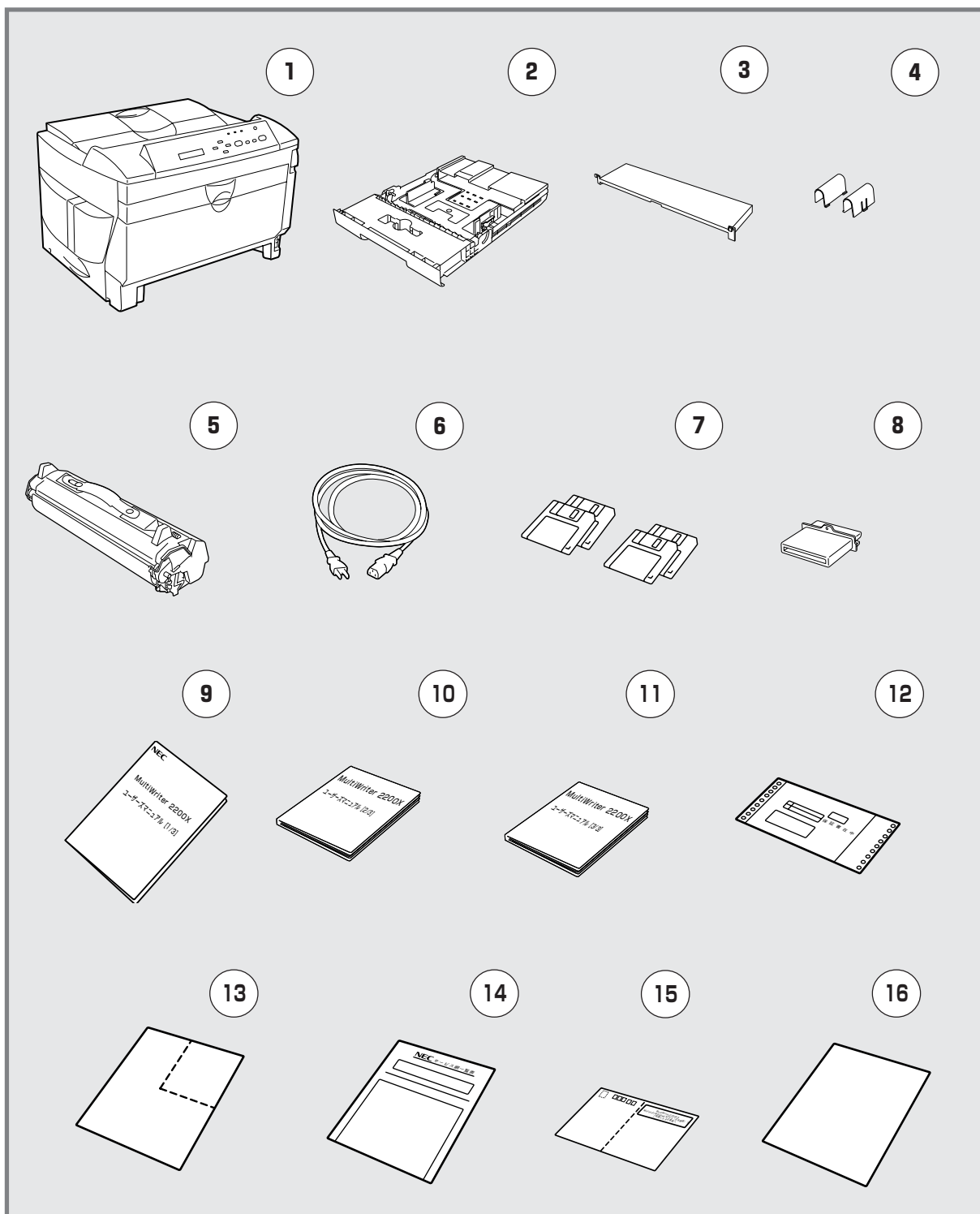
2 プリンタを準備する



箱の中身を確認する

箱を開けて、まず次のものがすべてそろっていることを確認し、それぞれの点検を行ってください。万一足りないものや損傷しているものがある場合には、販売店に連絡してください。

- | | |
|-----------------------|-----------------------------|
| ① MultiWriter 2200X本体 | ⑨ ユーザーズマニュアル[1/3] (本書) |
| ② 用紙カセット | ⑩ ユーザーズマニュアル[2/3] |
| ③ キャノピー | ⑪ ユーザーズマニュアル[3/3] |
| ④ ケーブルクランプ | ⑫ 保証書 |
| ⑤ EPカートリッジ | ⑬ お客様登録申込書 |
| ⑥ 電源コード | ⑭ NECサービス網一覧表 |
| ⑦ NMPSディスク(4枚) | ⑮ Windows NT3.5 ソフトウェア請求はがき |
| ⑧ フォントカードガイド | ⑯ ソフトウェアのご使用条件 |



- 保証書とNECサービス網一覧表は大切に保管してください。
- お客様登録申込書は、所定事項を記入の上投函してください。
- 梱包材料(箱や緩衝材など)はプリンタを運搬するときにより必要となりますので、保存しておいてください。

3.5インチの1.2MBフロッピーディスクまたは 5インチのフロッピーディスクが必要な場合

2200Xには3.5インチの1.2MBでフォーマットされたフロッピーディスクまたは5インチのフロッピーディスクは添付されていません。PC-9800シリーズのコンピュータをご使用の方で、3.5インチの1.2MBフォーマット形式のフロッピーディスクまたは5インチフロッピーディスクが必要な場合は必要事項を下記宛先までFAXまたは電話でご連絡ください。ご希望のフロッピーディスク(PC-9800シリーズ用)をお送りします。

必要事項

- ① プリンタ品名「MultiWriter 2200X」
- ② プリンタの製造番号 保証書をご覧ください。9桁の英数字です。
- ③ フロッピーディスクタイプ 3.5インチの1.2MBタイプか、5インチタイプかをお知らせください。
- ④ ご住所
- ⑤ ご氏名
- ⑥ ご連絡先 昼間ご連絡がとれる電話番号をお知らせください。また自宅が勤務先かも明記ください。

連絡先

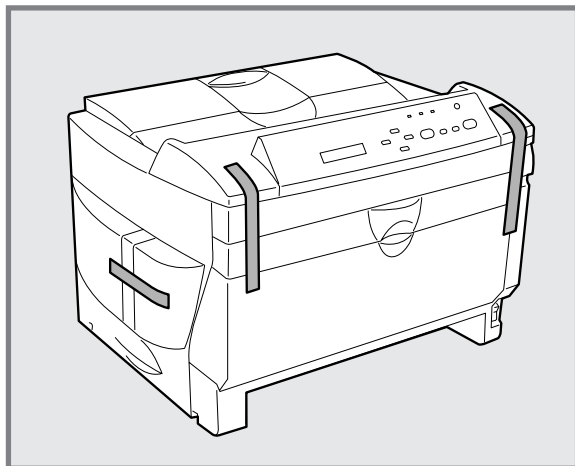
NEC商品サービス(株) サプライ品販売促進部
TEL: 044-813-2400
FAX: 044-813-2610

Windows NT3.5ソフトウェア提供について

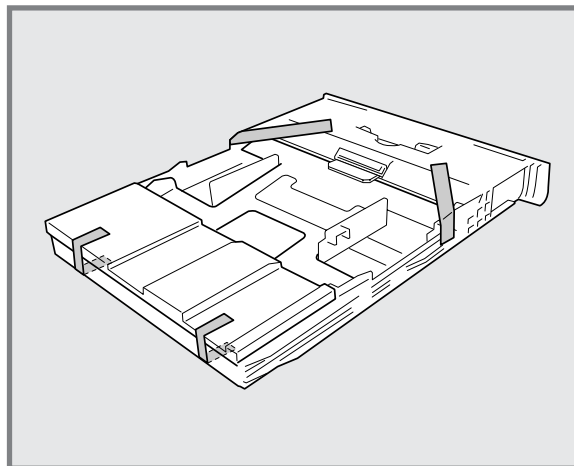
NECでは、1997年7月以降、Windows NT3.5用プリンタドライバを提供する予定です。Windows NT3.5用プリンタドライバはインターネット、NIFTY-Serve、PC-VANに1997年7月以降アップロードされます。**ユーザーズマニュアル[2/3]**11ページの「**情報サービスについて**」を参照し、ご利用ください。また、はがきによりご請求していただくこともできます。その際は大変ご面倒をお掛けしますが、添付の請求はがきに必要事項をご記入の上、切手を貼っていただき、当社までご返送いただきますようお願い致します。はがきにより請求いただいた場合は、お手元に届くまで多少時間をいただきますのでご了承ください。

固定用部材を取り外す

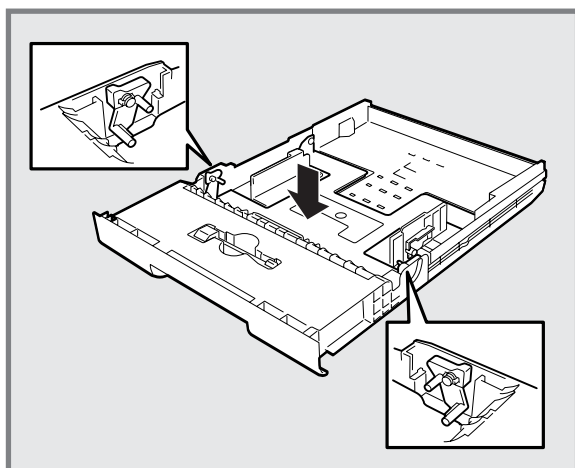
輸送中の損傷を防ぐために、動きやすいあるいは外れやすい箇所をテープで固定してあります。



1. カバーに貼り付けてあるテープ(3か所)を取り除きます。

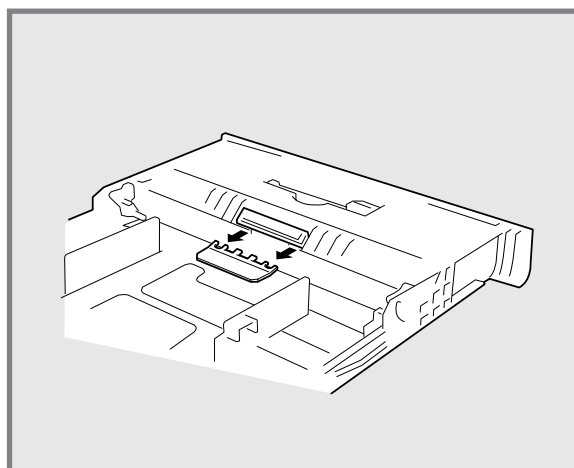


2. 用紙カセットに貼り付けてあるテープ(4箇所)を取り外します。

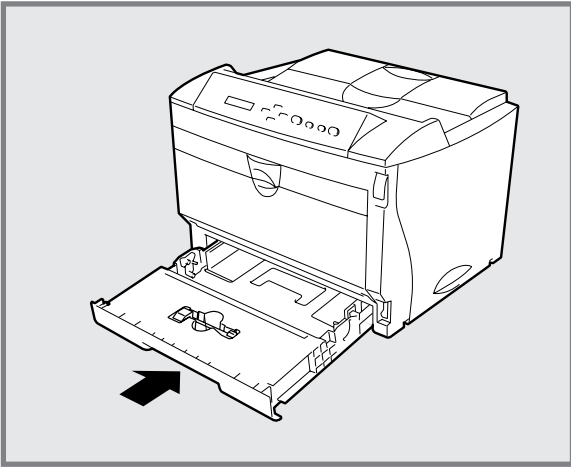


3. 用紙カセット内のリフトプレートを押し、確実に下がっていることを確認します。

リフトプレートが押し下がっていないと用紙カセットをホッパに取り付けることはできません。



4. リフトプレート緩衝防止プレートを取り外します。



5. 用紙カセットをプリンタに差し込みます。
用紙カセットはゆっくり差し込んでください。

EPカートリッジを取り付ける

EPカートリッジはトナーやOPCドラム、現像ユニットなどが一体化されたものです。消耗品のため、印刷が薄くなったら交換します。



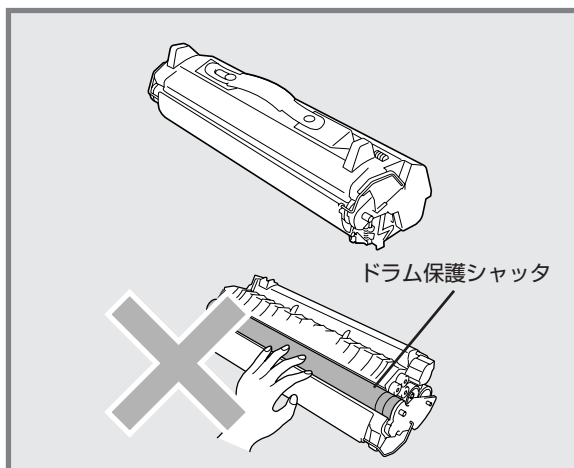
チェック

このカートリッジは地球資源の有効活用を目的として回収しております。お客様にはお手数ながら、ご使用後はお買い上げの販売店または最寄りのNECサービス窓口までお持ち寄りください。

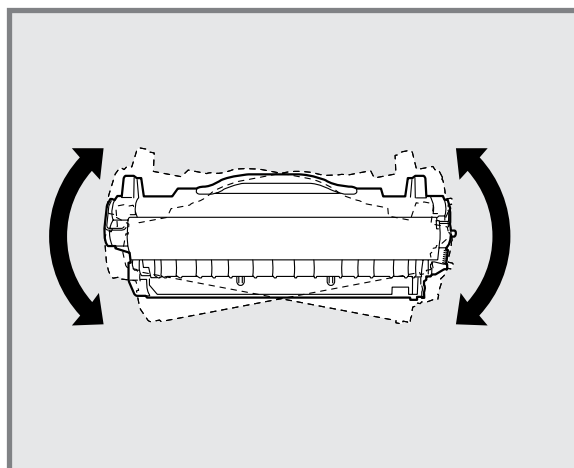


重要

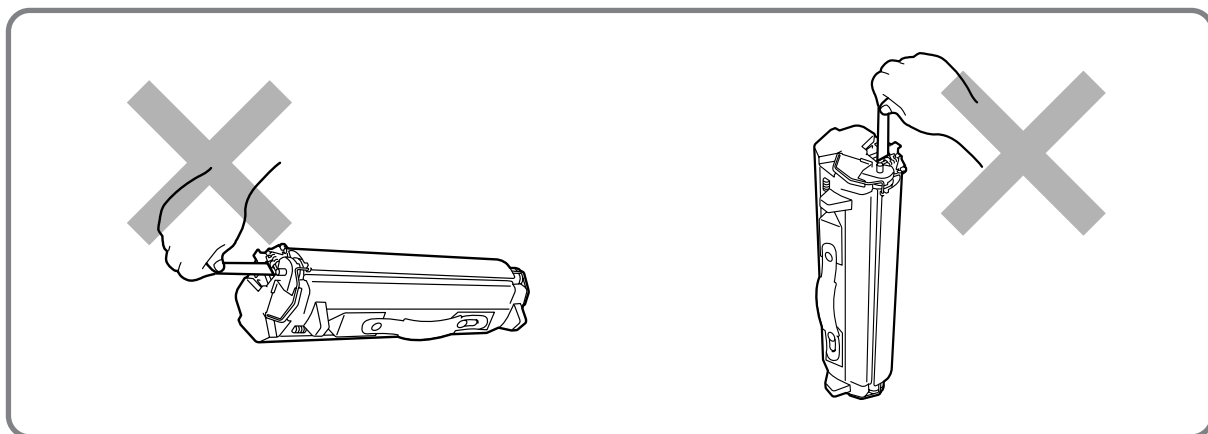
EPカートリッジのドラム保護シャッタには触らないようにしてください。



1. EPカートリッジを袋から取り出します。EPカートリッジに傷がないことを確認してください。



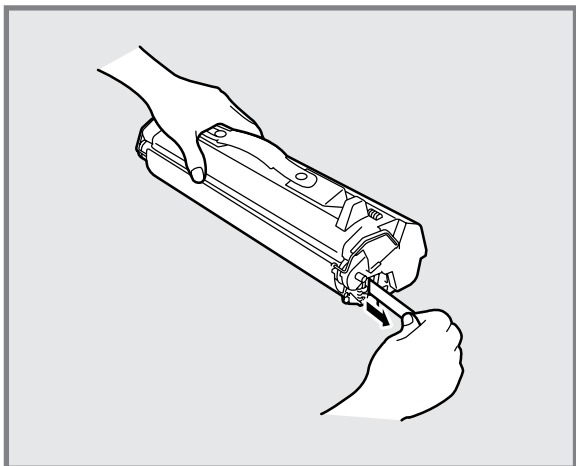
2. 新しいEPカートリッジの中のトナーを均一にするため、水平に持って10回程度、図に示す方向にゆっくり振ります。この時取っ手をもって振らないでください。



重要

EPカートリッジ取っ手を上にして、机など水平な面に置いてビニールシールを引いてください。EPカートリッジを立てた状態でビニールシールを引くと途中で引き抜けなくなるか、切れてしまうおそれがあります。

もしビニールシールが途中で引き抜けなくなった状態で、あるいは途中で切れた状態のままセットすると、印刷品質が劣化するばかりでなくプリンタ自身に障害が生じることがあります。



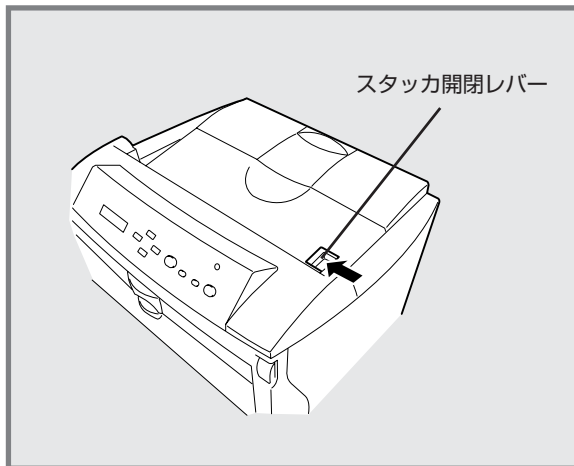
3. EPカートリッジの取手を上にして机など水平な場所に置き、側面にとめられているビニールシールの端を持って、ゆっくり引き抜きます。

ビニールを引き抜くとき少量のトナーが出ることがありますので注意してください。

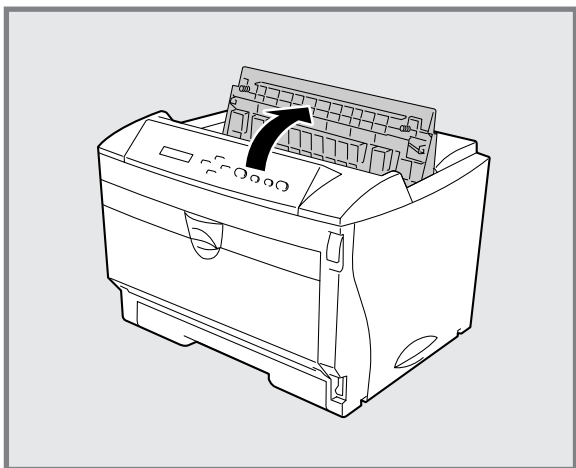


チェック

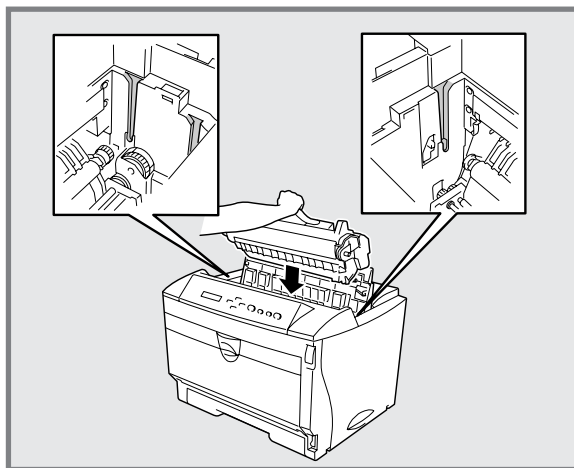
ビニールシールは正常に引き抜けた場合約60cmの長さになり、シールの端はのこば状となります。正常に引き抜けなかった場合は、2200Xを購入された販売店に連絡してください。



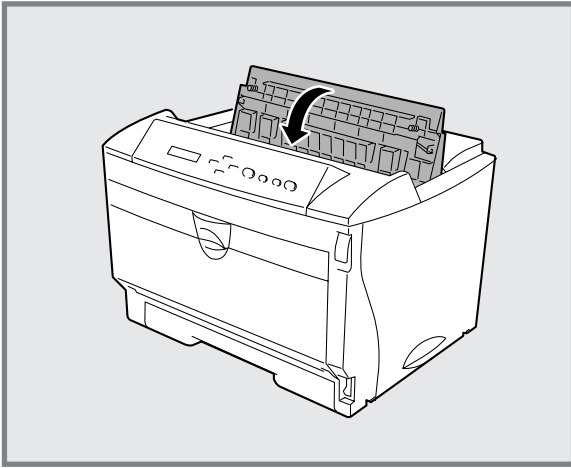
4. スタッカ開閉レバーを左側に押してロックを解除します。



5. スタッカをゆっくりと開けます。
スタッカ開閉レバー付近のくぼみに指を引っ掛けてスタッカを開けてください。



6. EPカートリッジ上部に書いてある矢印の方向をプリンタ正面に向けて、図のようにEPカートリッジの取手をもちカートリッジの両側の金属部(銀色、3か所)をプリンタの内側の溝に合わせてセットします。EPカートリッジが浮き上がっていたり、斜めになっていたりせず、確実に下までセットされていることを確認してください。



7. スタッカカバーを閉じます。

カチッと音がするまでしっかり押し下げます。開閉レバーが確実にしまったことを確認してください。

用紙をセットする

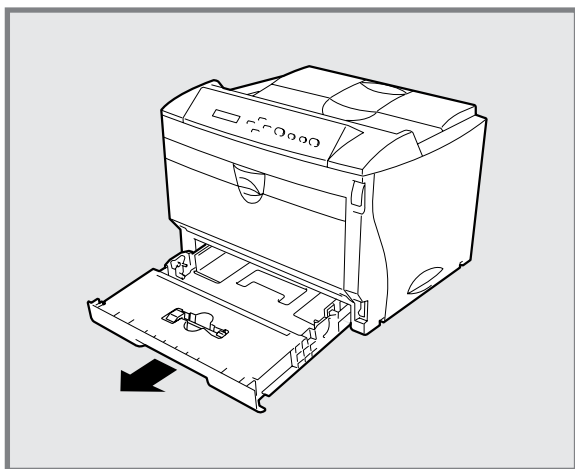


用紙カセットにセットする用紙は、必ず両面とも印刷のしていない用紙をセットしてください。すでに片面印刷してある用紙を用紙カセットにセットしないでください。片面印刷してある用紙をセットし印刷すると、給紙できない、紙詰まりになるなどプリンタの故障の原因となる場合があります。

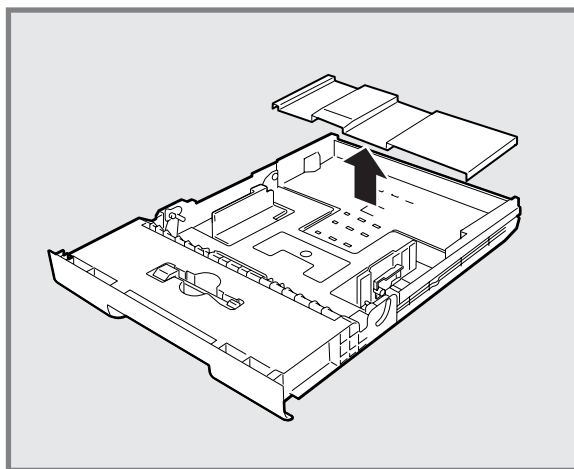
固定用部材を取り外した用紙カセットに用紙をセットします。用紙は普通紙なら250枚までセットできます。(連量55kg用紙)



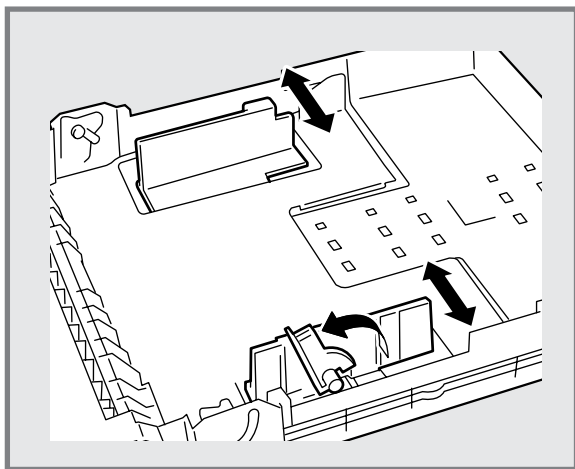
用紙カセット前側のコルク部には手を触れないでください。給紙不良の原因となることがあります。



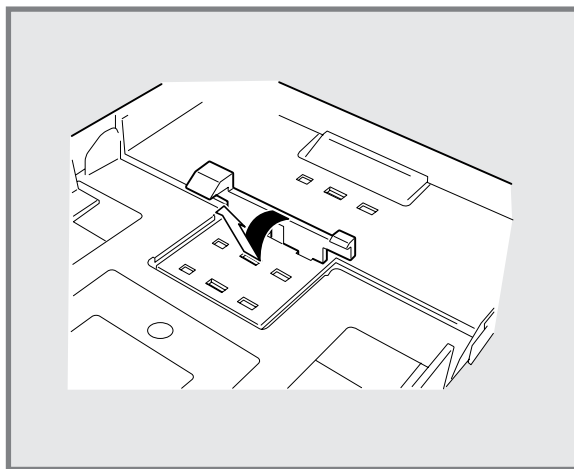
1. 用紙カセットをゆっくり引き出します。



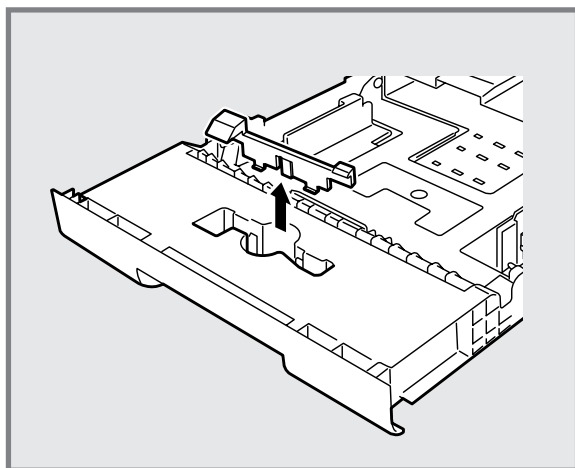
2. カセットカバーを取り外します。



3. サイドガイドのつまみを引き上げてスライドさせ、使用するサイズに合わせます。

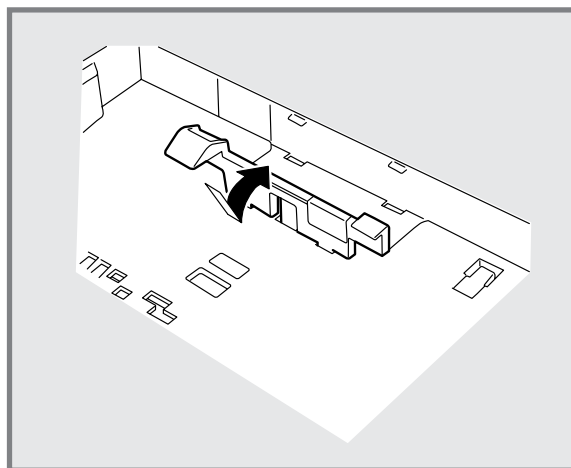


4. エンドガイドのつまみ中央部を押しながら手前に倒し、上に引き抜きます。



チェック

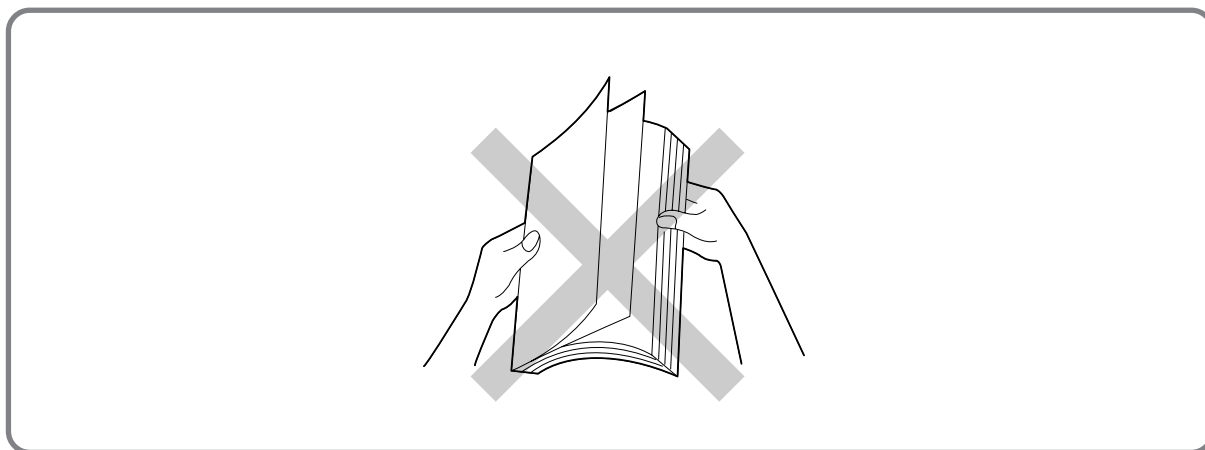
固定用部材を取り外し初めて用紙カセットを使用するときエンドガイドは、用紙カセット手前のエンドガイド入れに入っています。



5. エンドガイドを使用する用紙サイズの溝に合わせてはめ込みます。

B4、A3の用紙をセットするときは、エンドガイドをはめ込む必要はありません。用紙カセット手前のエンドガイド入れに入れて保管してください。

6. 印刷する面を上にして、用紙をそろえてセットします。(次のチェックをご覧ください。)



チェック

- 新しく袋から出した用紙はさばかないでください。用紙をさばくと静電気が起きて紙づまりの原因になることがあります。
- 1つの用紙カセット内にサイズや質の異なる用紙をセットしないでください。
- 用紙のつぎ足しはしないでください。
用紙が用紙カセットに残っていてさらに追加する場合は、いったん用紙カセットに残っている用紙を全部取り出して、追加する用紙といっしょにそろえ直してからセットしてください。

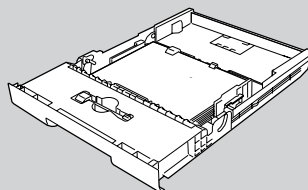


重要

用紙のセット方法

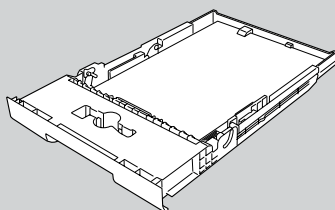
B5、A5サイズ、レターサイズの場合は用紙を下図のようにセットします。

このセット方法を今後MultiWriter 2200Xユーザーズマニュアルでは「横置きにセットする」と言うことにします。

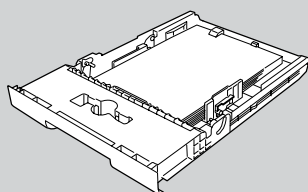


A3、B4サイズの場合は用紙を下図のようにセットします。

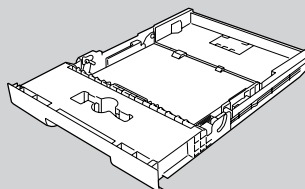
このセット方法を今後MultiWriter 2200Xユーザーズマニュアルでは「縦置きにセットする」と言うことにします。



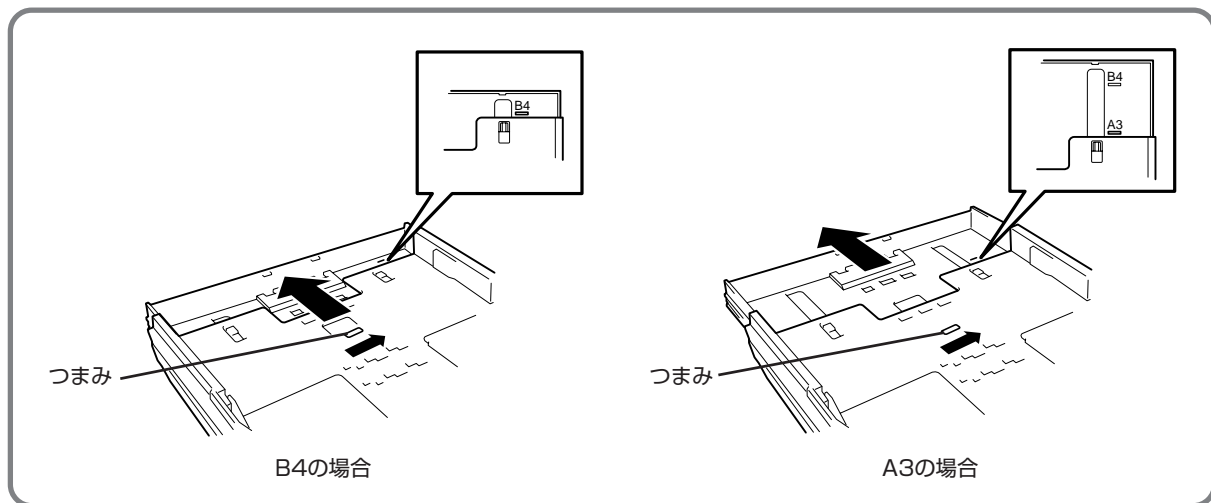
A4サイズの場合は用紙を下図のように縦置き、横置きどちらの方向でもセットできます。



縦置き



横置き



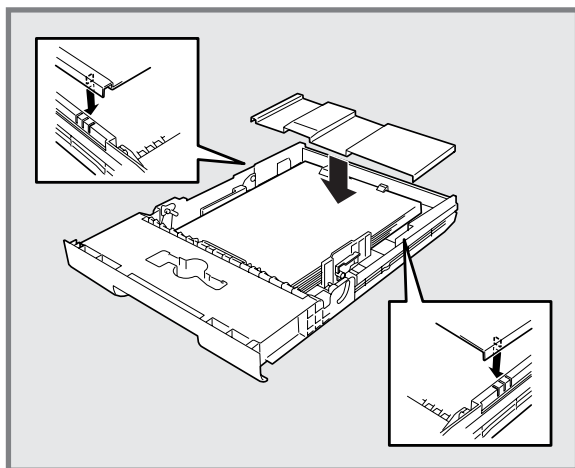
B4の場合

A3の場合

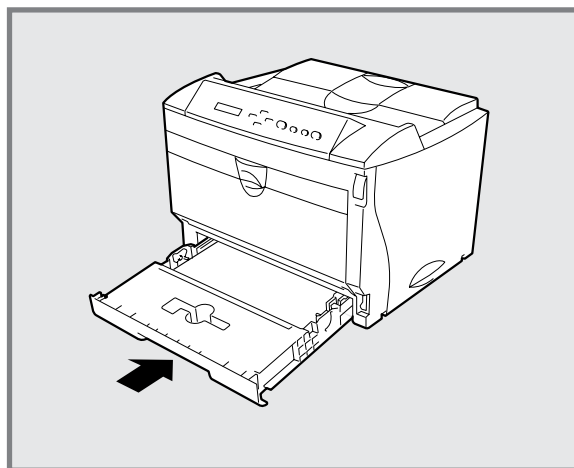


チェック

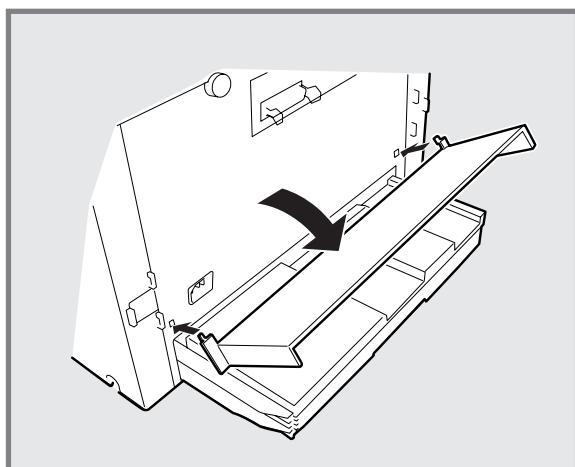
A3、B4サイズをセットするときはつまみを右に動かし、カセットを引き伸ばして使ってください。



7. カセットカバーをカセットの溝に合わせて取り付けます。



8. 用紙カセットをプリンタに差し込みます。
用紙カセットはゆっくり差し込んでください。



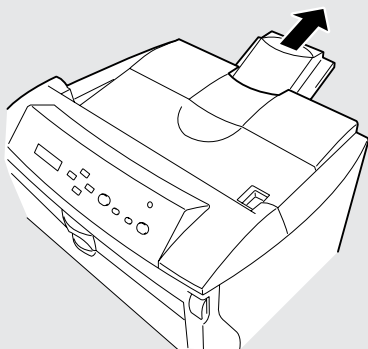
9. キャノピーをプリンタ背面に取り付けます。
キャノピーには何も物を載せないでください。破損の原因となります。



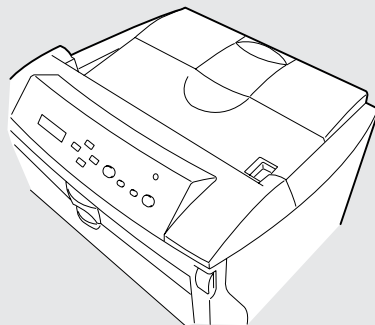
チェック

残った用紙は変質を防ぐため、次のことに注意して正しく保管してください。

- 用紙は包装してあった紙で包み直してください。
- キャビネットの中など直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙はしわ、折れ、カールなどがつかないように、平らな場所に水平にして保管してください。



A3、B4サイズの場合
ペーパーサポートを引きだします。



A4、B5、A5、レターサイズの場合
そのままお使いください。

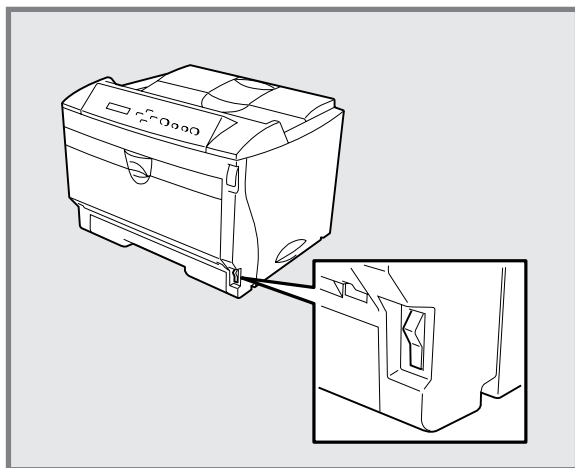
10. ペーパーサポートを準備します。

電源コードを接続する

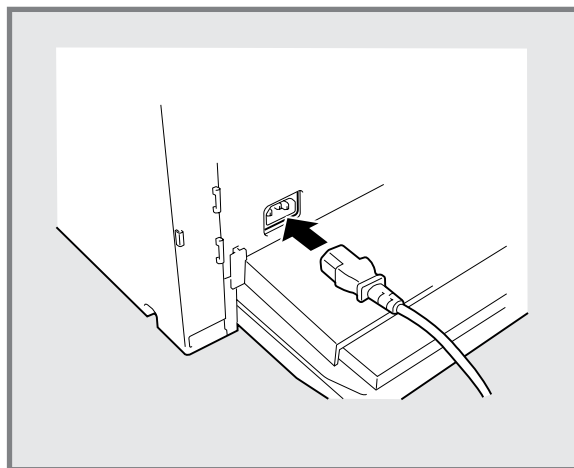


注意

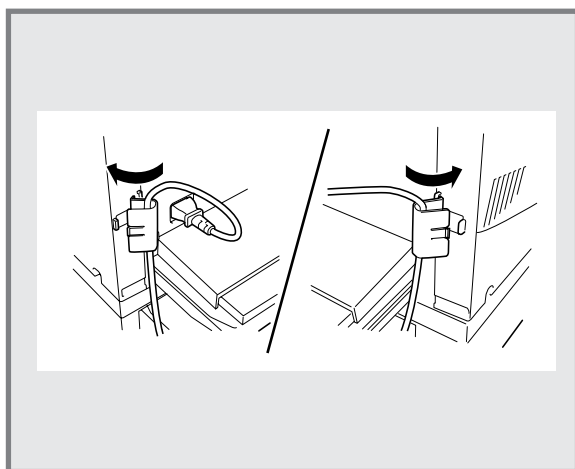
電源コードは、必ず添付されているものを使用してください。定格に満たない電源コードを使うと火災や感電、故障のおそれがあります。



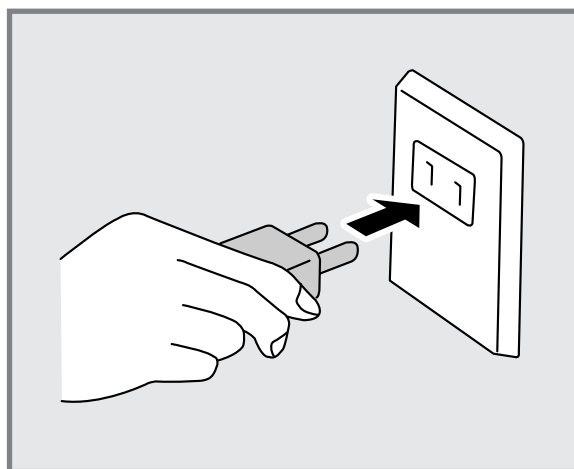
1. プリンタの電源スイッチがOFFになっていることを確認します。



2. 電源コードの三極プラグをプリンタ背面の電源コネクタに差し込みます。



3. ケーブルクランプを装置背面に取り付け、電源コードを通します。ケーブルクランプの取り付ける場所は左右に用意されています。設置場所に応じて使い分けてください。



4. もう一方の電源プラグを壁付きコンセント(電流容量10A以上)に差し込みます。



チェック

プリンタの電源コードは、コンピュータ本体の補助コンセントには接続しないでください。

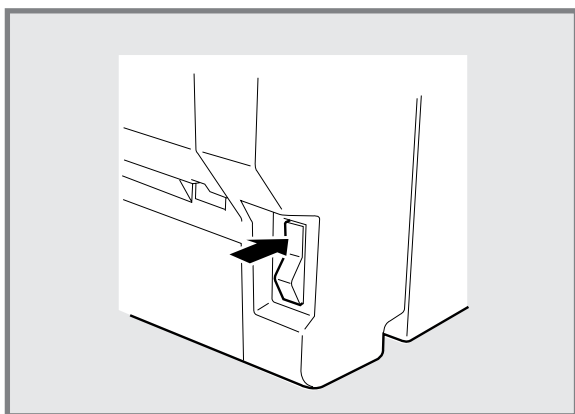
テスト印刷をする

プリンタが正常に動くことを確かめるために、テスト印刷を行います。

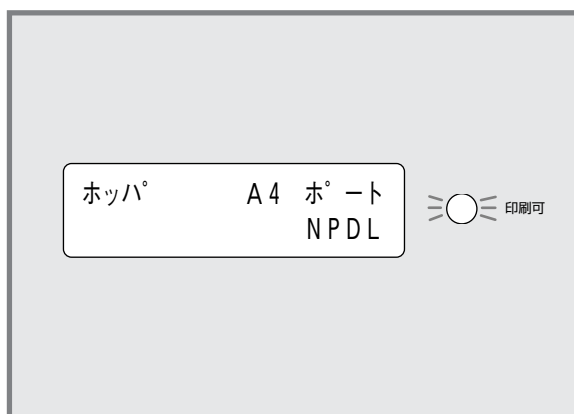


重要

印刷中は電源スイッチをOFFにしないでください。印刷中にOFFにすると紙づまりになります。



1. 電源スイッチをONにします。

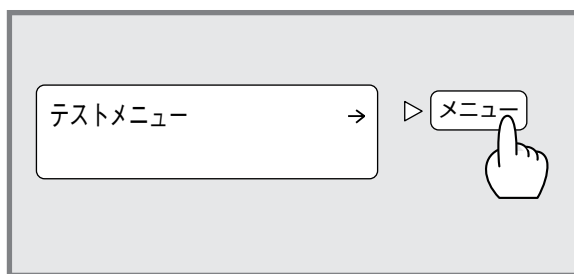


2. ディスプレイに次のメッセージが順に表示されます。ブザーが2回鳴り、印刷可ランプが点灯することを確認します。

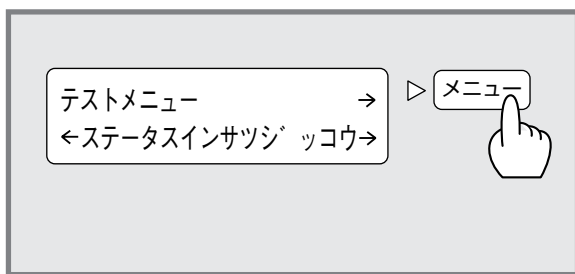
“イニシャライズチュウ”
“ウォームアップ”



3. 印刷可スイッチを押します。
印刷可ランプが消灯します。

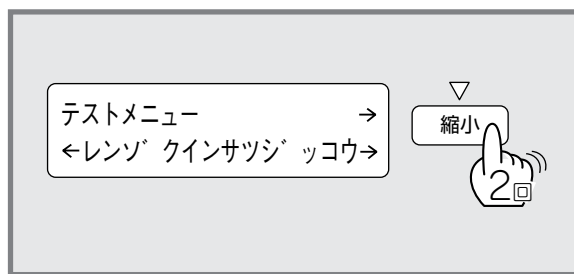


4. メニュースイッチを押します。
ディスプレイには“テストメニュー →”と表示されます。



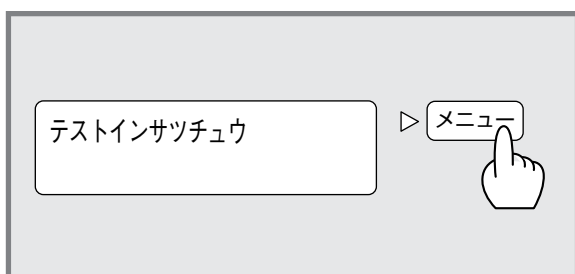
5. ▶スイッチを押します。

ディスプレイ下段には“←ステータスインサツジ ッコウ→”と表示されます。



6. ▼スイッチを2回押します。

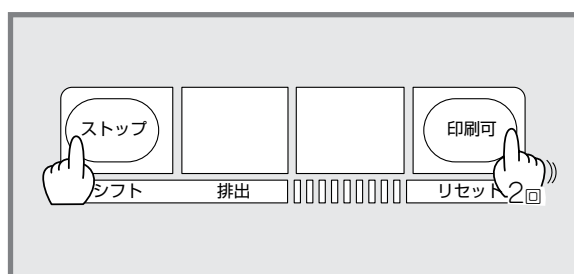
ディスプレイ下段には“←レンゾクインサツジ ッコウ→”と表示されます。



7. ▶スイッチを押します。

データランプが点灯し、プリンタはテスト印刷を開始します。ディスプレイには“テストインサツチュウ”と表示されテスト印刷を開始します。

テスト印刷の結果については、**ユーザーズマニュアル[3/3]**の「テスト印刷のプリント結果」をご覧ください。



8. テスト印刷は自動的に止まりませんのでテスト印刷を停止させます。

まずストップスイッチを押してください。その後シフトスイッチを押しながらリセットスイッチを2回押します。

ブザーが2回鳴り、印刷可ランプが点灯します。

これでテスト印刷は終了です。

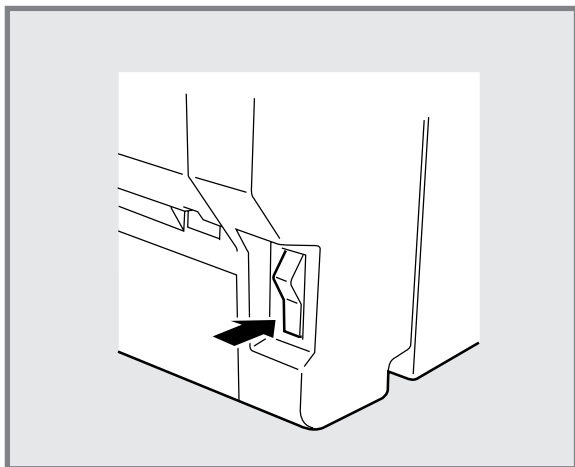
コンピュータに接続する



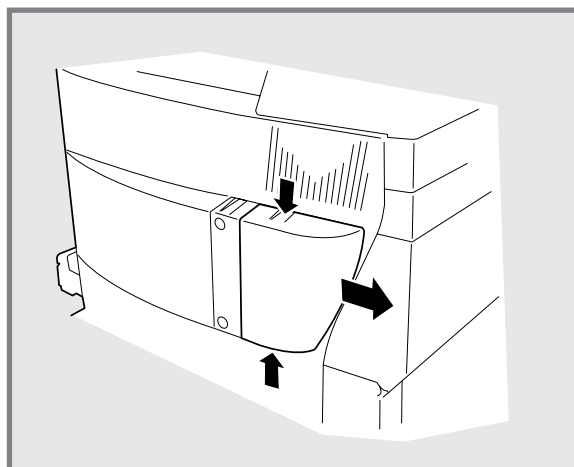
ヒント

2200Xには前面と背面の2か所にインタフェース用ソケットがあります。どちらのソケットを使用してもかまいません。

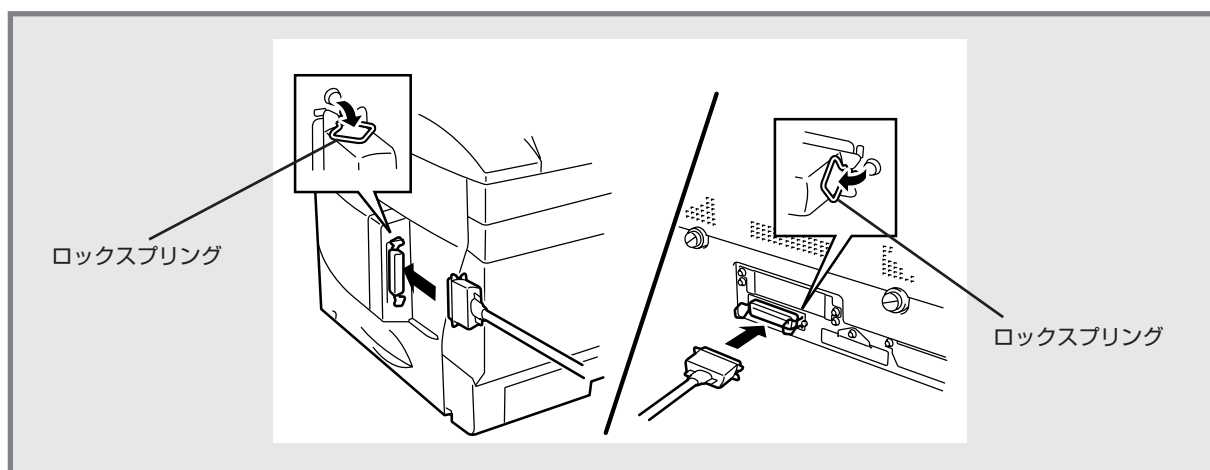
両方のインタフェース用ソケットを使用すると、インタフェースケーブルのつなぎ替えを行わずに、2台のパーソナルコンピュータのデータを印刷することができます。この場合、2つのインタフェースの切り替えは自動で行われます。



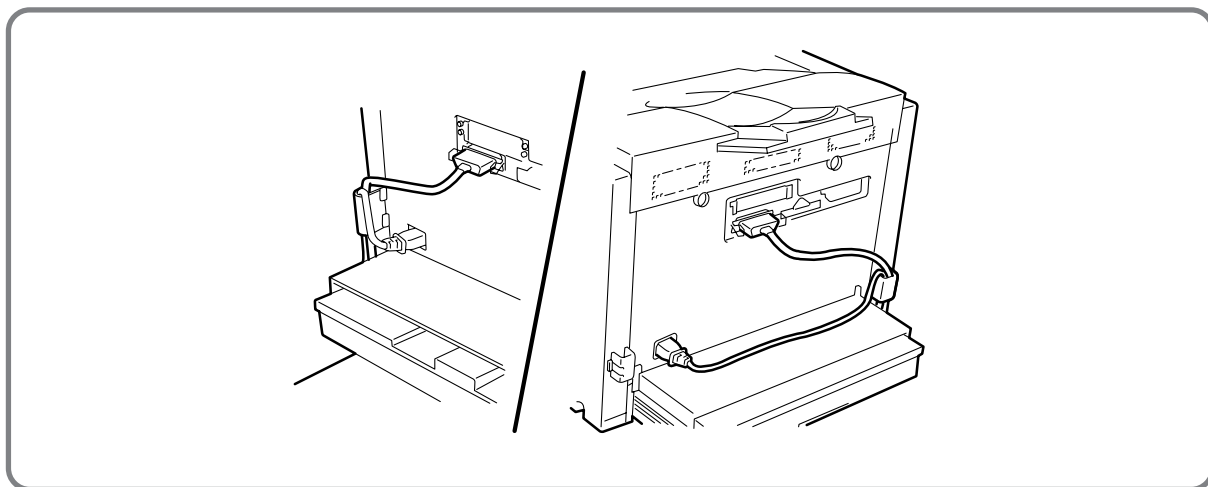
1. プリンタおよびコンピュータの電源スイッチをOFFにします。



2. 装置前面のインタフェース用ソケットを使用する場合は側面のインタフェース用カバーの上下を押しながら手前に取り外します。

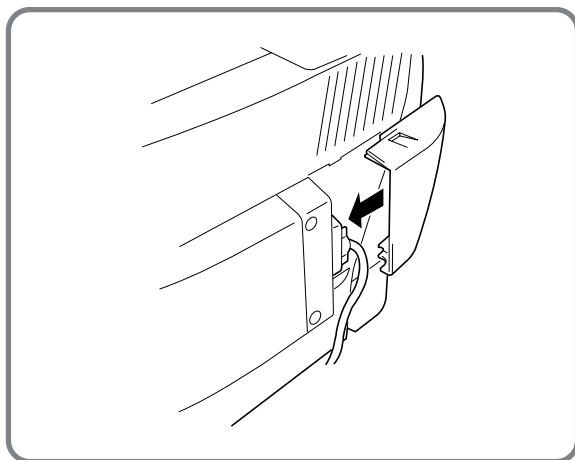


3. プリンタケーブルのコネクタをプリンタ前面または背面のソケットに差し込み、コネクタ両端のロックスプリングで固定します。



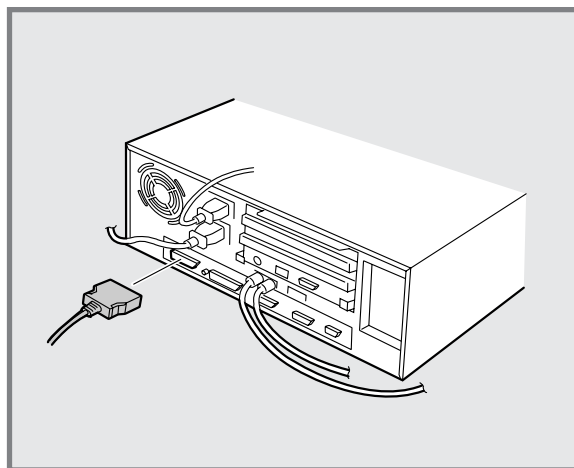
チェック

- プリンタ背面のソケットに差し込んだ場合、ケーブルクランプを取り付けプリンタケーブルを通します。
- ケーブルクランプは背面の左右に用意されていますので設置場所に応じて使い分けてください。



チェック

プリンタ前面のソケットに差し込んだ場合、インタフェース用カバーを差し込むことができます。



4. プリンタケーブルのもう一方のコネクタをコンピュータに接続します。

コンピュータのインタフェース用ソケットの位置については、コンピュータのマニュアルを参照してください。

プリンタの運搬

引っ越しや修理などでプリンタを運搬するときは、次の手順でプリンタから付属品、消耗品およびオプションを取り外してから行ってください。

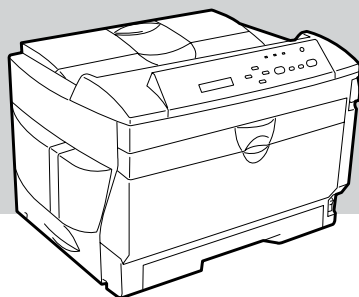
1. 付属品および消耗品(EPカートリッジ、用紙カセット、用紙、電源コード、プリンタケーブル、キャノピー、ケーブルクランプ)を、取り付けたときと逆の手順で取り外してください。(前述の「プリンタの準備」を参照してください。)



どの付属品を取り外すときも、電源がOFFになっていることを確認してください。

2. オプションを取り付けている場合は、各オプションの取扱説明書か、**ユーザズマニュアル[3/3]**の第2章をご覧ください。
3. プリンタを緩衝材で梱包し、箱に入れます。詳しくは購入時の箱をご覧ください。
購入時の箱や緩衝材がない場合は、プリンタに衝撃を与えないよう柔らかいもので保護し、静かに運搬してください。

3 コンピュータを準備する



NMPSディスクについて

2200Xに添付されているNMPSディスクは、Windows 95、Windows NT4.0/3.5.1、Windows 3.1、MS-DOSのコンピュータ環境に対し次のようなソフトウェアを提供しています。

	プリンタドライバ	プリンタステータスウィンドウ	リモートパネル
Windows 95	○	○	○
Windows NT4.0	○	○	○
Windows NT3.51	○	○	○
Windows 3.1	○	×	○*1
MS-DOS	×	×	○
PC-PTOS*2	×	×	×

*1 MS-DOS用リモートパネルを利用することができます。

*2 メニュー、メモリスイッチにより2200Xを利用することができます。(126ページ参照)

NMPSソフトウェアをインストールするのに必要なハードディスク容量は次のとおりです。

- Windows 95 NMPSとして約2.8MB以上
(プリンタドライバのみインストールする場合は約0.6MB)。
- Windows NT4.0 NMPSとして約2.8MB以上
(プリンタドライバのみインストールする場合は約0.6MB)。
- Windows NT3.51 NMPSとして約2.8MB以上
(プリンタドライバのみインストールする場合は約0.6MB)。
- Windows 3.1 プリンタドライバとして約0.6MB以上



チェック

フロッピーディスクはご使用の際、思わぬトラブルによって内容が壊れてしまうことがあります。ご使用になる前に、バックアップを取ることをお勧めします。

Windows 95/NT4.0[プリンタの追加]、Windows NT3.51 [プリンタの作成]からプリンタドライバをインストールする場合は、以下のディスクを使用してください。

- Windows 95 NMPSディスク#1
- Windows NT4.0 NMPSディスク#2
- Windows NT3.51 NMPSディスク#2

NMPSソフトウェアをインストールするときの注意事項



重要

PrintAgentをインストール時に指定する、PrintAgentモジュールのディレクトリ名(指定しなければ「PrintAgent」になります)はインストール終了後に変更しないでください。Windows 3.1やDOS上でディレクトリの移動などを行うと、ディレクトリの名前が「PRINTA`1」などに変わってしまう場合があります。



チェック

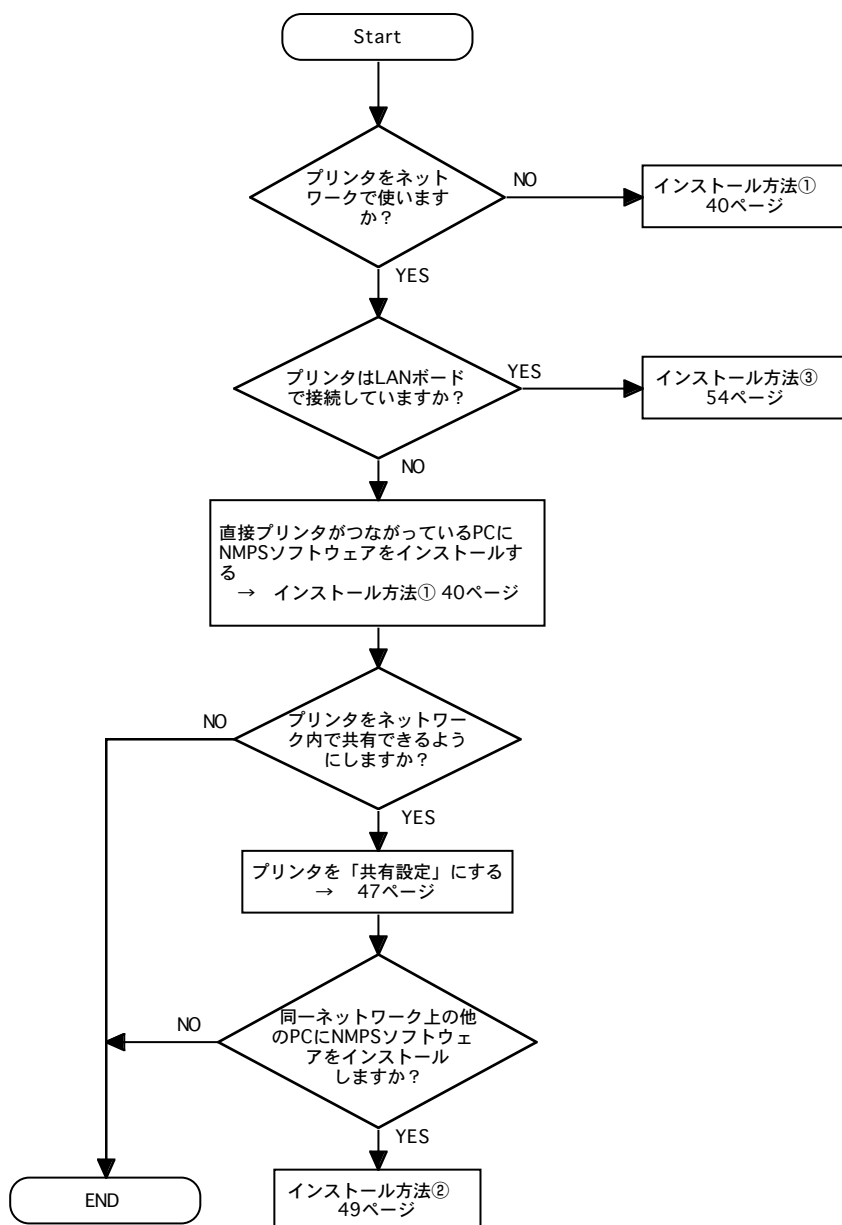
ネットワーク環境で共有プリンタをお使いになるためには、コンピュータにあらかじめWindows 95の場合は、「Microsoftネットワーク共有サービス」、Windows NT4.0/3.51の場合は「サーバー」などクライアントソフトウェアを組み込んでおく必要があります。詳しくは各OSのマニュアルをご覧ください。

Windows 95(日本語版)にインストールする

ここでは、Windows 95(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。各種印刷の設定を行う方法についてはユーザーズマニュアル[2/3]の5章「印刷の設定(Windows 95)」をご覧ください。

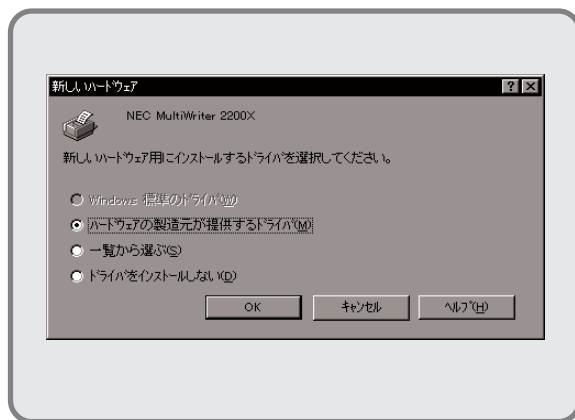
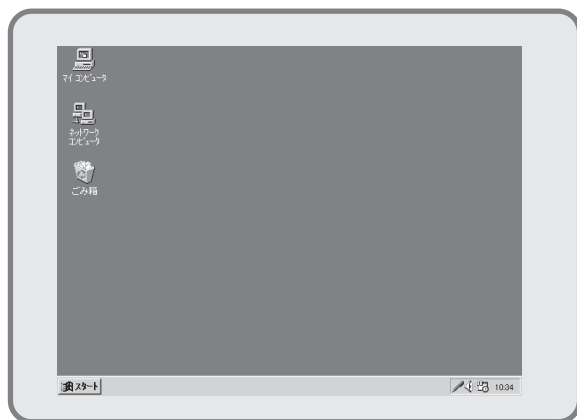
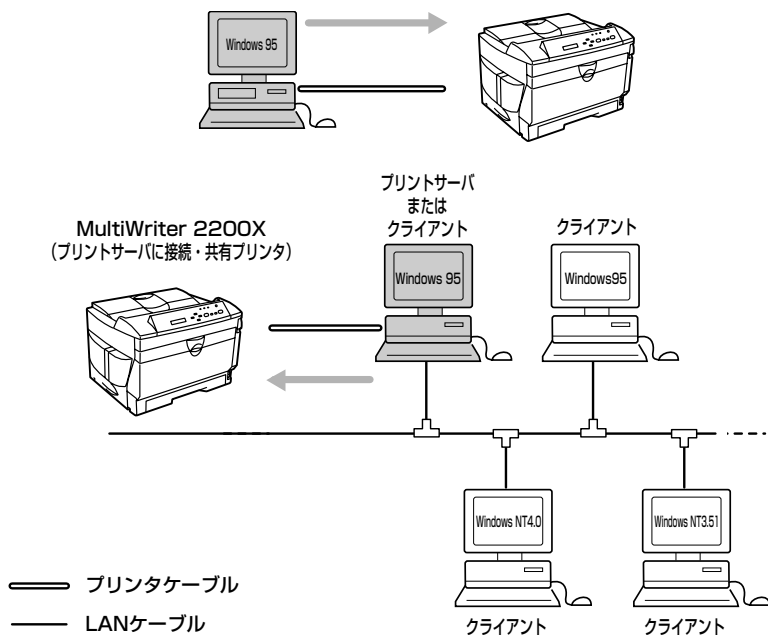
インストール方法の選択

MultiWriter 2200Xの接続されている環境により、NMPSソフトウェアのインストール方法が異なります。フローチャートを参照しながら、環境に合ったインストール方法を選択してください。



インストール方法 ①

次のような環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、以下の方法でインストールします。

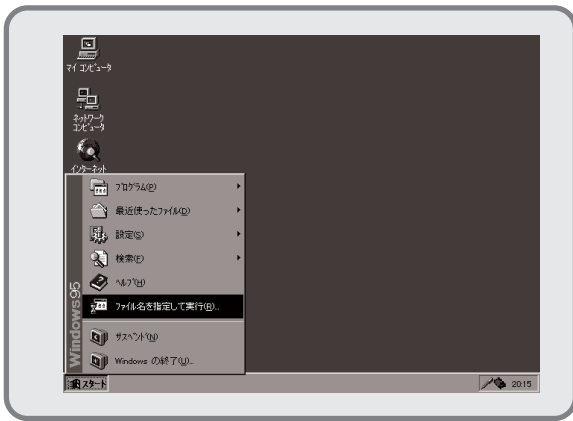


1. MultiWriter 2200Xの電源をONにしてから、コンピュータの電源をONにし、Microsoft Windows 95(日本語版)を起動します。

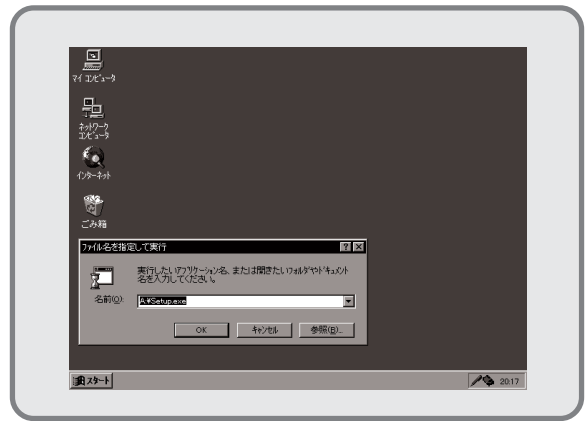
2. 画面に“新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアをインストールしています。”というメッセージが表示され、続いて[新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示された場合は[ハードウェアの製造元が提供するドライバ]を選択し、[OK]ボタンをクリックして、手順9に進んでください。

[デバイスドライバウィザード]ダイアログボックスが表示された場合は61ページの「Windows 95 OSR2(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールするときの注意事項」に従ってインストールしてください。

もし[新しいハードウェア]ダイアログボックスが表示されなければ、手順3に進んでください。



3. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

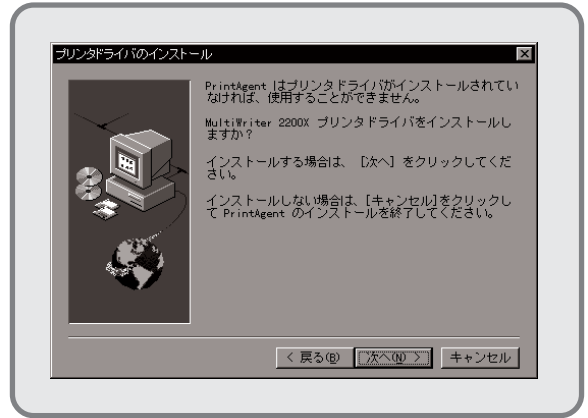


4. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



5. [次へ>]ボタンをクリックします。



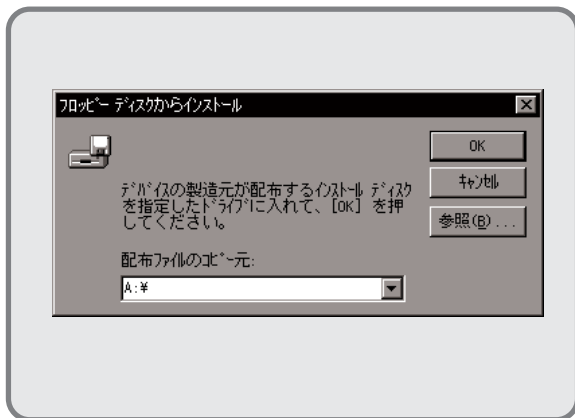
6. [次へ>]ボタンをクリックします。



7. [ローカルプリンタ]を選択し、[次へ>]ボタンをクリックします。



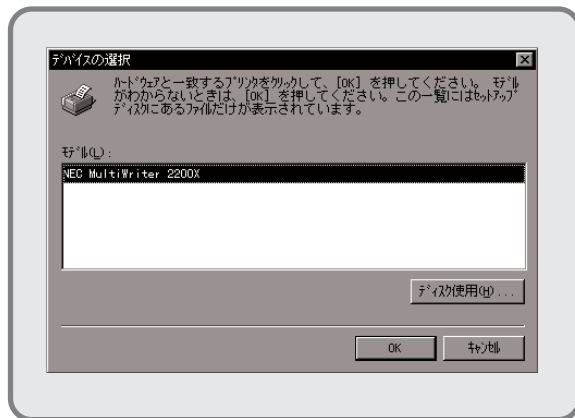
8. 希望のポート、例えば「LPT1:」を選んで[次へ>]ボタンをクリックします。
手順15へ進んでください。



9. NMPSディスク#1 をセットします。

[配布ファイルのコピー元]にNMPSディスク#1の挿入されているドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



10. [OK]ボタンをクリックします。



11. プリンタの名前を確認します。

2200Xを「通常使用するプリンタ」とする場合は**[はい]**をクリックし、**[次へ>]**ボタンをクリックします。

プリンタドライバのインストールが開始されます。



12. プリンタドライバのインストールが終了したら、続いてPrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールを行います。

インストールを行う場合は、**[OK]**ボタンをクリックします。インストール準備が始まります。

プリンタドライバのみのインストールで終了したい場合は、**[キャンセル]**ボタンをクリックします。インストールは終了します。



13. **[次へ>]**ボタンをクリックします。



14. インストール先のディレクトリを確認して**[次へ>]**ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更したいときは、**[参照]**ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



プリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしない場合は**[キャンセル]**を選択します。



15. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

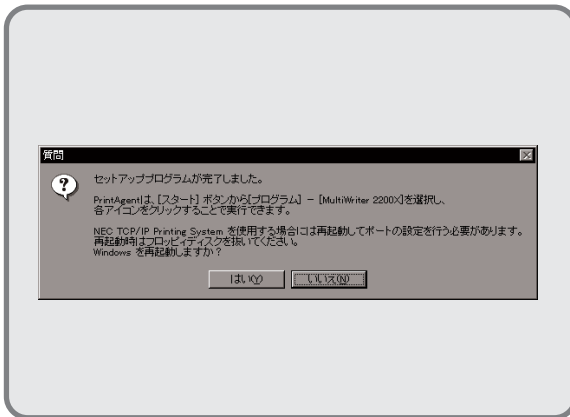
インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。



16. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



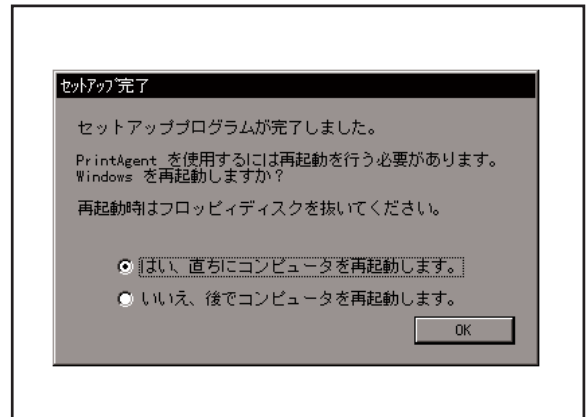
17. PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールが完了しました。

本手順の場合はNEC TCP/IP Printing Systemを使用する必要がないので、[いいえ]ボタンをクリックします。



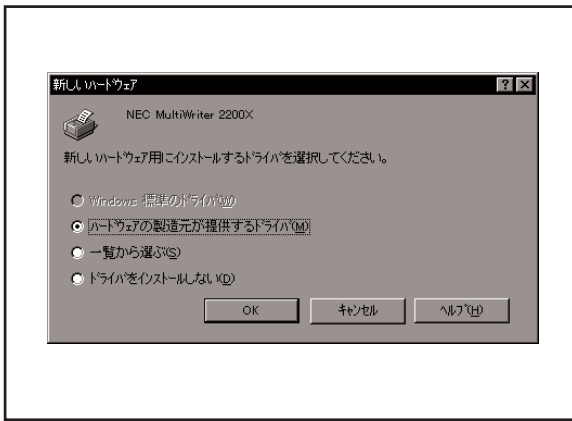
チェック

「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って接続されたLANプリンタと双方向通信を可能にするためのソフトウェアです。LANプリンタを使用しない場合このソフトウェアは不要ですが、インストールしたままでもなら影響はありません。



チェック

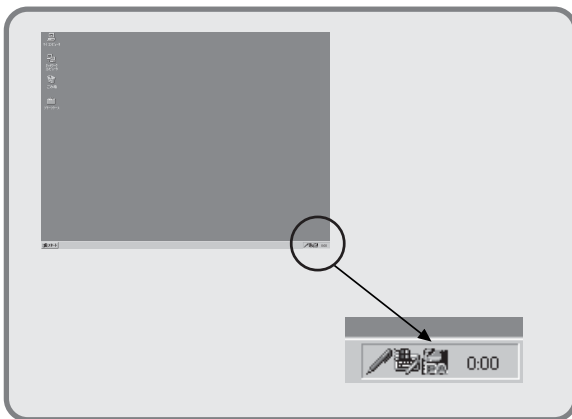
すでにMultiWriter 2200X以外のPrintAgentがインストールされている場合再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の指示に従いコンピュータの再起動を行ってください。



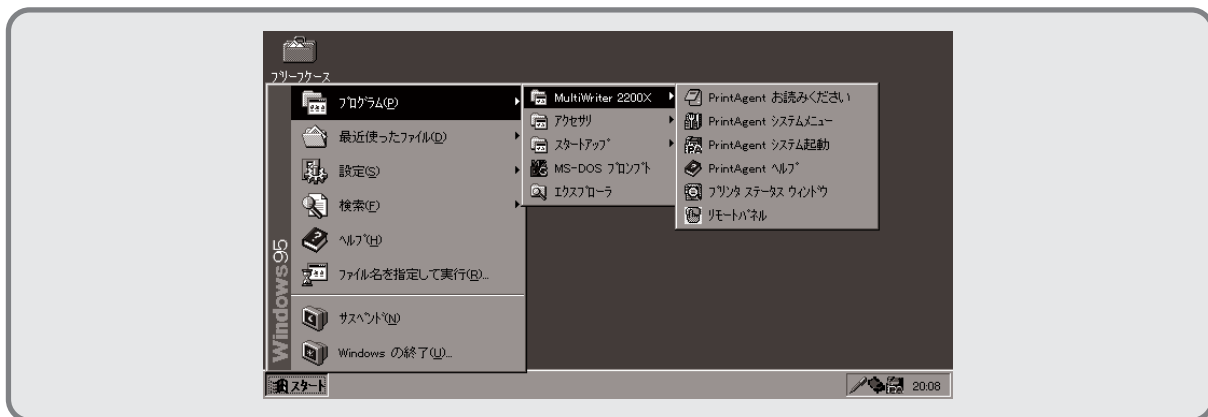
チェック

再起動すると、Windows95は MultiWriter 2200Xを新しいハードウェアとして認識し、再度NEC MultiWriter 2200Xのインストールを促すダイアログボックスが表示されることがあります。このダイアログボックスを今後表示させないようにするためには[ドライバをインストールしない]をチェックし、[OK]ボタンをクリックして終了させてください。次から表示されなくなります。

18. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2200X]アイコンが登録されたことを確認します。



19. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



20. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2200X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。

END

MultiWriter 2200Xを共有プリンタにする場合

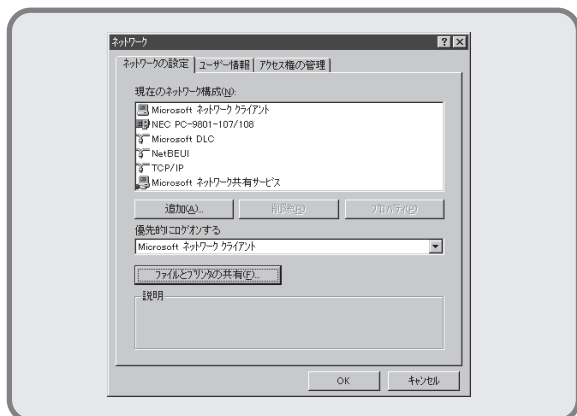


1. [スタート]ボタンから[設定]-[コントロールパネル]を開きます。



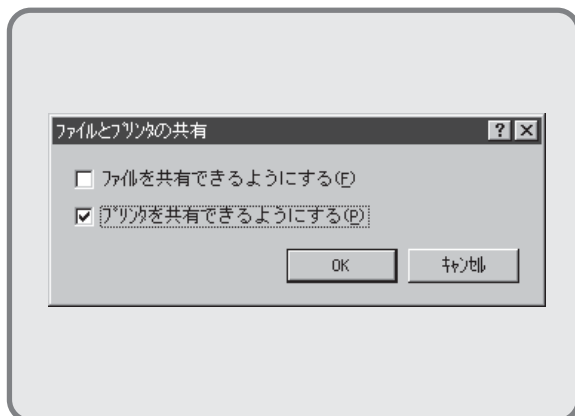
2. [ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。

[ネットワーク]ダイアログが開きます。

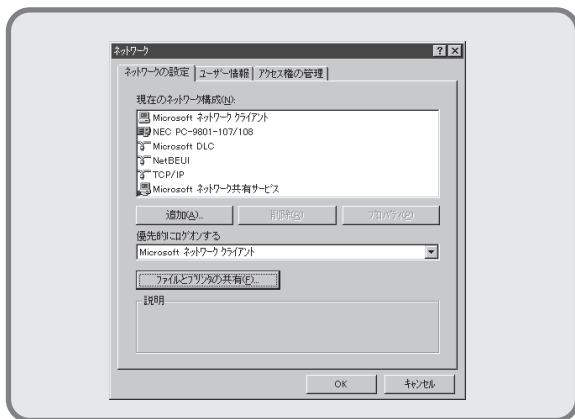


3. [ファイルとプリンタの共有]ボタンをクリックします。

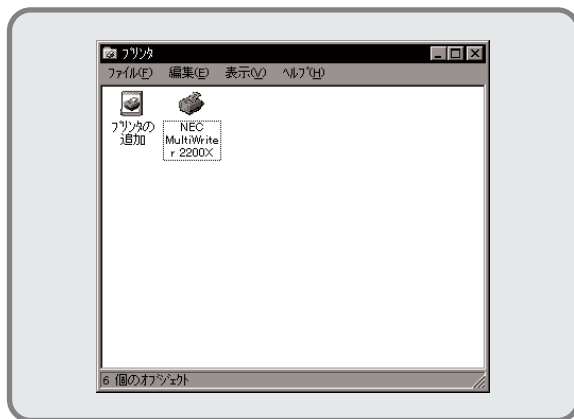
[ファイルとプリンタの共有]ダイアログが開きます。



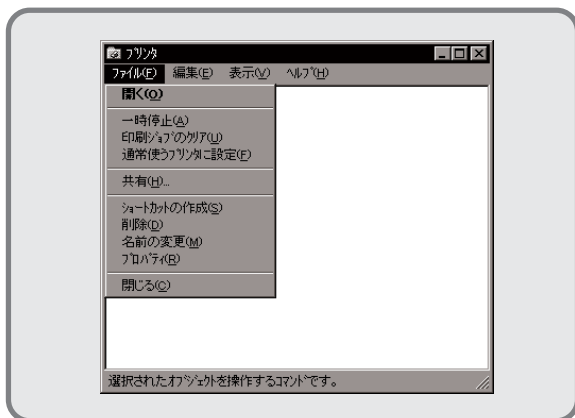
4. [プリンタを共有できるようにする]をチェックし、[OK]ボタンをクリックします。



5. [OK]ボタンをクリックします。

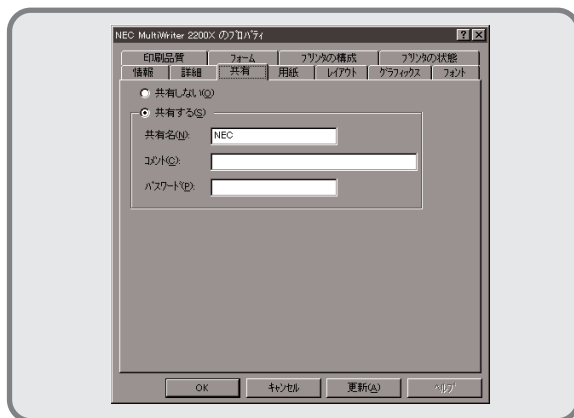


6. [スタート]ボタンから[設定]-[プリンタ]フォルダを開き、[プリンタ]フォルダ内の[NEC MultiWriter 2200X]アイコンをクリックします。



7. [ファイル]メニューから[共有]を選択します。

[NEC MultiWriter 2200Xのプロパティ]ダイアログが表示されます。



8. [共有]タブを選択します。

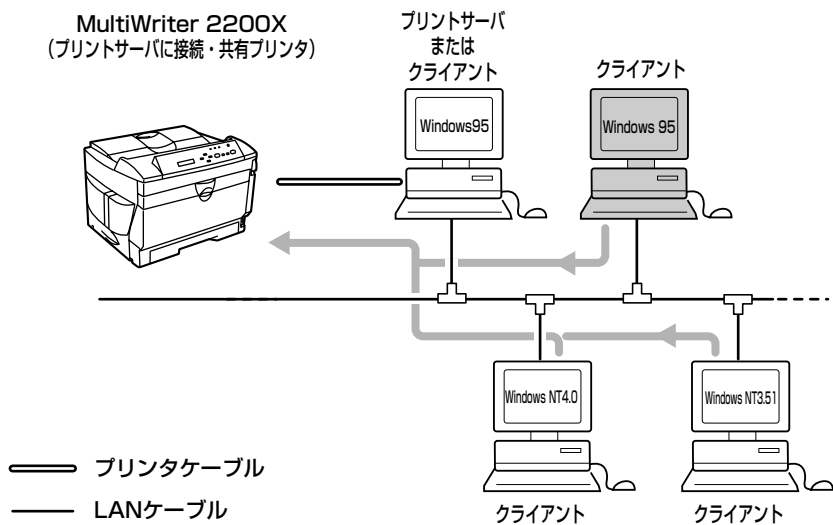
[共有する]をチェックします。またそのプリンタに対して、共有名、コメント、パスワードを設定することができます。

[OK]または[更新]ボタンをクリックすれば共有の設定は終了です。

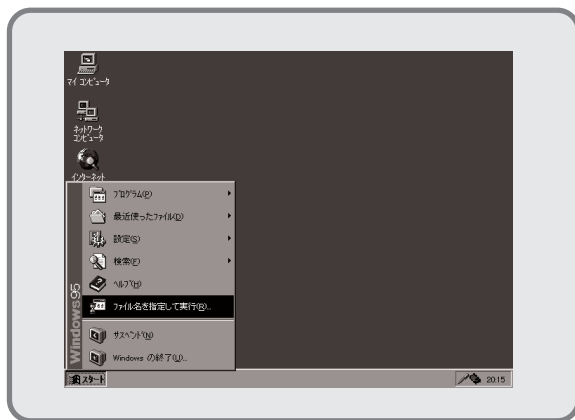
END

インストール方法 ②

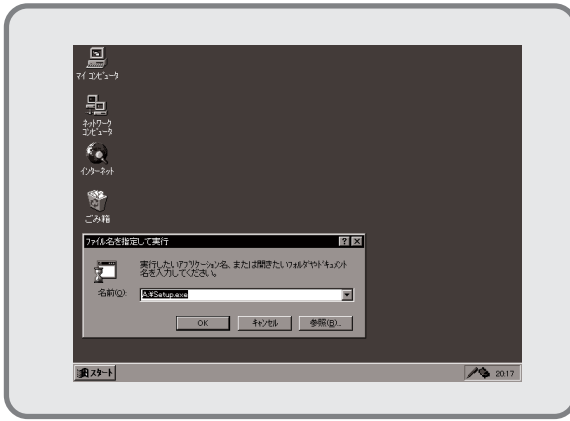
ネットワーク環境で、クライアントから共有プリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



1. Microsoft Windows 95(日本語版)を起動します。



2. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

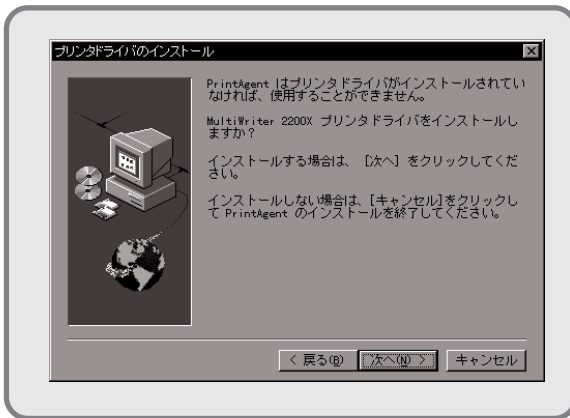


3. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



4. [次へ>]ボタンをクリックします。



5. [次へ>]ボタンをクリックします。



6. [ネットワークプリンタ]ボタンを選択し、[次へ>]ボタンをクリックします。



7. プリンタの接続先を[ネットワークパス名]に直接入力するか[参照]ボタンをクリックして現れる一覧から指定します。
[次へ>]ボタンをクリックします。



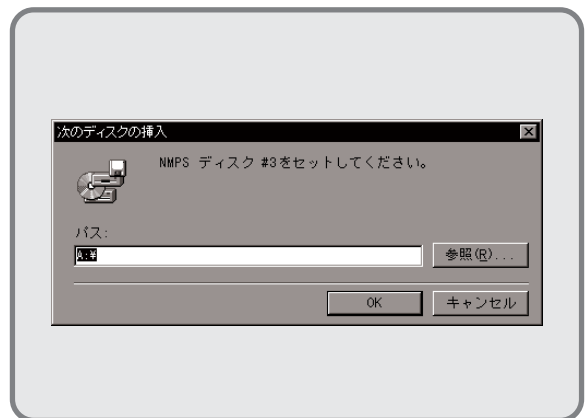
8. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。
ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。
インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



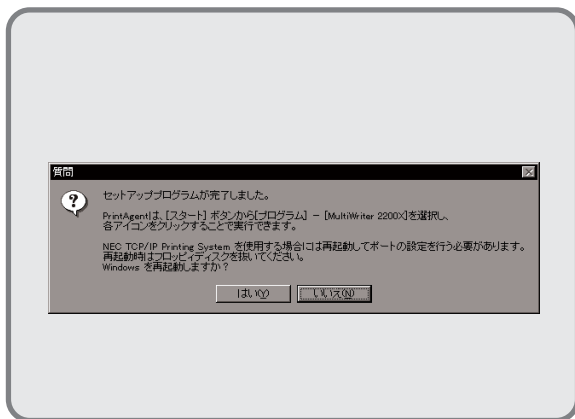
プリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしない場合は[キャンセル]を選択します。



9. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。
インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。
インストールを開始します。



10. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。
フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



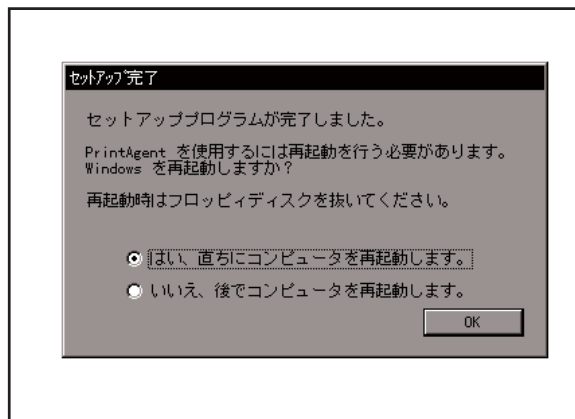
11. PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールが完了しました。

本手順の場合はNEC TCP/IP Printing Systemを使用する必要がないので、[いいえ]ボタンをクリックします。



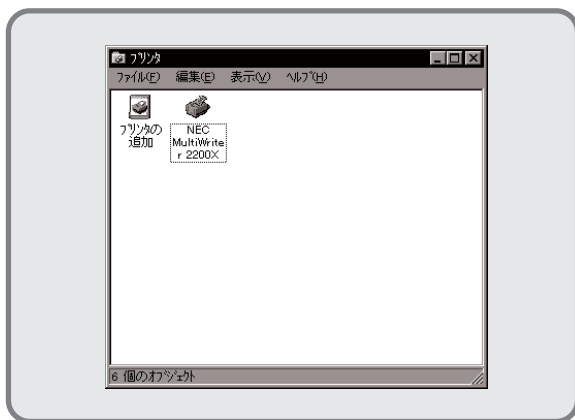
チェック

「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って接続されたLANプリンタと双方向通信を可能にするためのソフトウェアです。LANプリンタを使用しない場合はこのソフトウェアは不要ですが、インストールしたままでもなんら影響はありません。

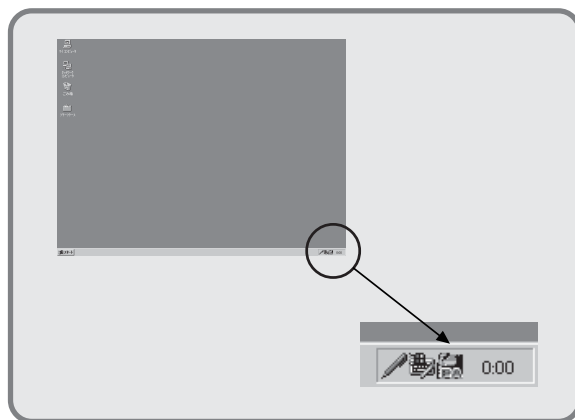


チェック

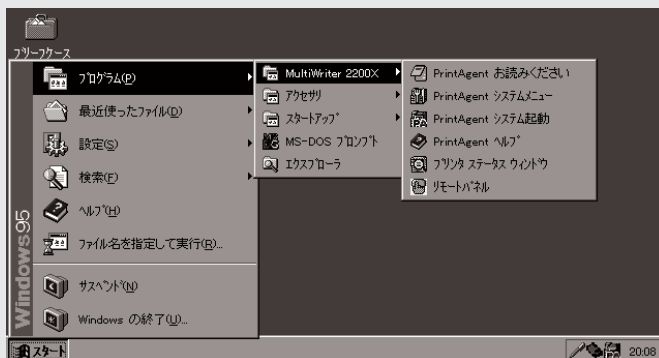
すでにMultiWriter 2200X以外のPrintAgentがインストールされている場合再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の指示に従いコンピュータの再起動を行ってください。



12. [プリンタ]フォルダ内に [NEC MultiWriter 2200X]アイコンが登録されたことを確認します。



13. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



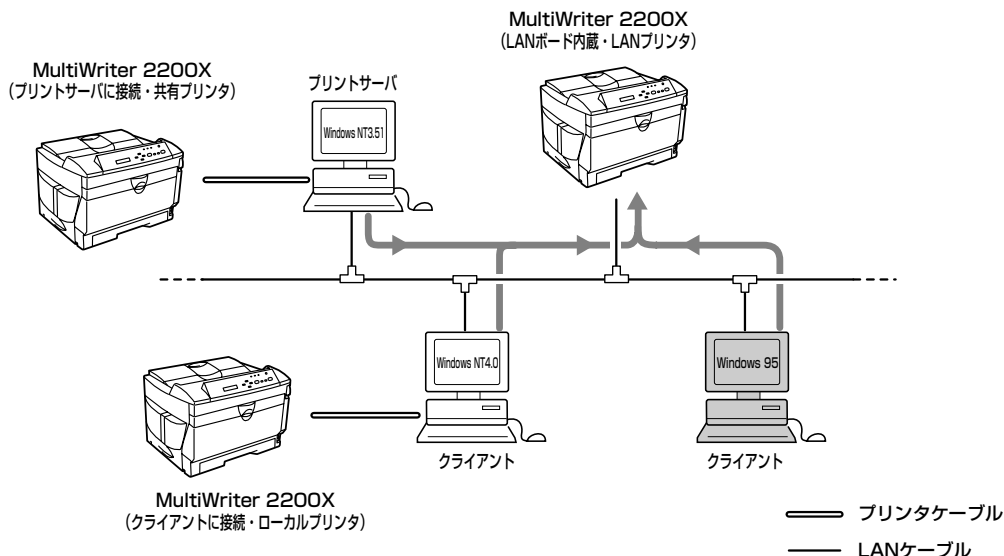
14. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2200X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。

END

インストール方法 ③

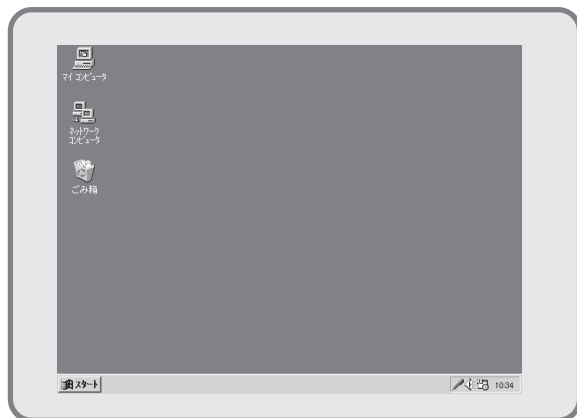
ネットワーク内のコンピュータから、マルチプロトコルLANボードを内蔵しているLANプリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



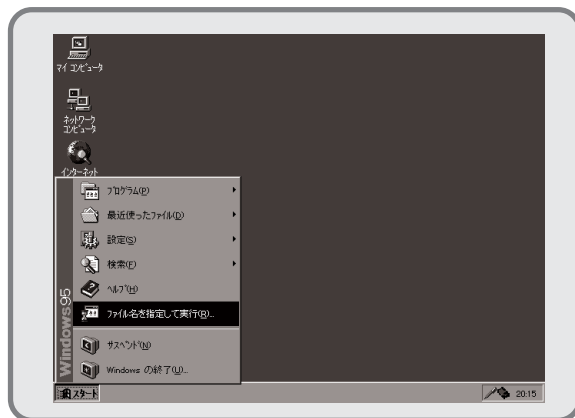
チェック

マルチプロトコルLANボードを使って、LANプリンタとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

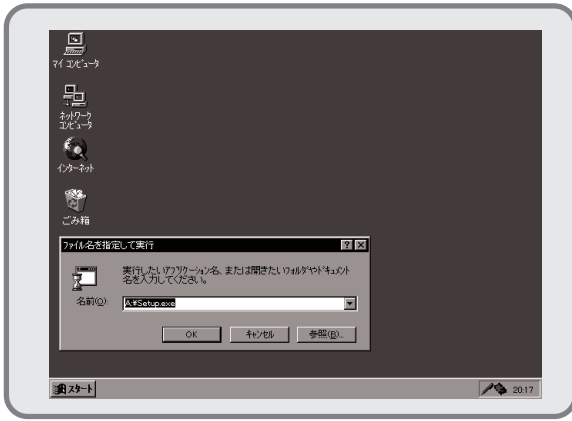
1. マルチプロトコルLANボードが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はマルチプロトコルLANボードの取扱説明書を参照してください)。
2. マルチプロトコルLANボードに添付されている取扱説明書に従って、マルチプロトコルLANボードに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
3. インストールするとき、また印刷先をLANプリンタに設定するときは、LANプリンタの電源が入っていることを確認してください。



1. Microsoft Windows 95(日本語版)を起動します。



2. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



3. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



4. [次へ>]ボタンをクリックします。



5. [次へ>]ボタンをクリックします。



6. [次へ>]ボタンをクリックします。



7. [次へ>]ボタンをクリックします。



8. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



9. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

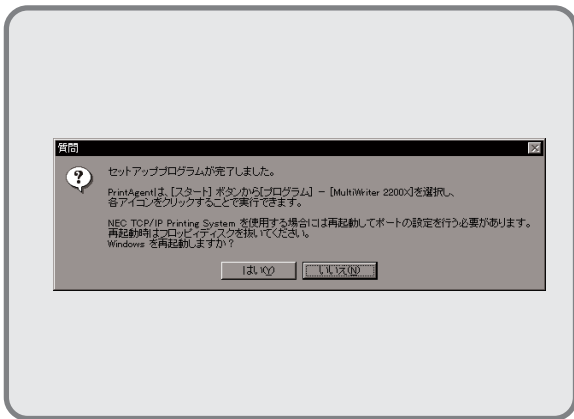
インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。



10. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

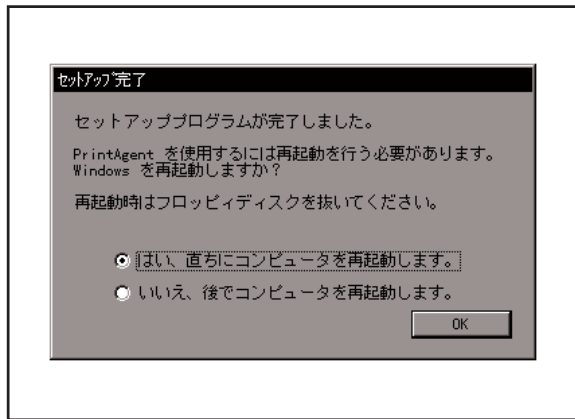
フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



11. PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemのインストールが完了しました。

LANプリンタの場合はNEC TCP/IP Printing Systemを使用する必要があるため、フロッピーディスクを抜いて、[はい] ボタンをクリックします。

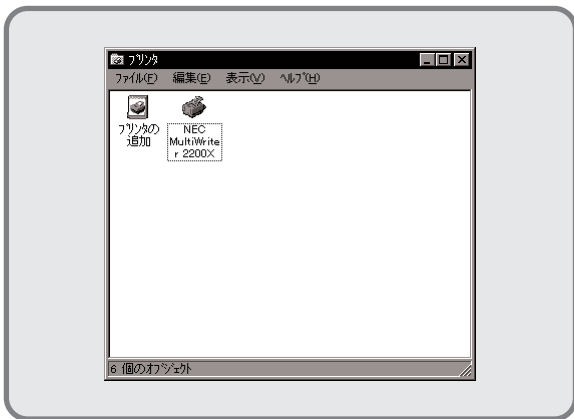
Windows 95が再起動されます。



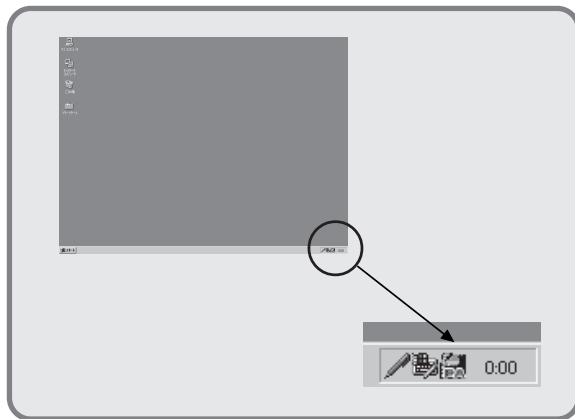
すでにMultiWriter 2200X以外のPrintAgentがインストールされている場合再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の指示に従いコンピュータの再起動を行ってください。



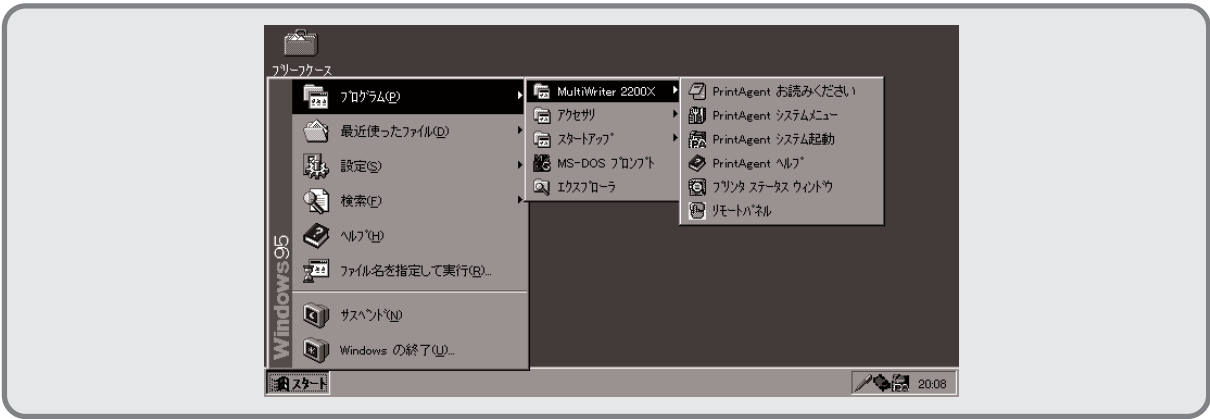
「NEC TCP/IP Printing System」とはマルチプロトコルLANボードを使って接続されたプリンタと双方向通信可能にするためのソフトウェアです。



12. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2200X]アイコンが登録されたことを確認します。



13. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



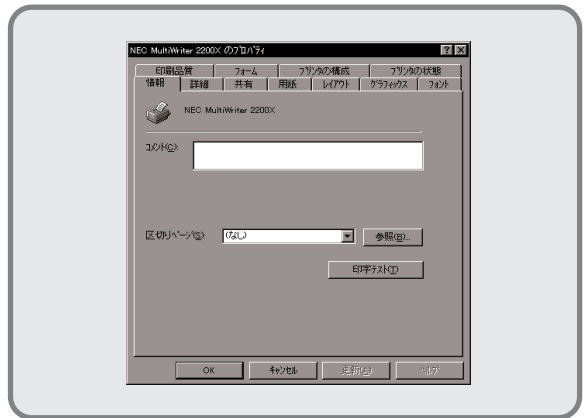
14. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2200X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。
- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
 - PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
 - PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
 - PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
 - プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
 - リモートパネル リモートパネルを起動します。

続いて「ポートの追加」を行います。「ポートの追加」は、NMPSソフトウェアのインストールにより作成された[詳細]プロパティシート上で行います。

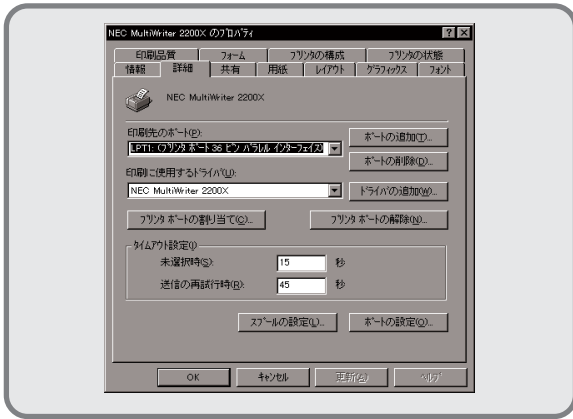


15. [プリンタ]フォルダの「NEC MultiWriter 2200X」アイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。

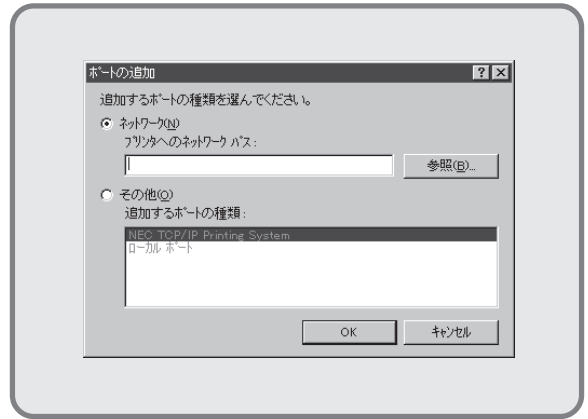
[MultiWriter 2200Xのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



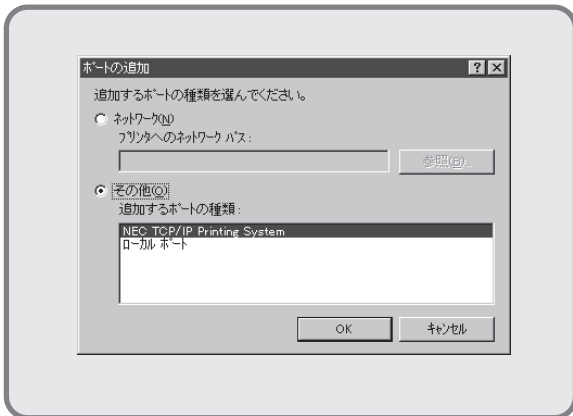
16. [詳細]タブをクリックして、[詳細]プロパティシートを開きます。



17. [ポートの追加]を選択します。

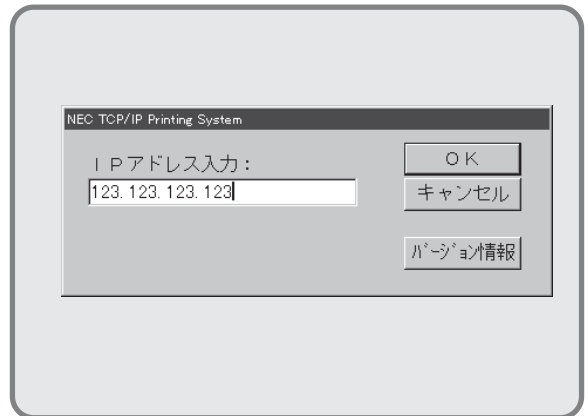


18. 追加するポートの種類で[その他]にチェックします。



19. [NEC TCP/IP Printing System]を選択します。

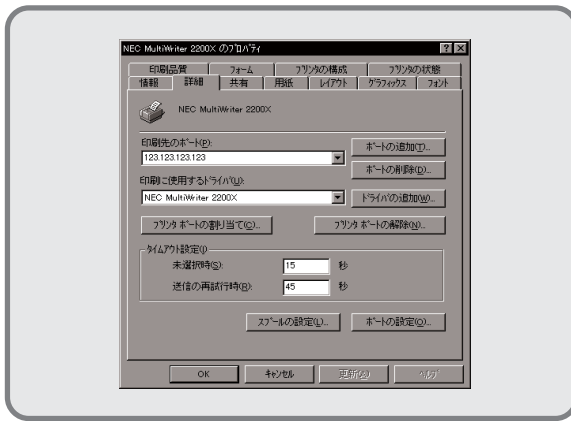
[OK]ボタンをクリックします。



20. マルチプロトコルLANボードに割り付けてある「IPアドレス」を入力します。

IPアドレス設定の確認は、マルチプロトコルLANボード(PC-PR-L01、PC-PR-L02)取扱説明書をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックします。



21. [詳細]プロパティシートに戻るので、[更新] ボタンをクリックします。

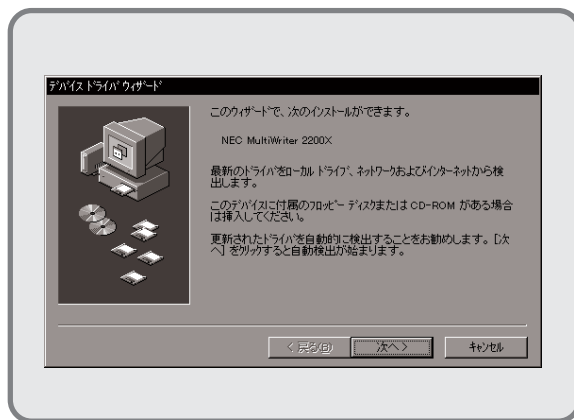
これで「ポートの追加」は終了です。

END

Windows 95 OSR2(日本語版)にインストールするときの注意事項

1996年10月以降に出荷されたコンピュータにプリインストールされているMicrosoft Windows 95(日本語版)をお使いの場合、プリンタドライバのインストール方法が一部変更になっています。プリンタドライバをインストールされる際は以下の手順に従って行ってください。

以下の[デバイスドライバウィザード]ダイアログボックスが表示された場合は、次の指示に従ってください。



1. [キャンセル]ボタンをクリックします。これでデバイスドライバウィザードが終了します。



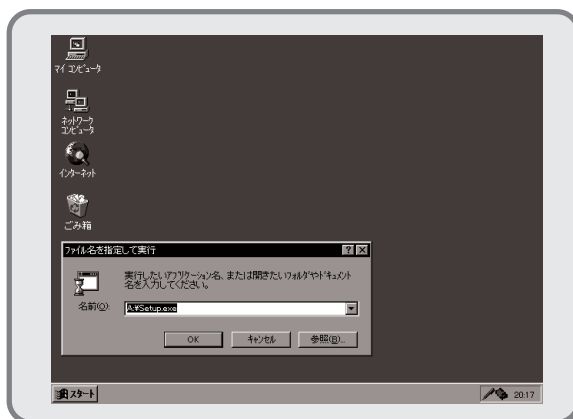
チェック

NMPSディスクは挿入しません。

2. Windows 95が起動した後、[スタート]ボタンの[ファイル名を指定して実行]でインストールを行ってください。(41ページ手順3)

PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする

インストール方法①と②においてプリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしなかった場合に、PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールするときは、[ファイル名を指定して実行]で[SETUP]を直接入力してください。



以降は次の手順に従ってください。

- インストール方法①の場合 → 43ページ 手順13～
- インストール方法②の場合 → 51ページ 手順8～

Windows NT4.0(日本語版)にインストールする

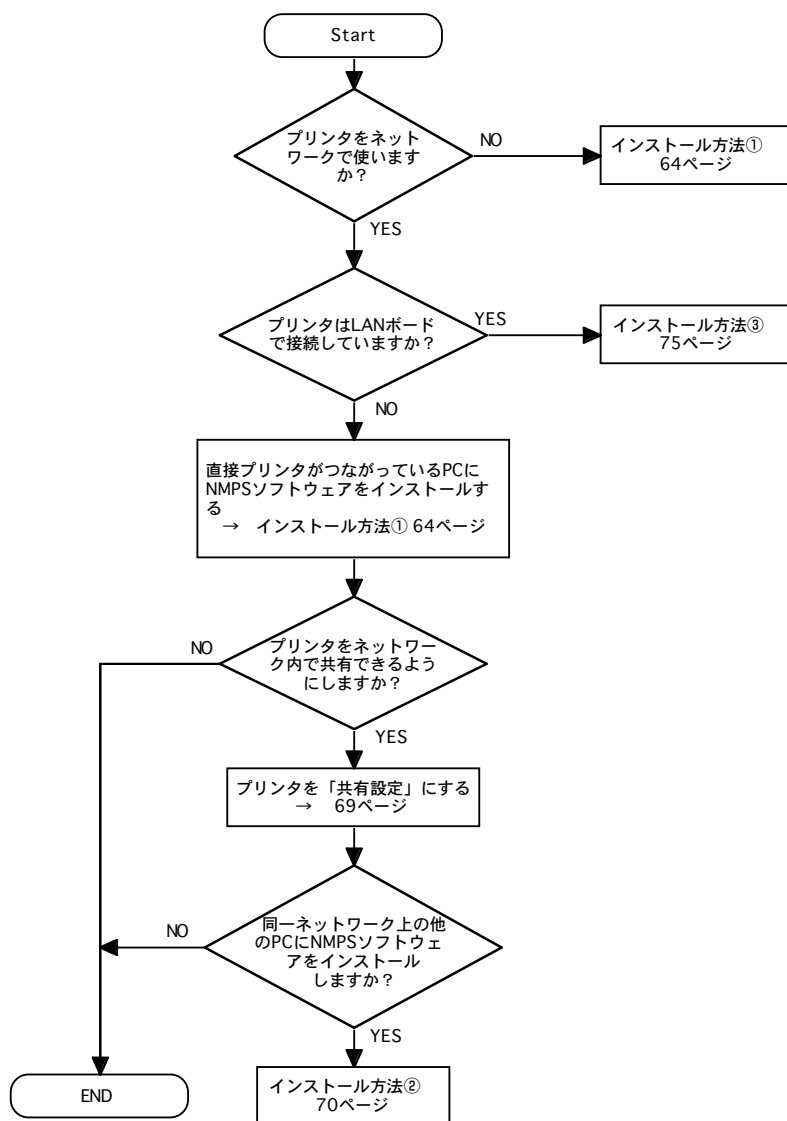
ここでは、Windows NT4.0(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。各種印刷の設定を行う方法については「ユーザズマニュアル[2/3]」の6章「印刷の設定(Windows NT4.0)」をご覧ください。



PrintAgentをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

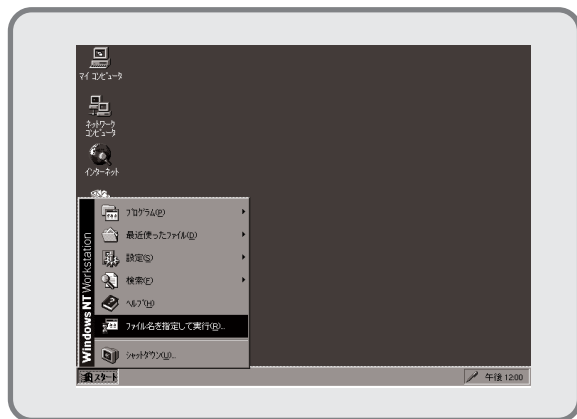
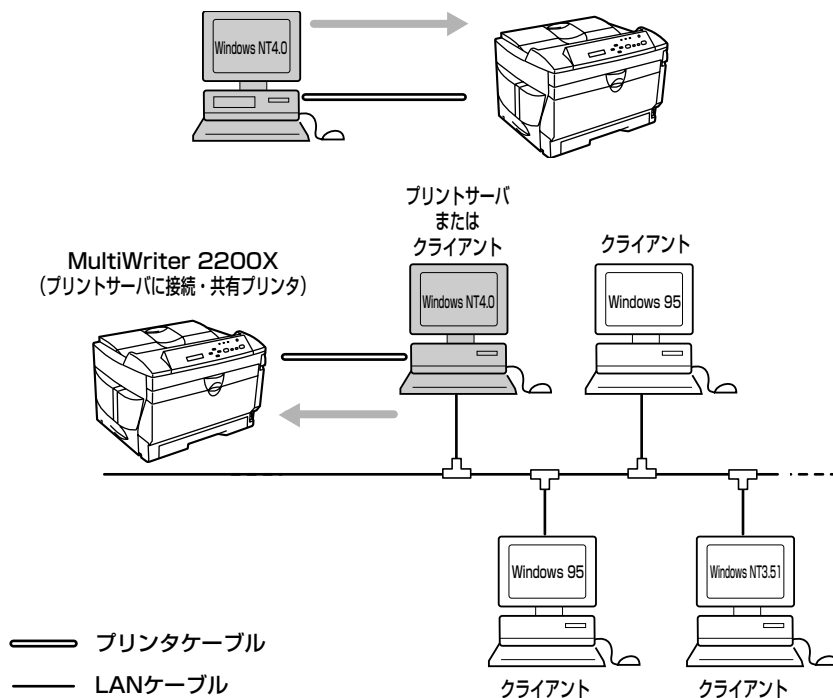
インストール方法の選択

MultiWriter 2200Xの接続されている環境により、NMPSソフトウェアのインストール方法が異なります。フローチャートを参照しながら、環境に合ったインストール方法を選択してください。

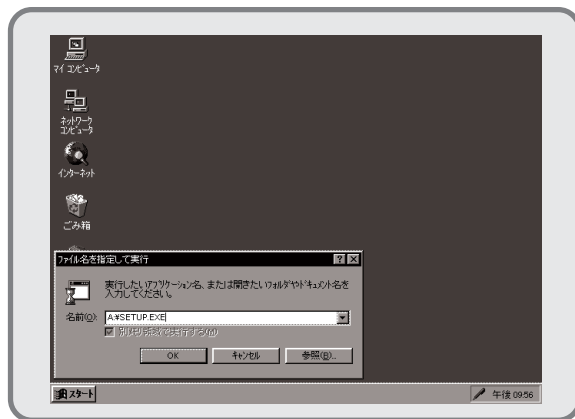


インストール方法 ①

次のような環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、以下の方法でインストールします。



1. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



2. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

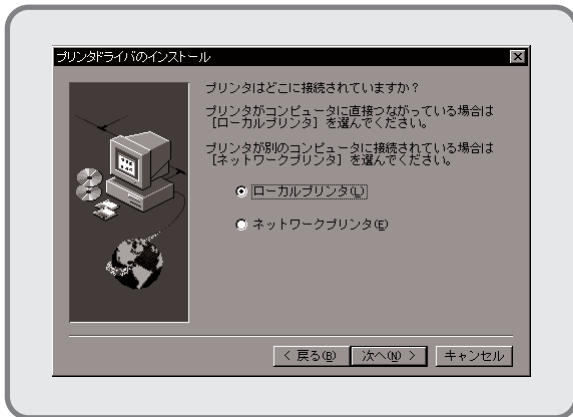
または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



3. [次へ>]ボタンをクリックします。



4. [次へ>]ボタンをクリックします。



5. [ローカルプリンタ]ボタンを選択し、[次へ>]ボタンをクリックします。



6. 希望のポート、例えば「LPT1:」を選んで[次へ>]ボタンをクリックします。



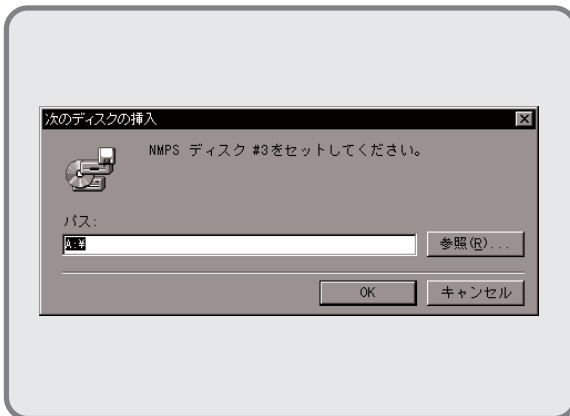
7. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。
ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。
インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



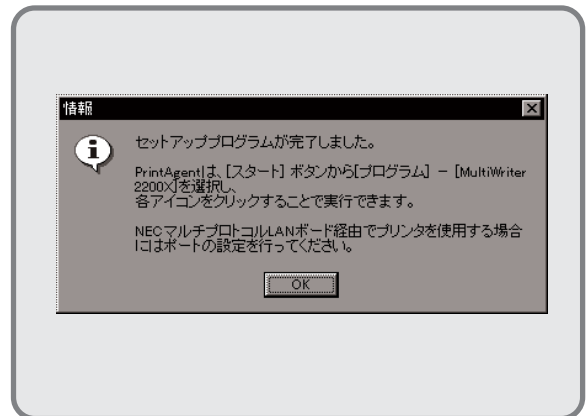
プリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしない場合は [キャンセル] を選択します。



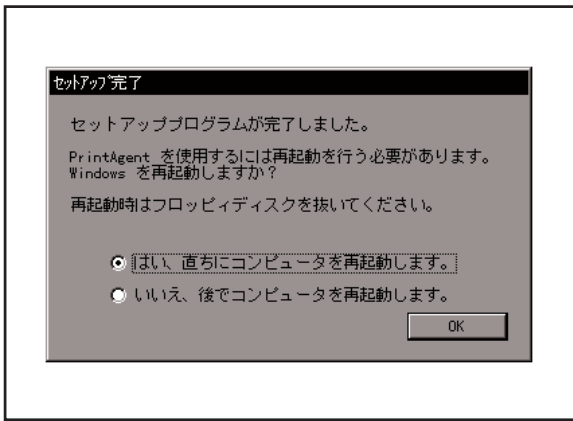
8. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。
インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。
インストールを開始します。



9. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。
フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。

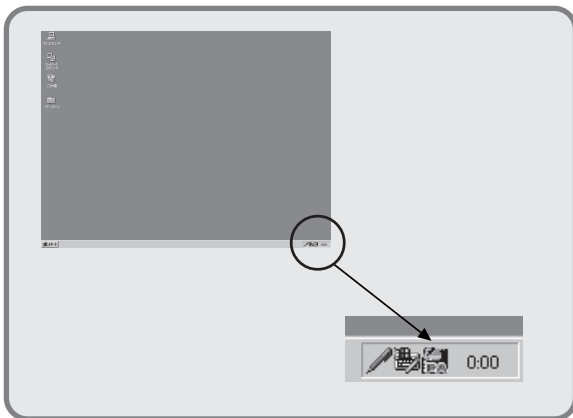


10. PrintAgentのインストールが完了しました。
[OK]ボタンをクリックします。

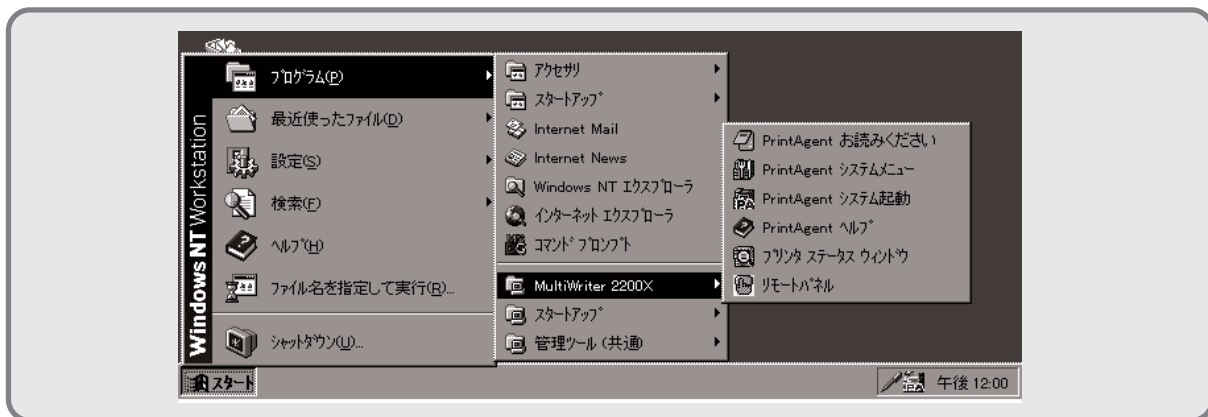


OSの双方向通信モジュールを更新する必要がある場合、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の指示に従いコンピュータの再起動を行ってください。

11. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2200X]アイコンが登録されたことを確認します。



12. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



13. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2200X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

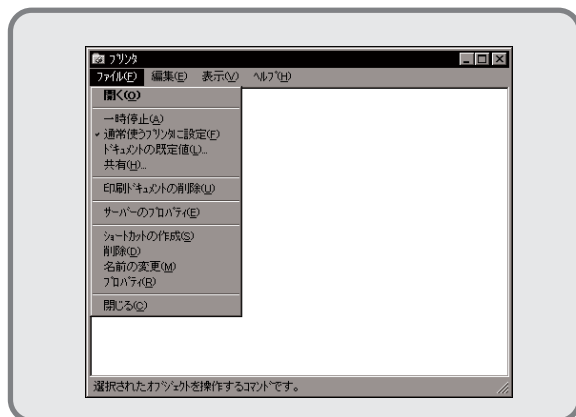
- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。

END

MultiWriter 2200Xを共有プリンタにする場合

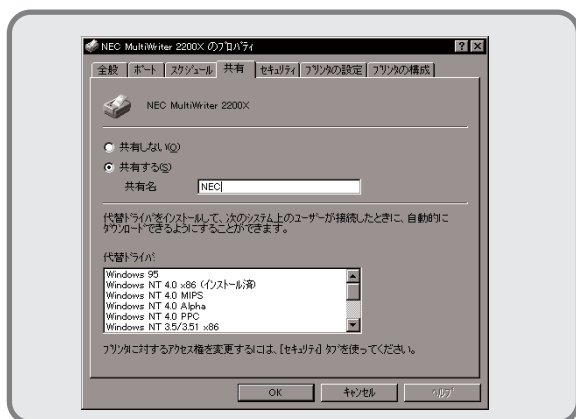


1. [スタート]ボタンから[設定]-[プリンタ]フォルダを開き、[プリンタ]フォルダ内の[NEC MultiWriter 2200X]アイコンをクリックします。



2. [ファイル]メニューから[共有]を選択します。

[NEC MultiWriter 2200Xのプロパティ]ダイアログが表示されます。



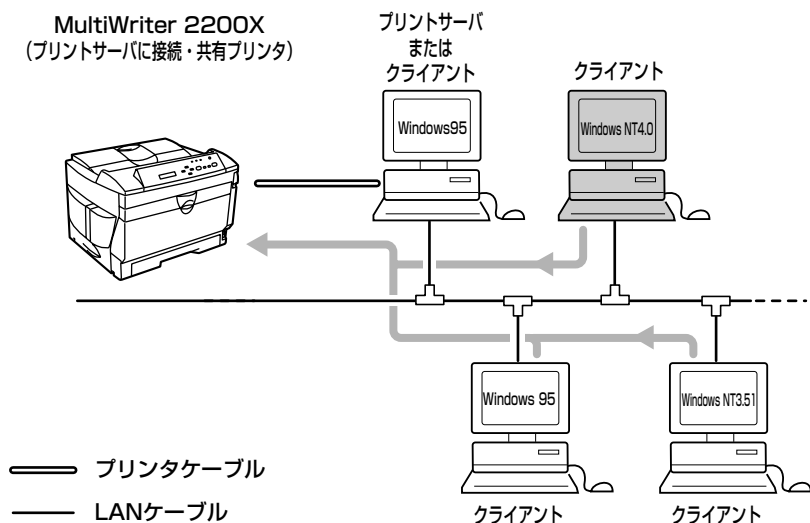
3. [共有]タブを選択します。

[共有する]をチェックします。またそのプリンタに対して、共有名を設定することができます。

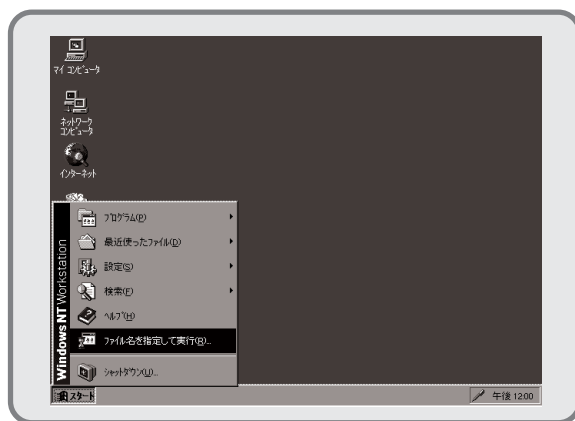
[OK]ボタンをクリックすれば共有の設定は終了です。

インストール方法 ②

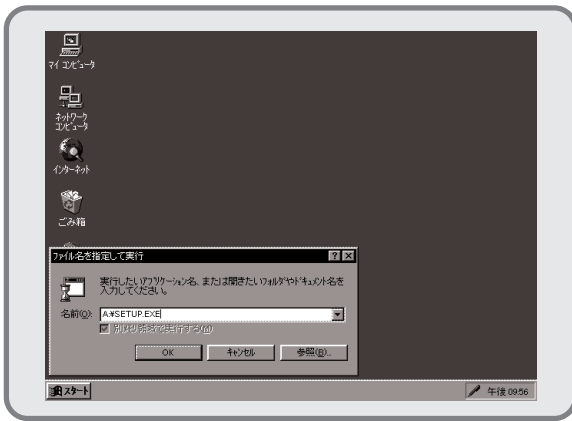
ネットワーク環境で、クライアントから共有プリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



1. Microsoft Windows NT4.0(日本語版)を起動します。



2. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



3. **NMPSディスク#1**をディスクドライブにセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「**SETUP**」と直接入力し、**[OK]**ボタンをクリックします。

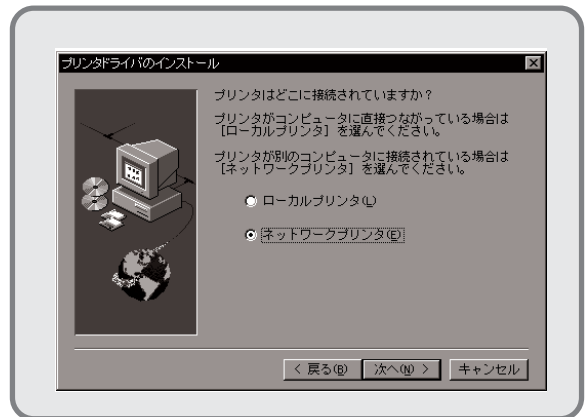
または**[参照]**ボタンをクリックして**[ファイルの参照]**ダイアログボックスより選択してください。



4. **[次へ>]**ボタンをクリックします。



5. **[次へ>]**ボタンをクリックします。



- 6 **[ネットワークプリンタ]**ボタンを選択し、**[次へ>]**ボタンをクリックします。



7. プリンタの接続先を[プリンタ]に直接入力するか、一覧より選択し[次へ>]ボタンをクリックします。



8. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



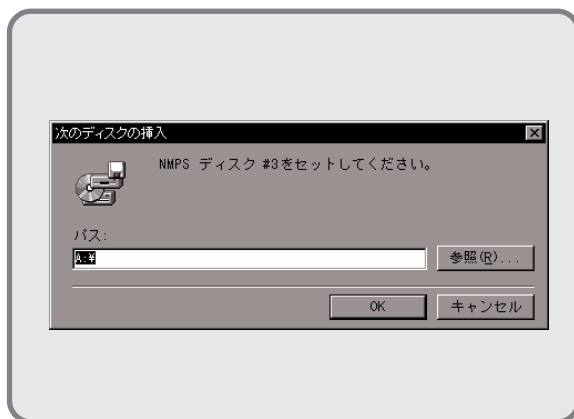
プリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしない場合は[キャンセル]を選択します。



9. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。

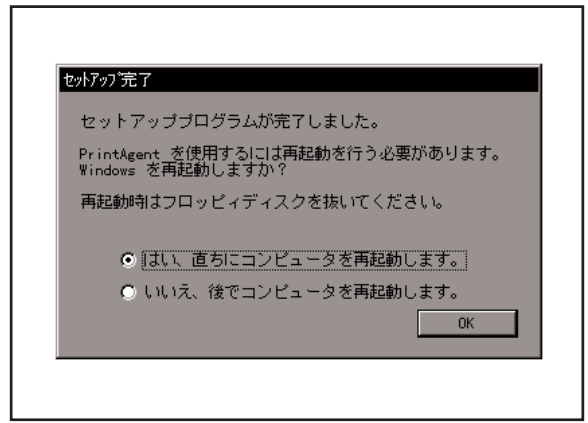


10. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



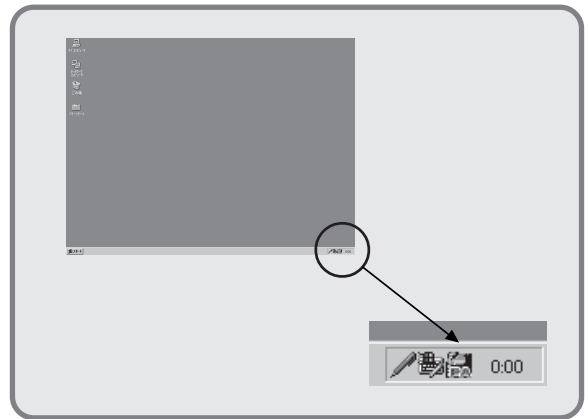
11. PrintAgentのインストールが完了しました。
[OK]ボタンをクリックします。



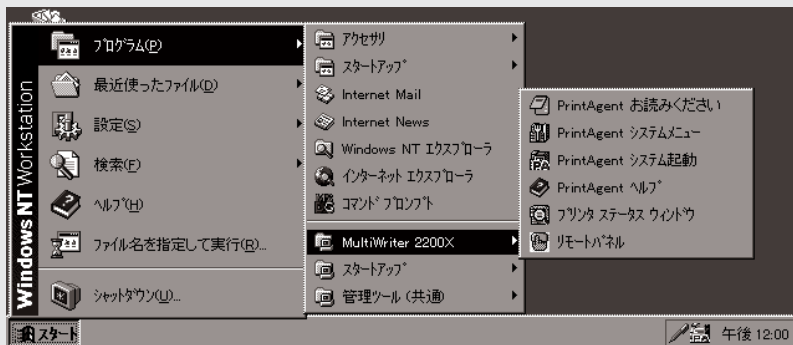
OSの双方向通信モジュールを更新する必要がある場合には、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の指示に従いコンピュータの再起動を行ってください。



12. [プリンタ]フォルダ内に [NEC MultiWriter 2200X]アイコンが登録されたことを確認します。



13. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



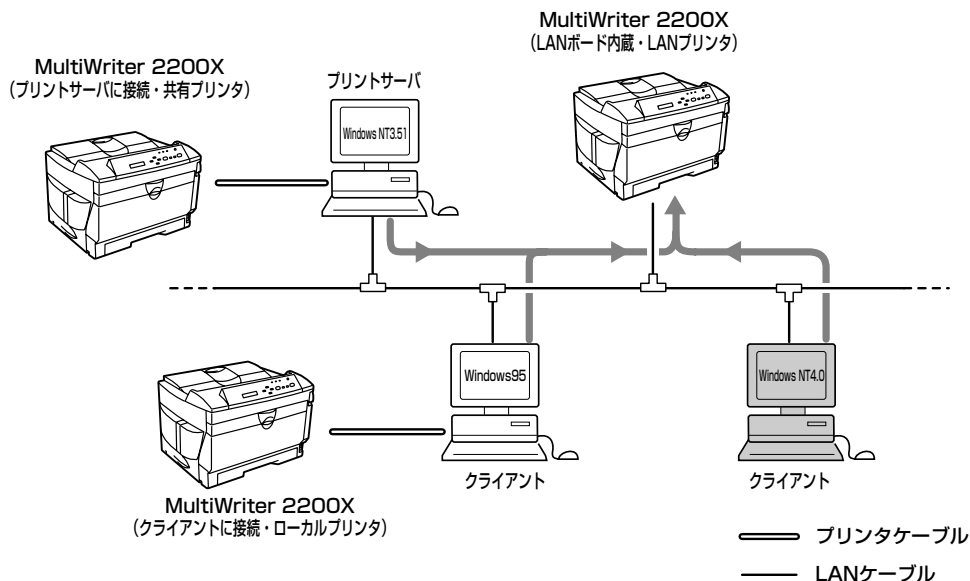
14. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2200X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。

END

インストール方法 ③

ネットワーク内のコンピュータから、マルチプロトコルLANボードを内蔵しているLANプリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。



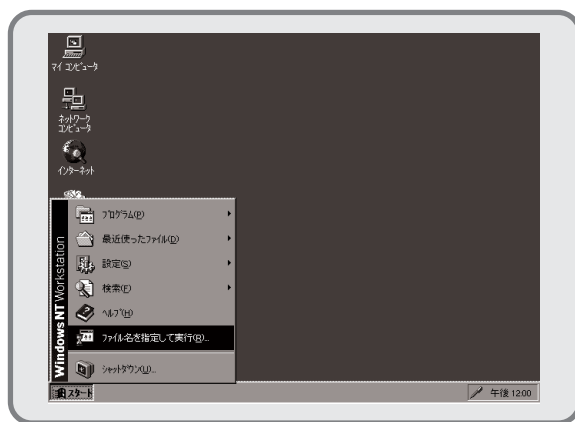
チェック

マルチプロトコルLANボードを使って、LANプリンタとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。

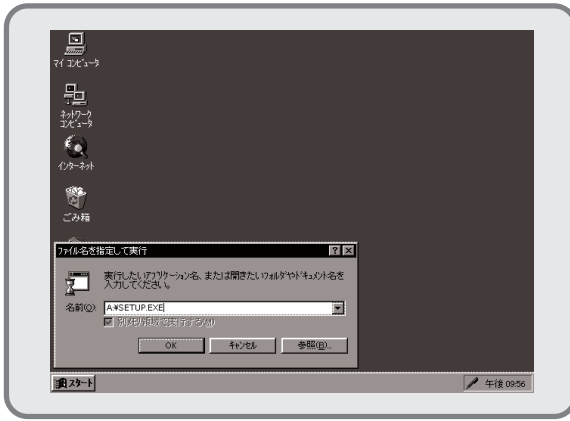
1. マルチプロトコルLANボードが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はマルチプロトコルLANボードの取扱説明書を参照してください)。
2. マルチプロトコルLANボードに添付されている取扱説明書に従って、マルチプロトコルLANボードに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
3. インストールするとき、また印刷先をLANプリンタに設定するときは、LANプリンタの電源が入っていることを確認してください。



1. Microsoft Windows NT4.0(日本語版)を起動します。



2. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



3. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



4. [次へ>]ボタンをクリックします。



5. [次へ>]ボタンをクリックします。



6. [次へ>]ボタンをクリックします。



7. [次へ>]ボタンをクリックします。



8. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更したいときは、[参照]ボタンをクリックしてください。

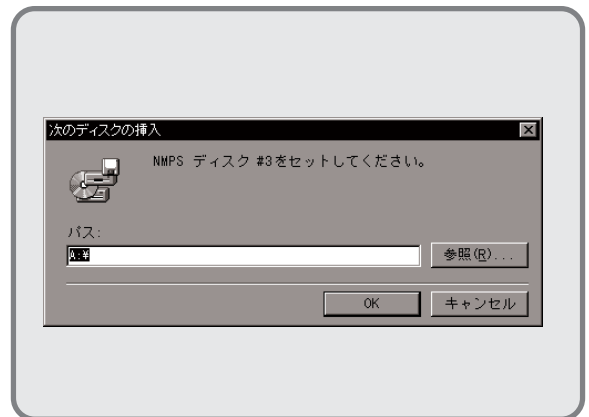
インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



9. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

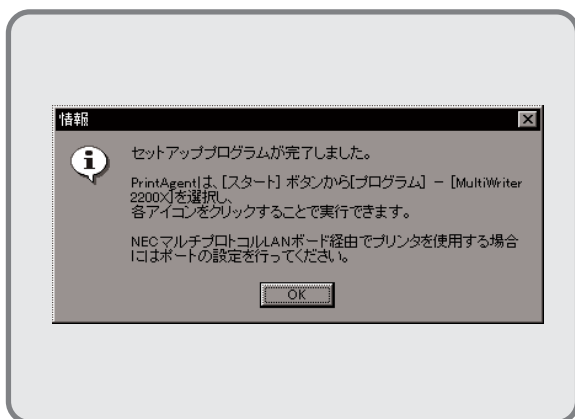
インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。

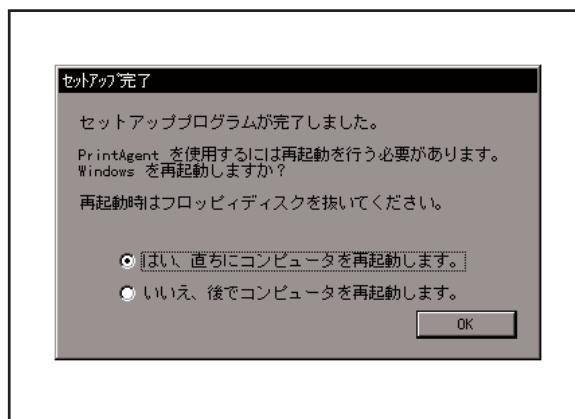


10. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



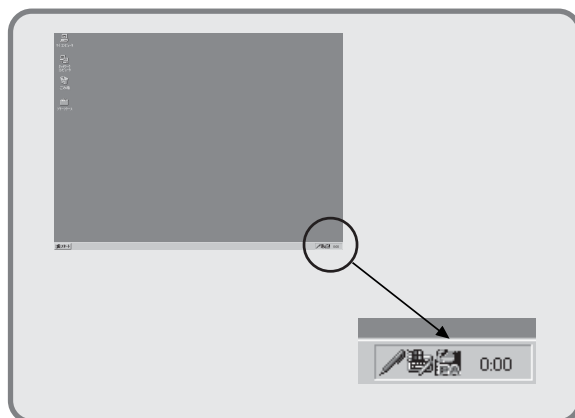
11. PrintAgentのインストールが完了しました。
[OK]ボタンをクリックします。
Windows NT4.0が再起動されます。



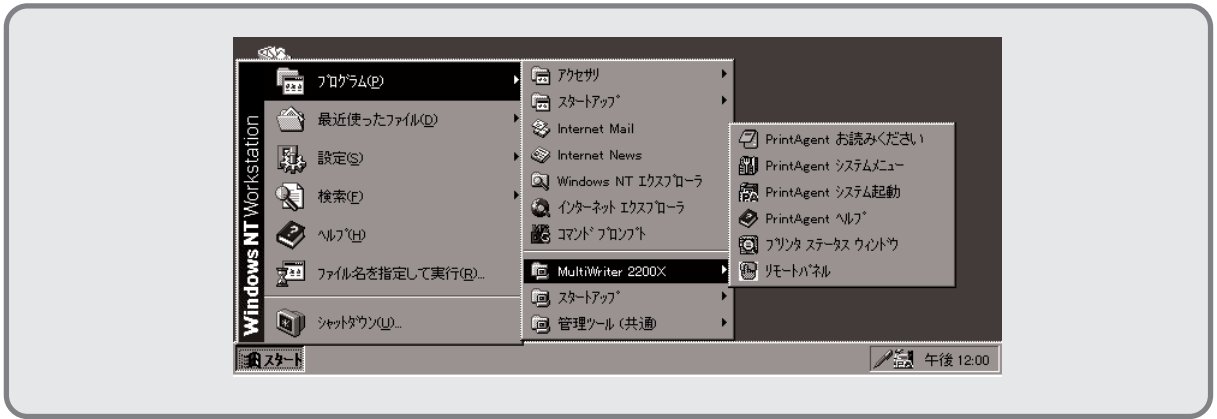
OSの双方向通信モジュールを更新する必要がある場合には、再起動を促すダイアログボックスが表示されることがあります。表示された場合は画面の指示に従いコンピュータの再起動を行ってください。



12. [プリンタ]フォルダ内に、[NEC MultiWriter 2200X]アイコンが登録されたことを確認します。



13. タスクバーのトレイに、[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



14. スタートメニューの[プログラム]に[MultiWriter 2000X]というフォルダが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

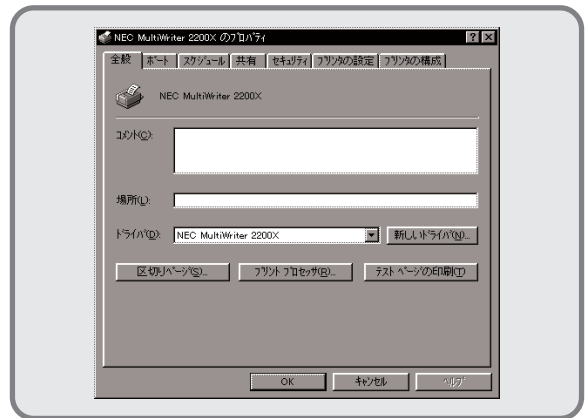
- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。

続いて「ポートの追加」を行います。「ポートの追加」は、NMPSソフトウェアのインストールにより作成されたプリンタの[プロパティ]ダイアログボックス上で行います。

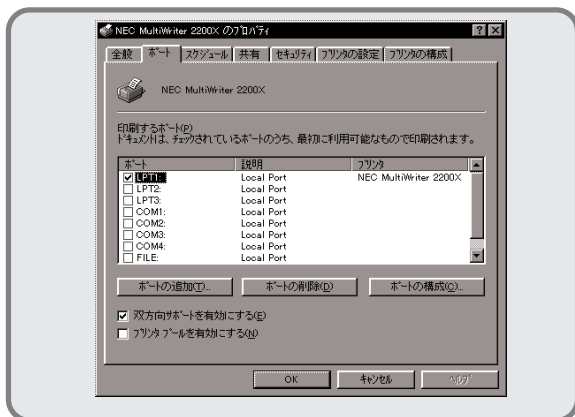


15. [プリンタ]フォルダの「NEC MultiWriter 2000X」アイコンを右クリックし、[プロパティ]を選択します。

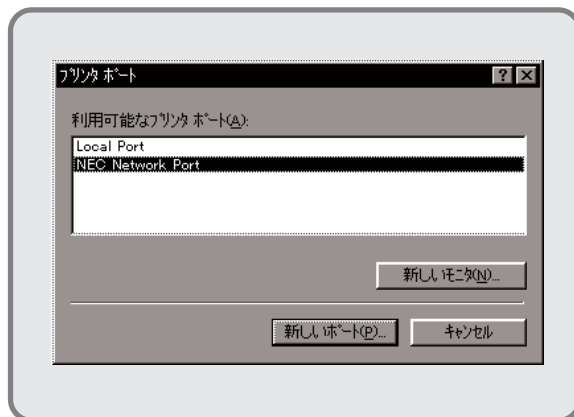
[MultiWriter 2000Xのプロパティ]ダイアログボックスが表示されます。



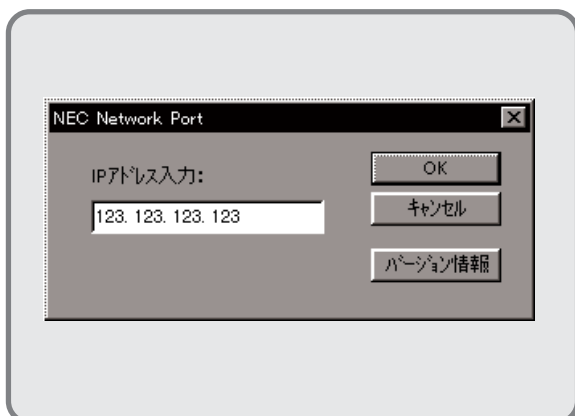
16. [ポート]タブをクリックして、[ポート]プロパティシートを開きます。



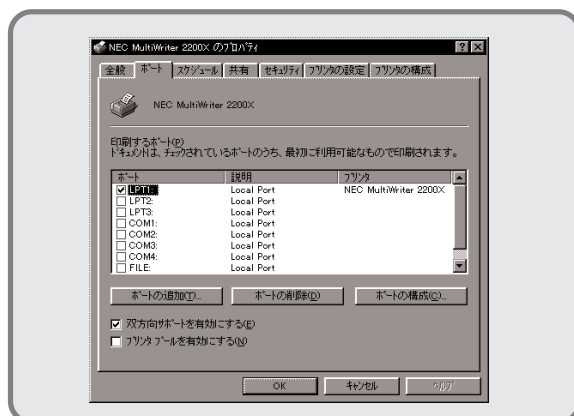
17. [ポートの追加]を選択します。



18. [NEC Network Port]を選択します。
[新しいポート]ボタンをクリックします。



19. マルチプロトコルLANボードに割り付けてある「IPアドレス」を入力します。
IPアドレス設定の確認は、マルチプロトコルLANボード(PC-PR-L01、PC-PR-L02)取扱説明書をご覧ください。
[OK]ボタンをクリックします。

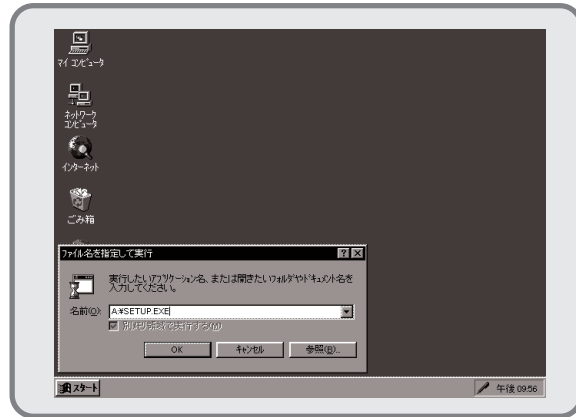


20. [ポート]プロパティシートに戻るので、[OK]ボタンをクリックします。
これで「ポートの追加」は終了です。

END

PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする

インストール方法①と②においてプリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしなかった場合に、PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールするときは、[ファイル名を指定して実行]で[SETUP]を直接入力してください。



以降は次の手順に従ってください。

- インストール方法①の場合 → 66ページ 手順7～
- インストール方法②の場合 → 72ページ 手順8～

Windows NT3.51(日本語版)にインストールする

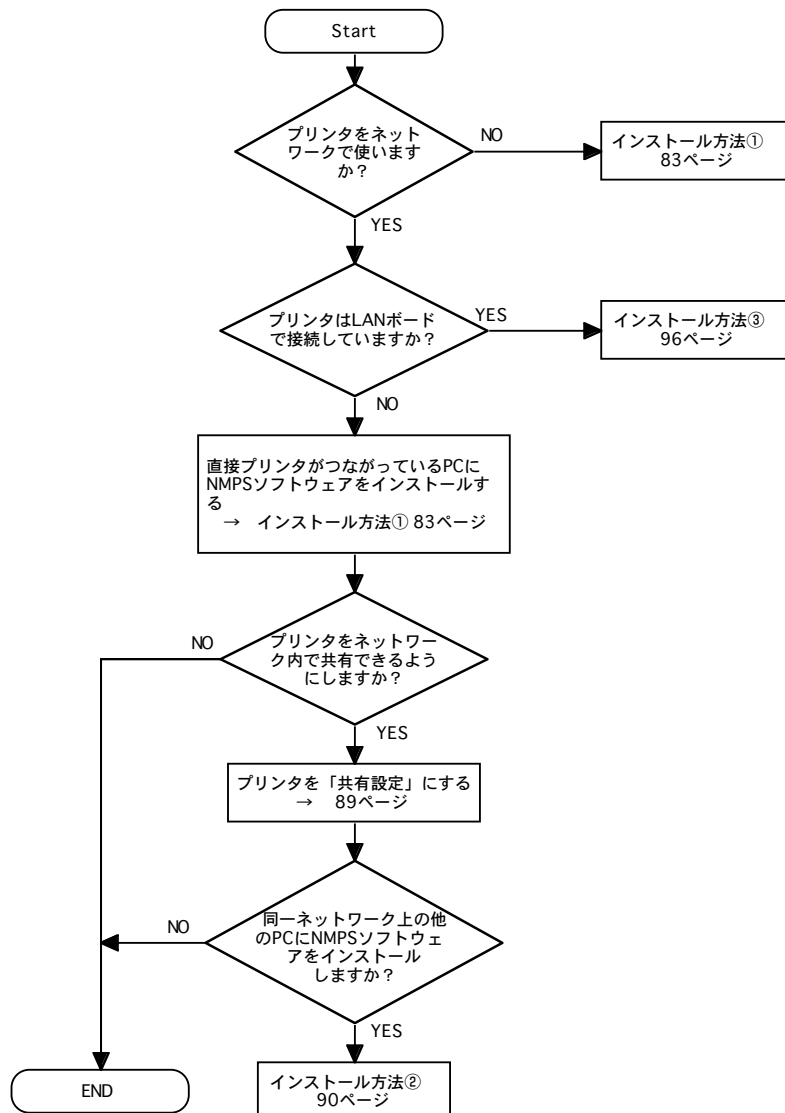
ここでは、Windows NT3.51(日本語版)にNMPSソフトウェアをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。各種印刷の設定を行う方法についてはユーザーズマニュアル[2/3]の7章「印刷の設定(Windows NT3.51)」をご覧ください。



PrintAgentをインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「DomainAdmins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、インストールを行うことはできません。

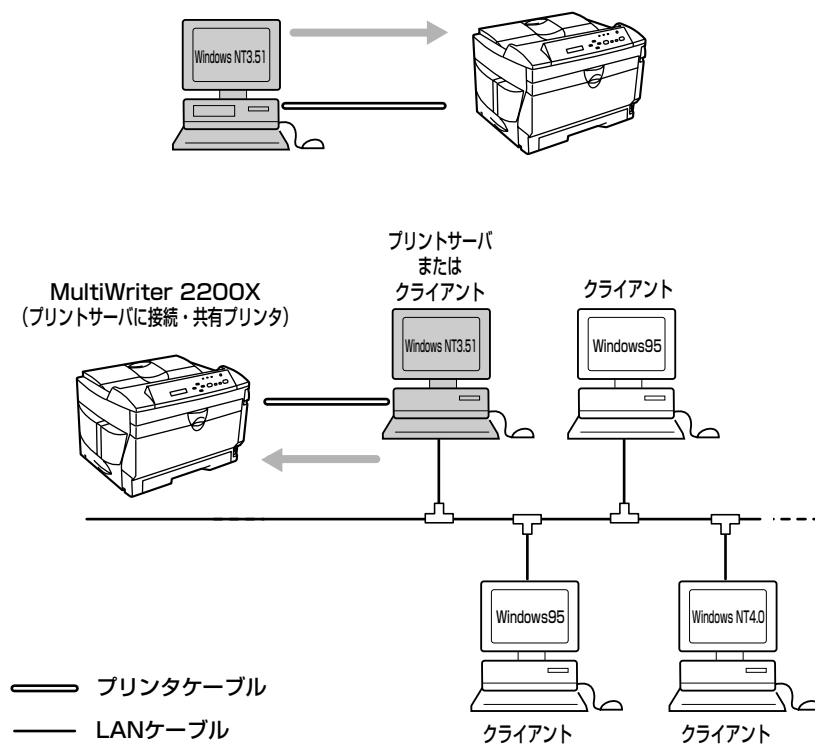
インストール方法の選択

MultiWriter 2200Xの接続されている環境により、NMPSソフトウェアのインストール方法が異なります。フローチャートを参照しながら、環境に合ったインストール方法を選択してください。



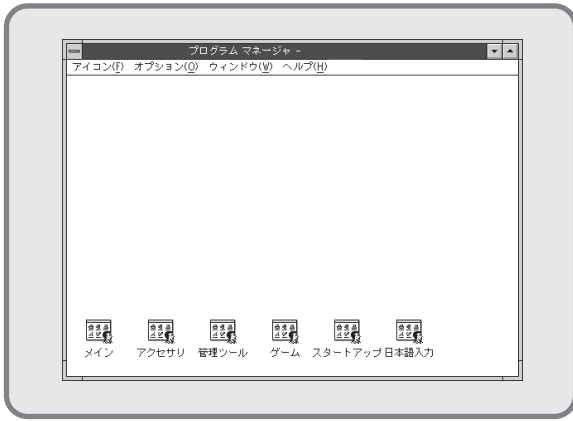
インストール方法 ①

次のような環境で接続されているプリンタに印刷したいときは、以下の方法でインストールします。



チェック

- PrintAgentをインストールすると、プリンタドライバをインストールしたときの[LPT1:]などの[印刷先]が、自動的にプリンタと双方向通信を可能とする[LPTN1:]などの[印刷先]に変更されます。[LPT1:]と[LPTN1:]とは、実際にプリンタを接続する物理的な印刷先は同じものです。PrintAgentをお使いになる場合は、[印刷先]を[LPTN1:]などのままでお使いください。
- 手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



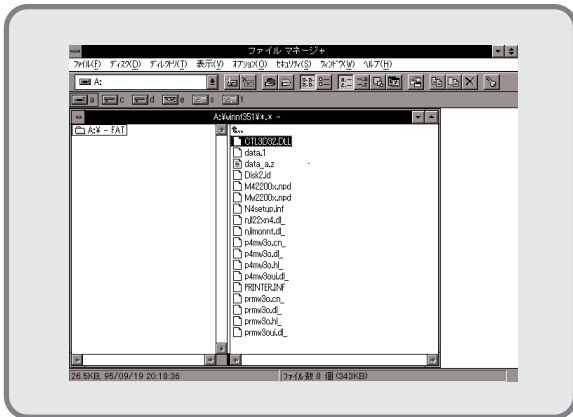
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



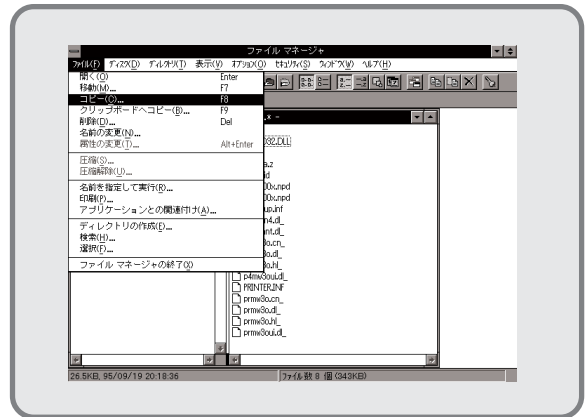
2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、手順6へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されます。

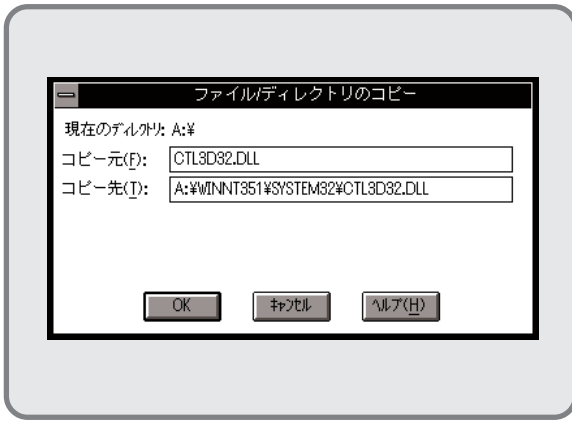


3. NMPSディスク#2 をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中の「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。

[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



5. [コピー先]にWindows NT3.51をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.51をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

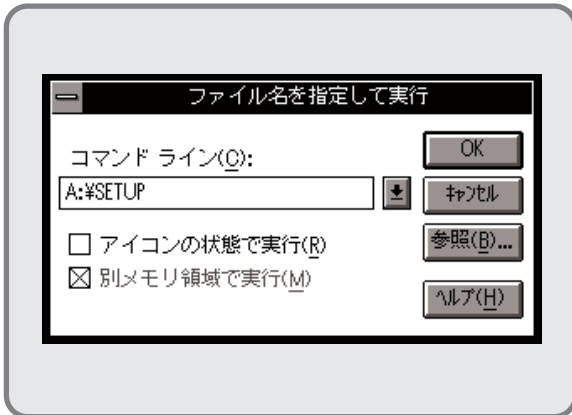


6. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



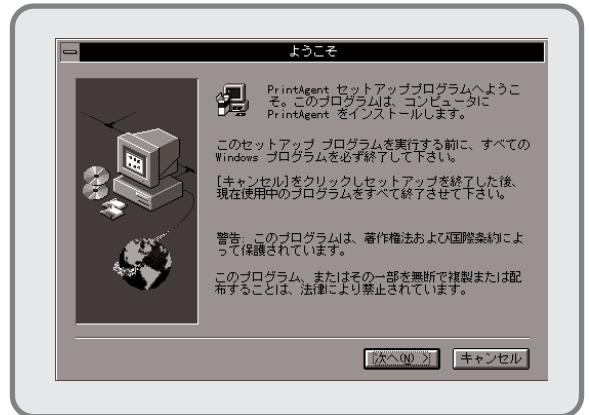
すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



7. NMPSディスク#1 をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



8. [次へ>]ボタンをクリックします。



9. [次へ>]ボタンをクリックします。



10. [ローカルプリンタ]ボタンを選択し、[次へ>]ボタンをクリックします。



11. 希望のポート、例えば「LPT1:」を選んで[次へ>]ボタンをクリックします。



12. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



プリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしない場合は[キャンセル]を選択します。



13. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。

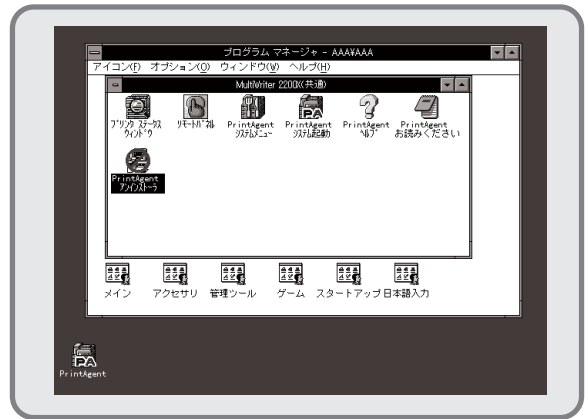


14. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



15. PrintAgentのインストールが完了しました。[OK]ボタンをクリックします。



16. デスクトップ上に[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



17. プログラムマネージャに[MultiWriter 2200X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

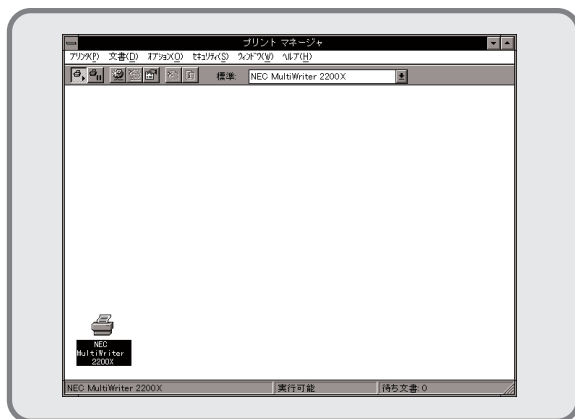
- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

MultiWriter 2200Xを共有プリンタにする場合

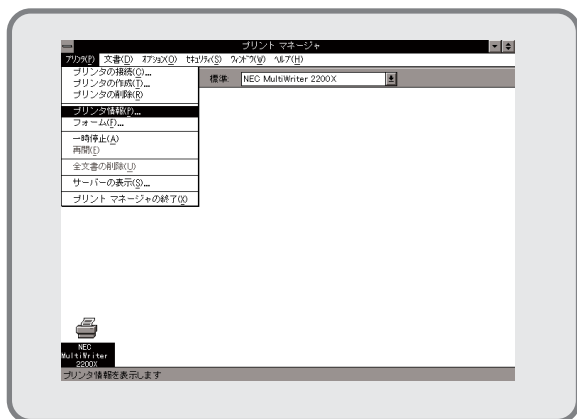


1. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

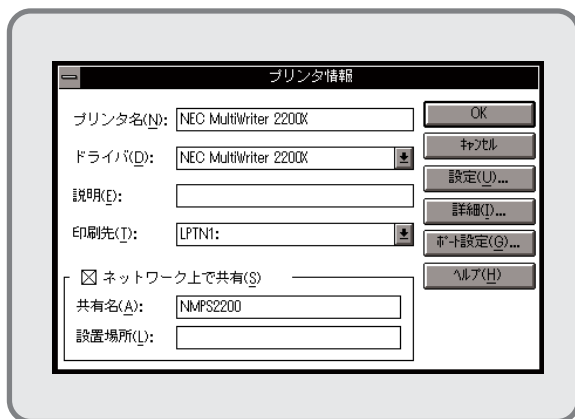


2. [MultiWriter 2200X]アイコンまたはウィンドウを選択します。



3. [プリンタ]メニューから[プリンタの情報]を選択します。

[プリンタの情報]ダイアログボックスが表示されます。



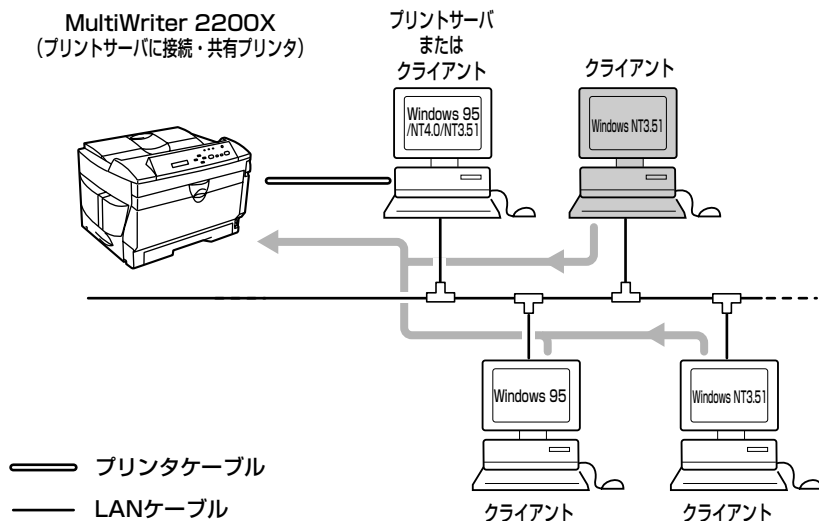
4. [ネットワーク上で共有]チェックボックスをオンにし、[共有名]テキストボックスにネットワーク上で参照されるプリンタの名前(例：NMPS2200)を直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

[設定場所]テキストボックスは、必要に応じて入力してください。

END

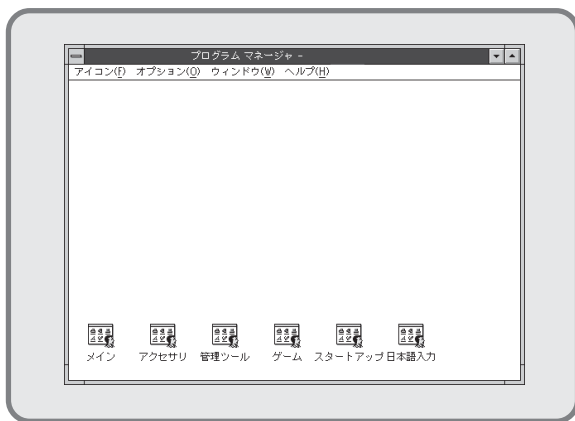
インストール方法 ②

ネットワーク環境で、クライアントから共有プリンタへ印刷したいときは、次の方法でインストールします。

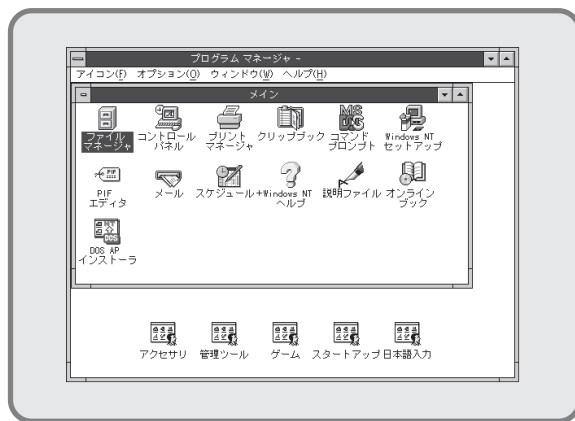


チェック

手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



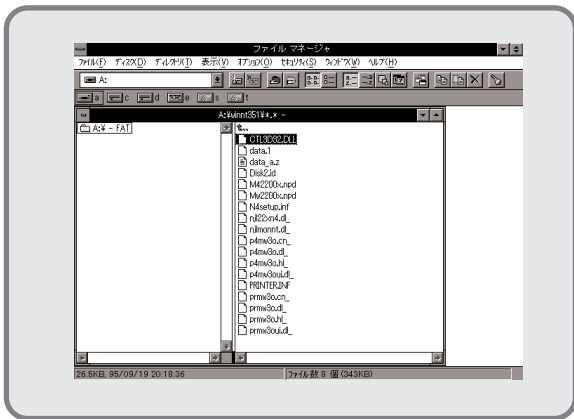
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、**手順6**へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

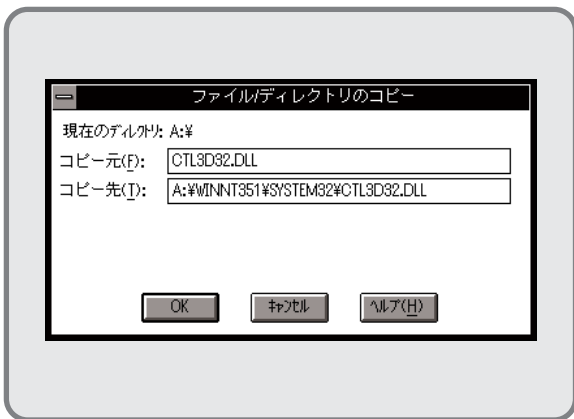
[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されます。



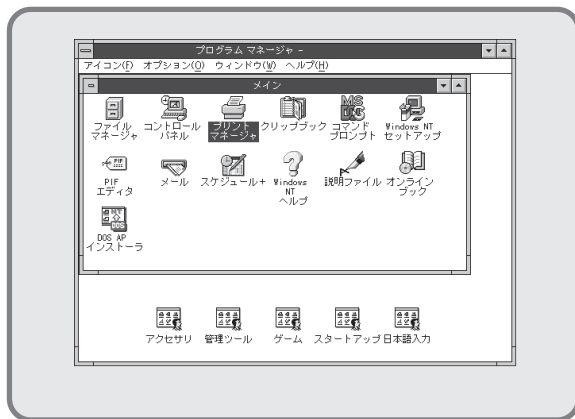
3. NMPSディスク#2をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中の「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。
[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



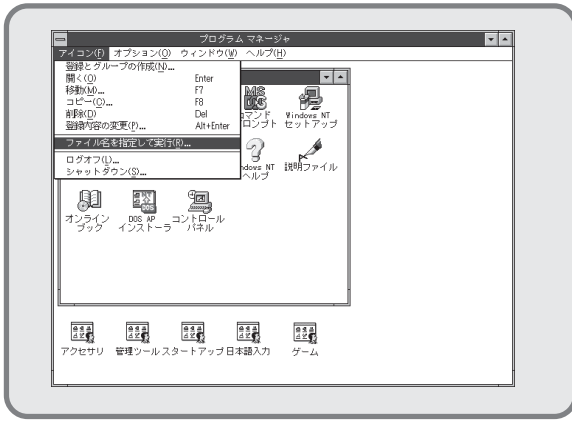
5. [コピー先]にWindows NT3.51をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.51をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。



6. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。
[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

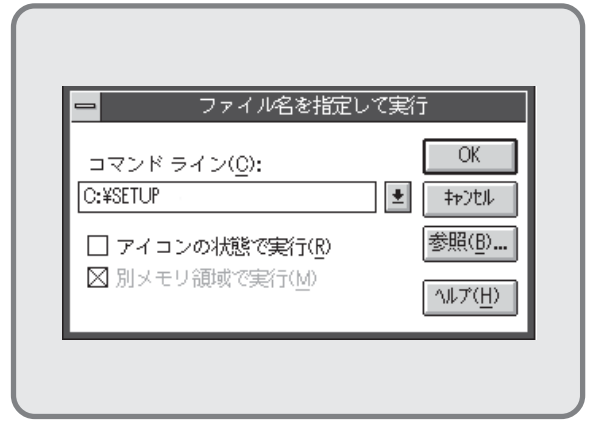


すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



7. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



8. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



9. [次へ>]ボタンをクリックします。



10. [次へ>]ボタンをクリックします。



11. [ネットワークプリンタ]ボタンを選択し、[次へ>]ボタンをクリックします。



12. プリンタの接続先を[プリンタ]に直接入力するか一覧より選択し[次へ>]ボタンをクリックします。



13. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



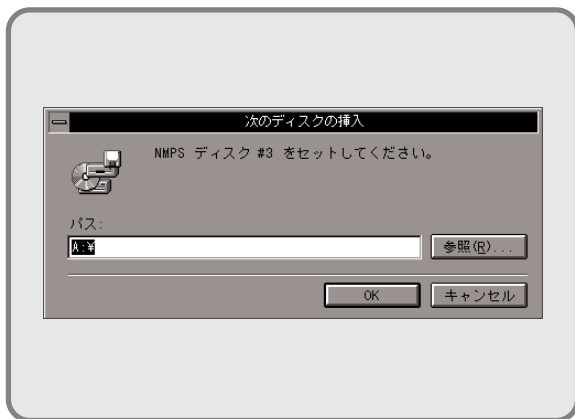
14. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。



プリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしない場合は[キャンセル]を選択します。

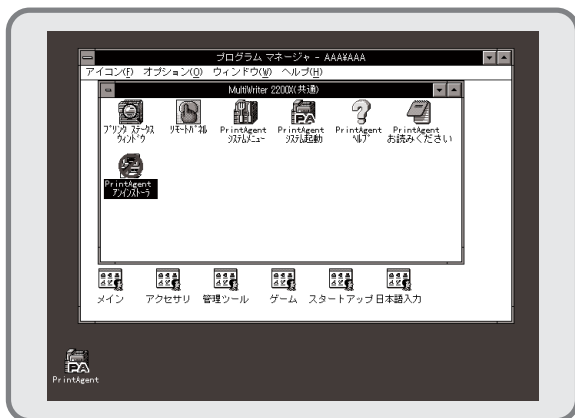


15. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されず。



16. PrintAgentのインストールが完了しました。
[OK]ボタンをクリックします。



17. デスクトップ上に[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



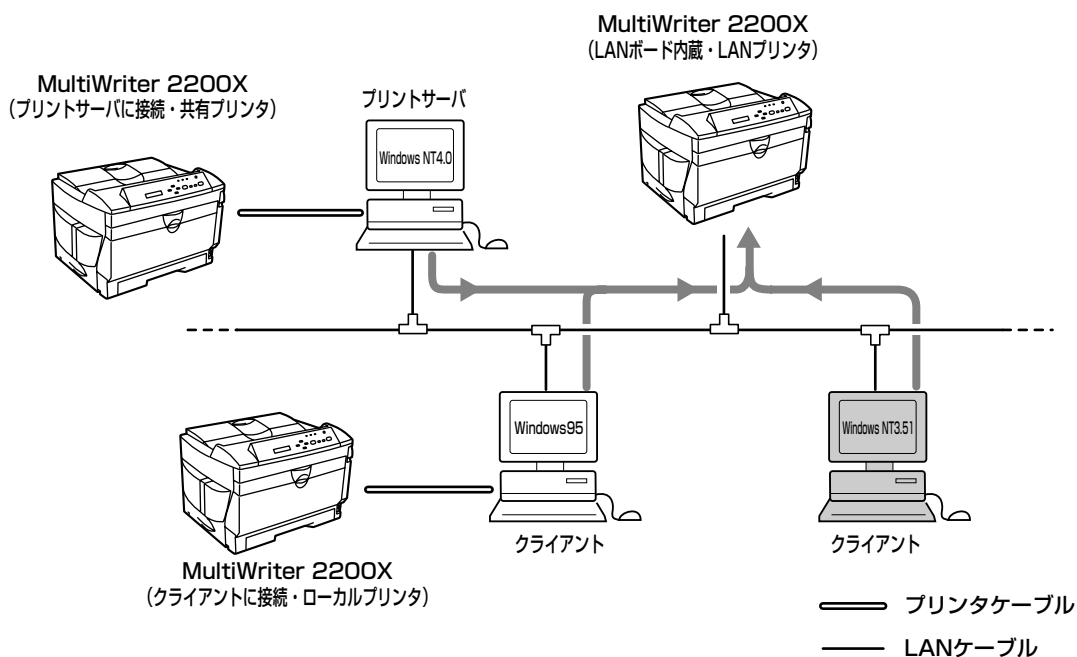
18. プログラムマネージャに[MultiWriter 2200X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリントステータスウィンドウ プリントステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムアイコンを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ PrintAgentのアンインストーラ(削除)を行います。

END

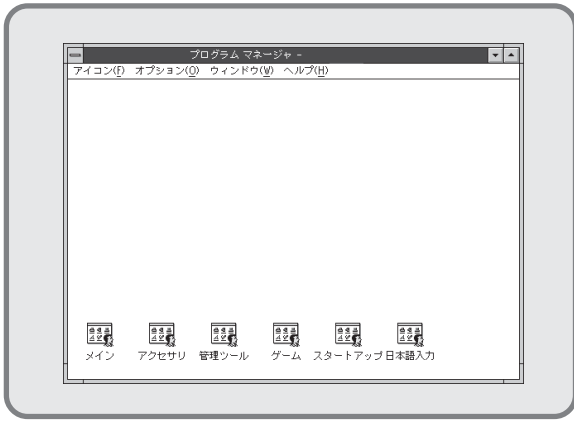
インストール方法 ③

ネットワーク内のコンピュータから、LANボードを内蔵しているLANプリンタに印刷したいときは、次の方法でインストールします。



チェック

- マルチプロトコルLANボードを使って、LANプリンタとしてご使用になる前に、次のことを確認してください。
 1. マルチプロトコルLANボードが確実に取り付けられていることを、コンフィギュレーションページの印刷を行って確認してください(詳細はマルチプロトコルLANボードの取扱説明書を参照してください)。
 2. マルチプロトコルLANボードに添付されている取扱説明書に従って、マルチプロトコルLANボードに割り付けてあるIPアドレスを設定してください。
 3. インストールするとき、また印刷先をLANプリンタに設定するときは、LANプリンタの電源が入っていることを確認してください。
- 手順の冒頭でプリンタドライバとは別に「CTL3D32.DLL」モジュールのインストールを要求しています。このモジュールは、プリンタダイアログを立体表示させるもので、プリンタドライバの機能になんら影響はありません。立体表示の必要がない場合は、インストールしなくても構いません。



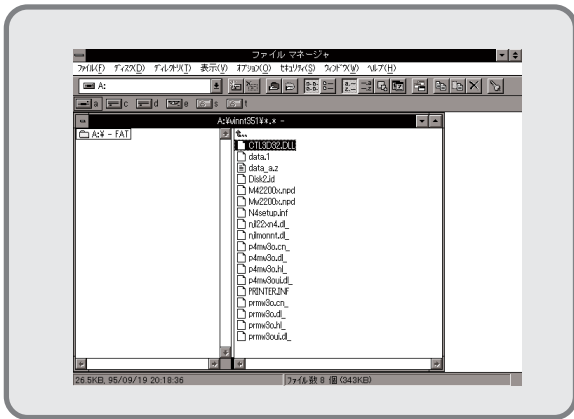
1. Windows NT3.51(日本語版)を起動します。



2. 「CTL3D32.DLL」モジュールをインストールします。このモジュールをインストールする必要がない場合は、手順6へ進んでください。

プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[ファイルマネージャ]をダブルクリックします。

[ファイルマネージャ]ウィンドウが表示されず。

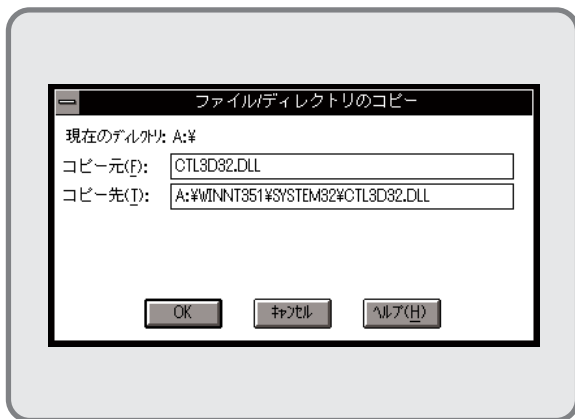


3. NMPSディスク#2をフロッピーディスクドライブにセットします。次に、フロッピーディスクを挿入したドライブを選択し、その中の「CTL3D32.DLL」を選択します。



4. [ファイル]メニューから[コピー]を選択します。

[ファイル/ディレクトリのコピー]ダイアログボックスが表示されます。



5. [コピー先]にWindows NT3.51をインストールしたドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)、WindowNT3.51をインストールしたディレクトリ名、円記号(¥)、「SYSTEM32」、円記号(¥)、「CTL3D32.DLL」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

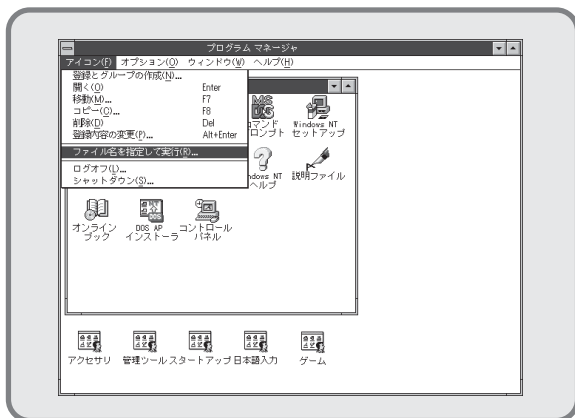


6. プログラムマネージャ中の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。

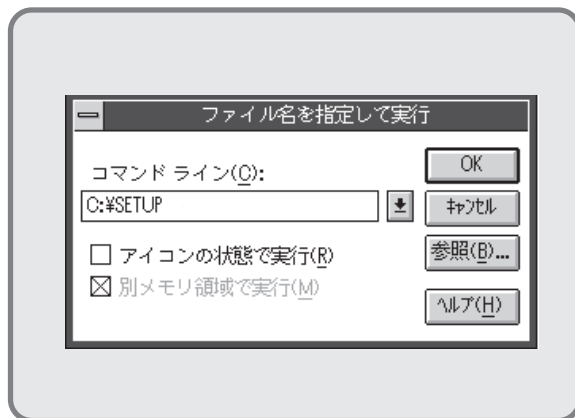


すでに「CTL3D32.DLL」がシステム中にある場合は、このモジュールをコピーできない場合があります。この場合は、このモジュールをシステムにコピーする必要はありません。



7. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



8. NMPSディスク#1をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



9. [次へ>]ボタンをクリックします。



10. [次へ>]ボタンをクリックします。



11. [次へ>]ボタンをクリックします。



12. [次へ>]ボタンをクリックします。



13. インストール先のディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

ディレクトリを変更する場合は[参照]ボタンをクリックしてください。

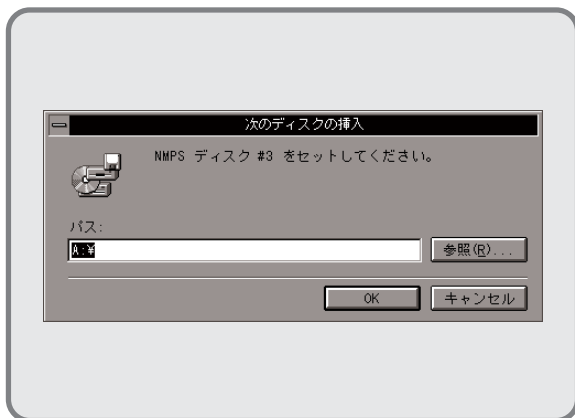
インストール先のディスク空き容量が少ない場合は、ディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。



14. プライベートスプールファイルを作成するディレクトリを確認して[次へ>]ボタンをクリックします。

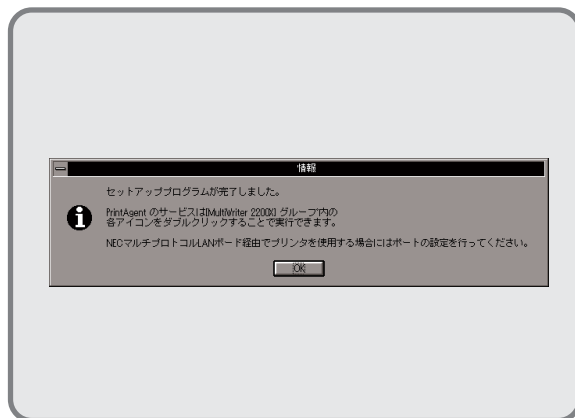
インストール先のディスク空き容量が少ない場合はディレクトリの変更を行う画面が現れます。ディレクトリを変更してください。

インストールを開始します。

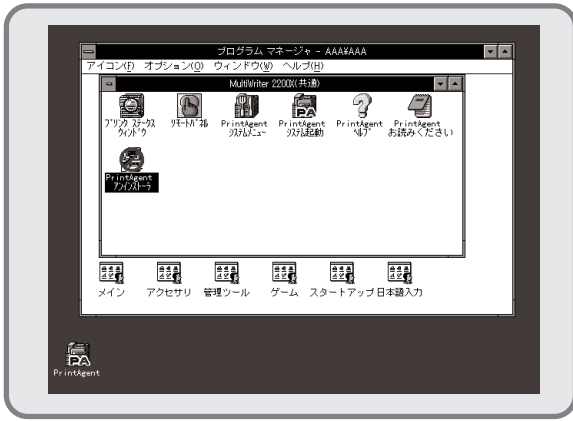


15. 画面の指示に従いフロッピーディスクを入れ替えます。

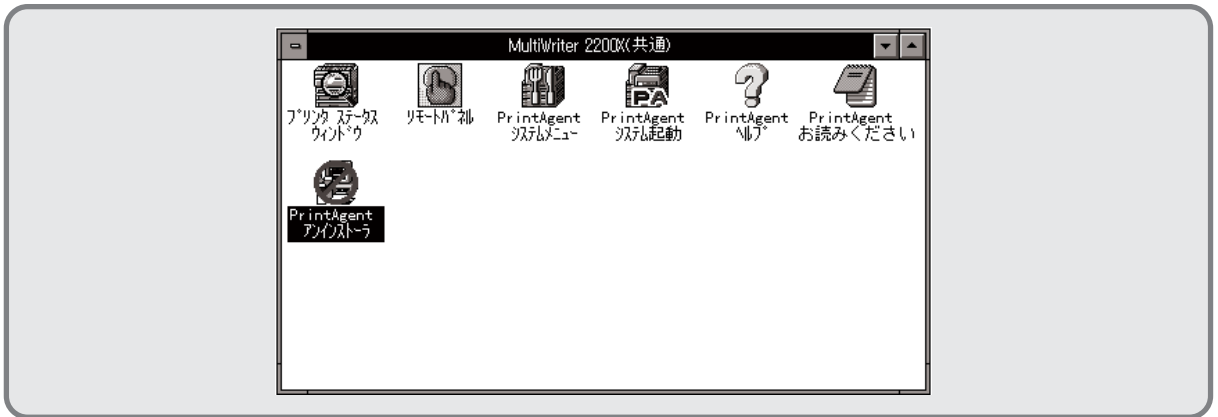
フロッピーディスクを挿入したドライブ名が表示されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。インストールが再開されます。



16. PrintAgentのインストールが完了しました。
[OK]ボタンをクリックします。



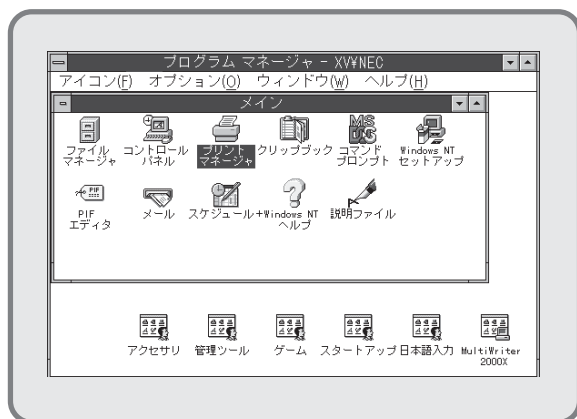
17. ディスクトップ上に[PrintAgentシステム]アイコンが登録されたことを確認します。



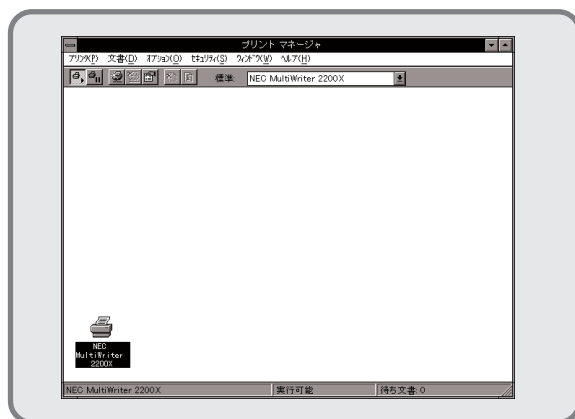
18. プログラムマネージャに[MultiWriter 2200X]というグループが追加され、その下に以下のアイコンが登録されたことを確認します。

- プリンタステータスウィンドウ プリンタステータスウィンドウを起動します。
- リモートパネル リモートパネルを起動します。
- PrintAgent システムメニュー PrintAgentのシステムメニューです。
- PrintAgent システム起動 PrintAgentシステムを起動します。
- PrintAgent ヘルプ ヘルプです。
- PrintAgent お読みください 使用上の注意事項などです。
- PrintAgent アンインストーラ PrintAgentのアンインストール(削除)を行います。

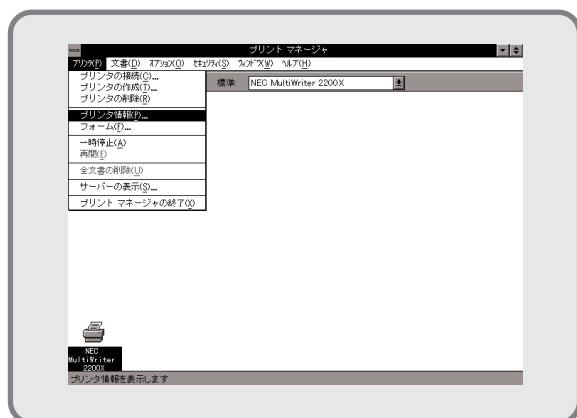
続いて「印刷先」の変更を行います。「印刷先」の変更は、プリンタドライバのインストールにより作成されたプリンタの**【プリンタ情報】**ダイアログボックス上で行います。



19. **【プリントマネージャ】**を起動します。



20. **【MultiWriter 2200X】**アイコンまたはウィンドウを選択します。

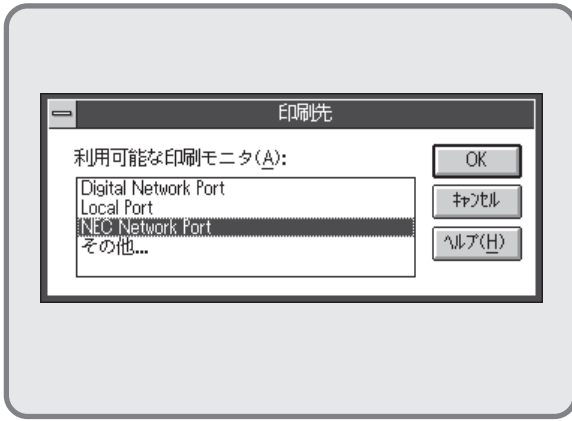


21. プリントマネージャで**【プリンタ】**メニューから**【プリンタ情報】**を選択します。

【プリンタ情報】ダイアログボックスが表示されます。

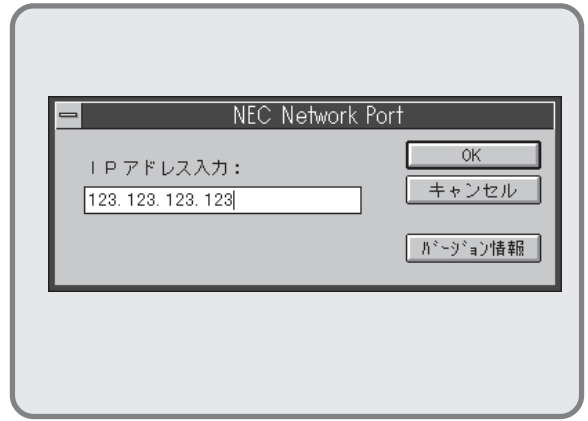


22. **【印刷先】**のプルダウンボタンを選択し、現れた印刷先選択リストより**【その他】**を選択します。



23. [利用可能な印刷モニタ]から[NEC Network Port]を選択します。

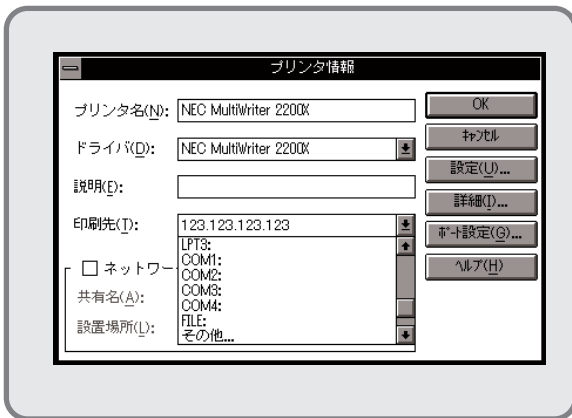
[OK]ボタンをクリックします。



24. マルチプロトコルLANボードに割り付けてある「IPアドレス」を入力します。

IPアドレス設定の確認は、マルチプロトコルLANボード(PC-PR-L01、PC-PR-L02)取扱説明書をご覧ください。

[OK]ボタンをクリックします。[プリンタ情報]ダイアログボックスに戻ります。

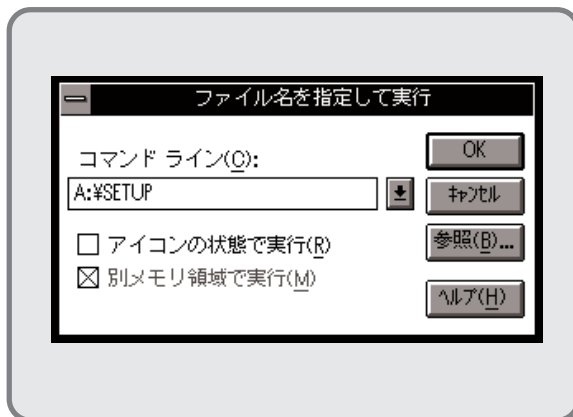


25. [OK]ボタンをクリックします。これで設定は終了です。

END

PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールする

インストール方法①と②においてプリンタドライバのみインストールし、PrintAgentをインストールしなかった場合に、PrintAgentとNEC TCP/IP Printing Systemを追加インストールするときは、[ファイル名を指定して実行]で[SETUP]を直接入力してください。



以降は次の手順に従ってください。

- インストール方法①の場合 → 86ページ 手順12～
- インストール方法②の場合 → 93ページ 手順13～

ネットワークサーバからインストールする

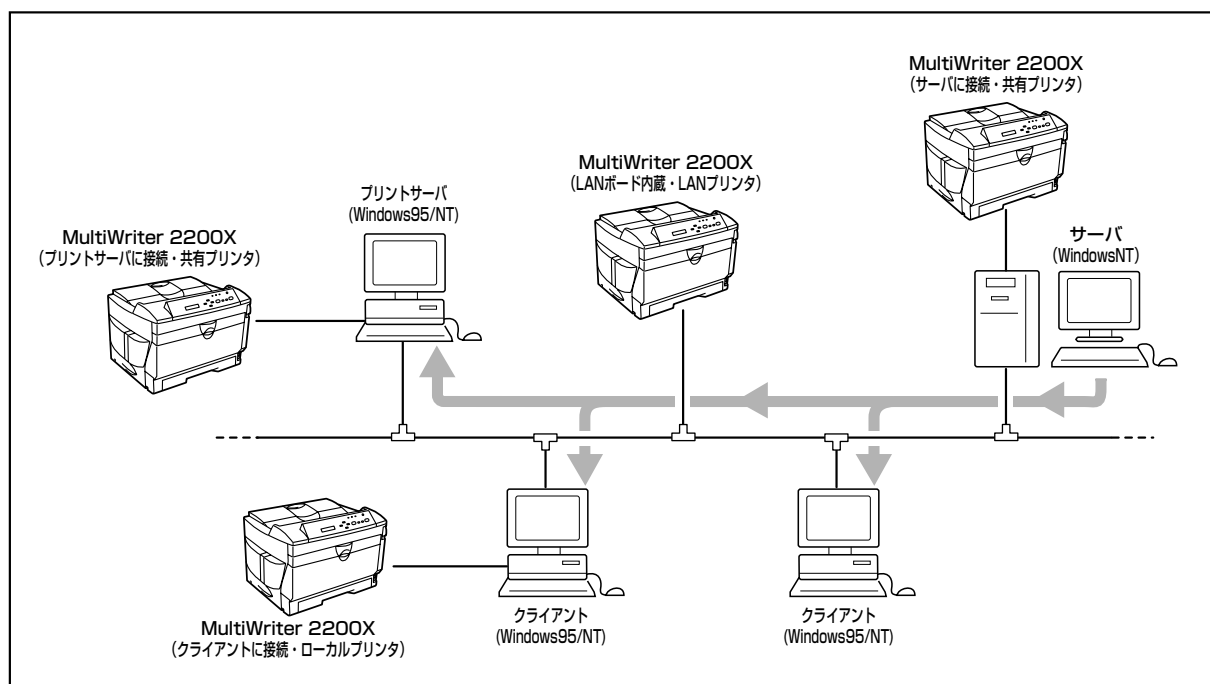
Windows NT4.0(日本語版)かWindows NT3.51(日本語版)をネットワークサーバに利用している場合、ネットワークサーバからネットワーククライアントへフロッピーディスク(NMPSディスク)を使わないでNMPSソフトウェアをインストールすることができます。

この方法は、まずNMPSディスクのデータをいったんネットワークサーバにコピーし、サーバから必要なOSのNMPSソフトウェアをクライアントにインストールするものです。

ディスクを使って直接各クライアントにインストールする方法に比べてディスクの抜き差しがない分、時間と手間が省けます。大規模なネットワーク環境でMultiWriter 2200Xをお使いになる場合、この方法でインストールすることをお勧めします。

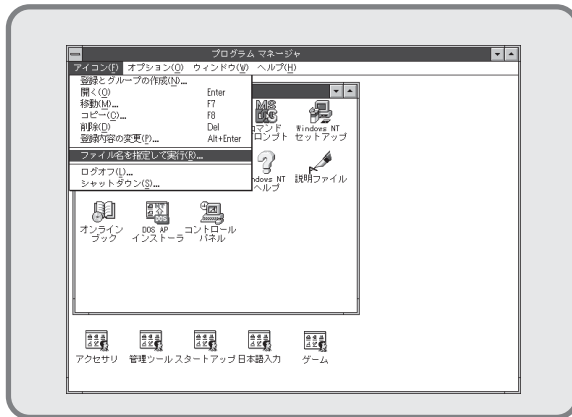


ネットワークサーバからのインストールは、必ず「ネットワーク管理者」が行ってください。



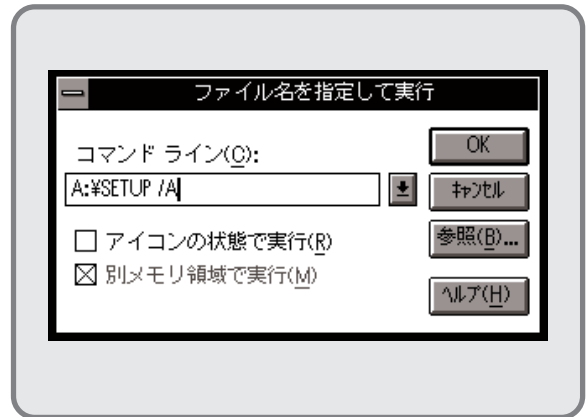
ネットワークサーバのインストール準備

Windows NT3.51 (日本語版) の場合



1. [アイコン]メニューをクリックし、表示されたメニューから[ファイル名を指定して実行]をクリックします。

[ファイル名を指定して実行]ダイアログボックスが表示されます。



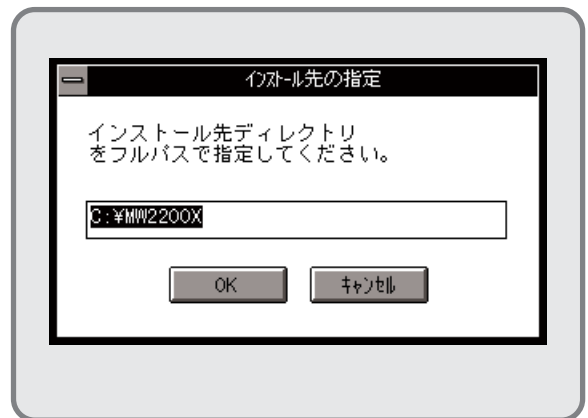
2. NMPSディスク#1をセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロンの(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP /A」と直接入力し、[OK]ボタンをクリックします。

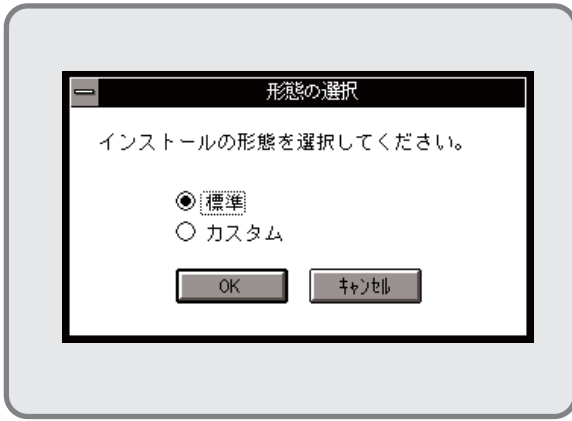
または[参照]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。



3. [OK]ボタンをクリックします。



4. インストール先のディレクトリをフルパスで指定し、[OK]ボタンをクリックします。



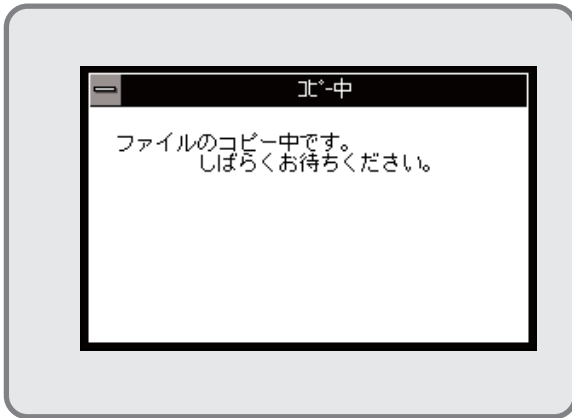
5. [標準]が[カスタム]が希望のセットアップ方法をクリックし、[OK]ボタンをクリックします。

[標準]はNMPSソフトウェアの全部を選択します。[標準]を選択した場合は手順7に進んでください。

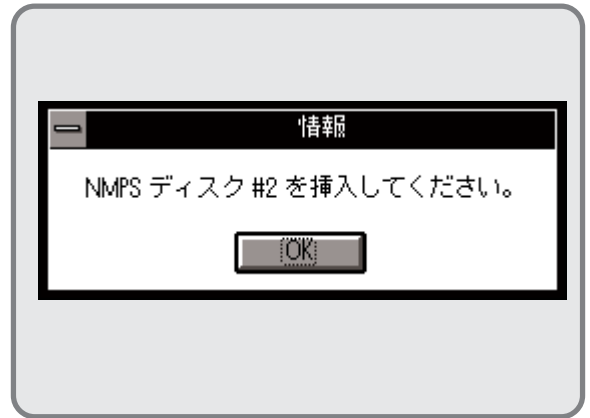
[カスタム]はインストールしたPrintAgentのプログラムを選ぶことができます。[カスタム]を選択した場合は手順6に進んでください。



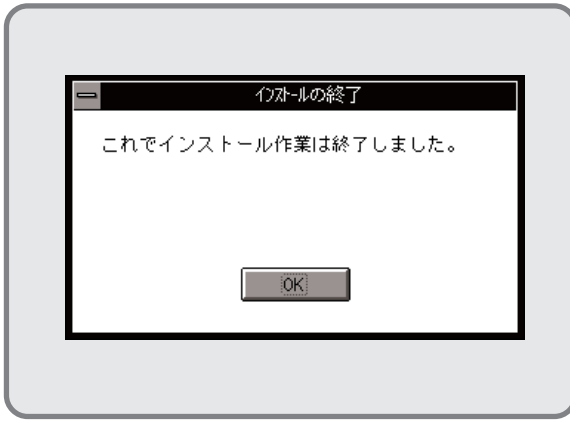
- 6 インストールしたい機能のチェックボックスをチェックし、[OK]をクリックします。



7. ファイルのコピーが始まります。

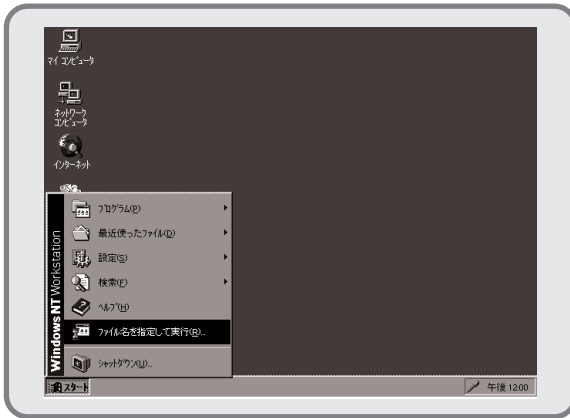


8. 表示に従って、要求されたNMPSディスクに入れ替えます。

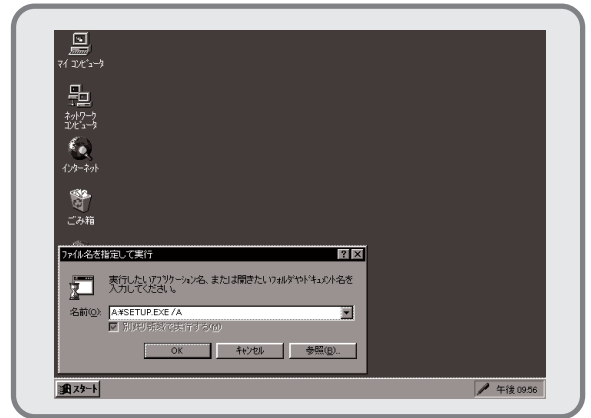


9. インストールが終了したら、[OK]ボタンをクリックします。
これでインストールの準備が整いました。

Windows NT4.0(日本語版)の場合



1. [スタート]ボタンをクリックして[ファイル名を指定して実行]をクリックします。



2. NMPSディスク#1をセットします。ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「SETUP /A」と直接入力し[OK]ボタンをクリックして[ファイルの参照]ダイアログボックスより選択してください。

以降はWindows NT3.51の手順3(106ページ)～手順9までと同様です。Windows NT3.51の方を参照してください。タイトルバーの表示は一部異なります。

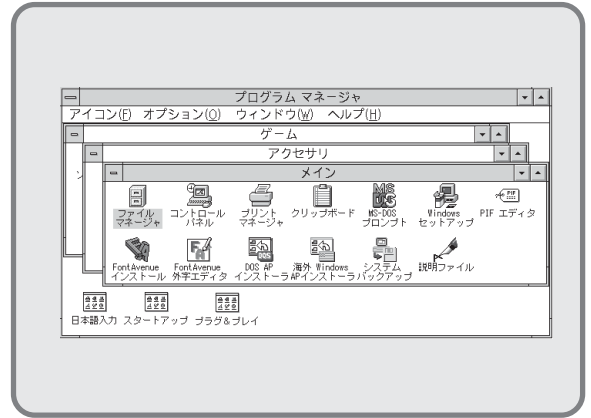
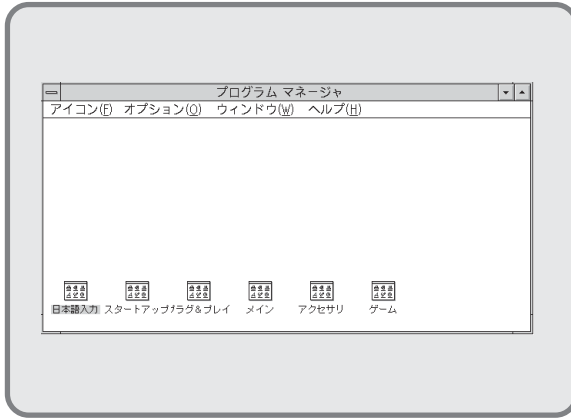
ネットワーククライアントへのインストール

ネットワーククライアントへのインストールは各OSでの方法に従います。ただし、「**配布ファイルのコピー元**」またはドライバの「**コピー元**」として、インストール準備したサーバのディレクトリを選んでください。

- Windows 95(日本語版)は54ページからのインストール方法③と同じ手順です。
- WindowsNT4.0(日本語版)は75ページからのインストール方法③と同じ手順です。
- Windows NT3.51(日本語版)は96ページからのインストール方法③と同じ手順です。

Windows 3.1(日本語版)にインストールする

ここでは、プリンタドライバをインストールして、プリンタを指定するまでの方法について説明します。ドライバを使って各種印刷の設定を行う方法についてはユーザーズマニュアル[2/3]の8章「印刷の設定(Windows3.1)」をご覧ください。

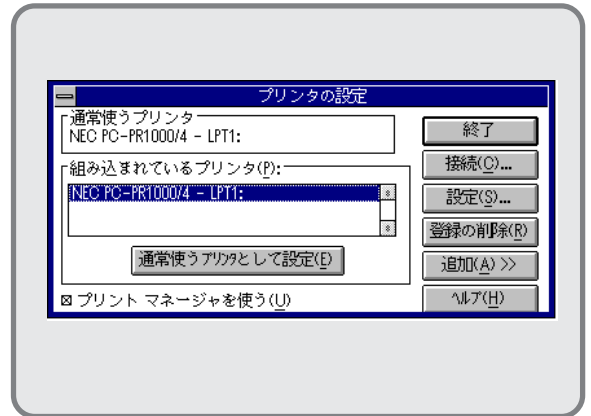


1. MultiWriter 2200Xの電源をONにしてから、コンピュータの電源をONにし、Microsoft Windows 3.1(日本語版)を起動します。

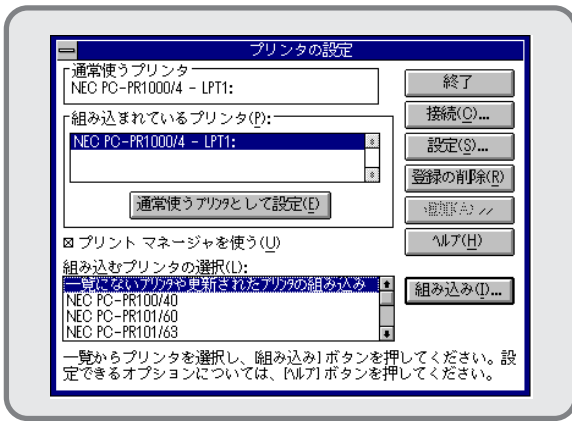
2. プログラムマネージャ中の[メイン]グループ内の[コントロールパネル]をダブルクリックし、コントロールパネルを起動します。



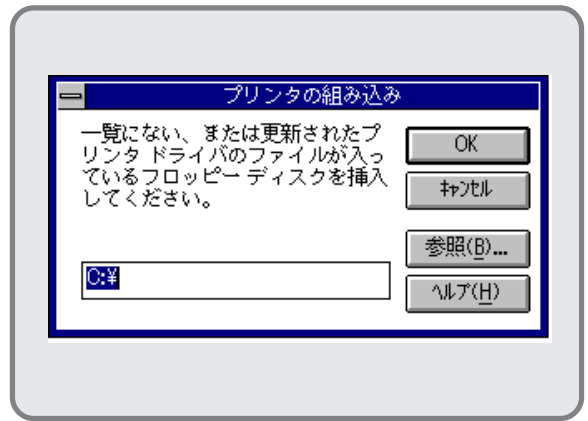
3. [コントロールパネル]ウィンドウ内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。



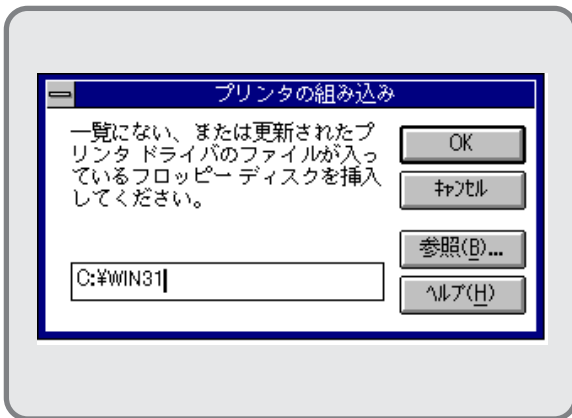
4. すでにインストールされているプリンタの名前が[組み込まれているプリンタ]リストボックス内に表示されていることを確認し、[追加 >>]ボタンをクリックします。



5. [組み込むプリンタの選択]一覧から「一覧にないプリンタや更新されたプリンタの組み込み」を選択し、[組み込み]ボタンをクリックします。



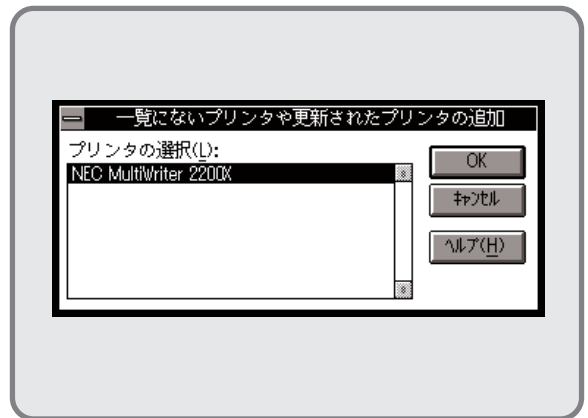
6. フロッピーディスクドライブを指定するダイアログボックスが表示されます。



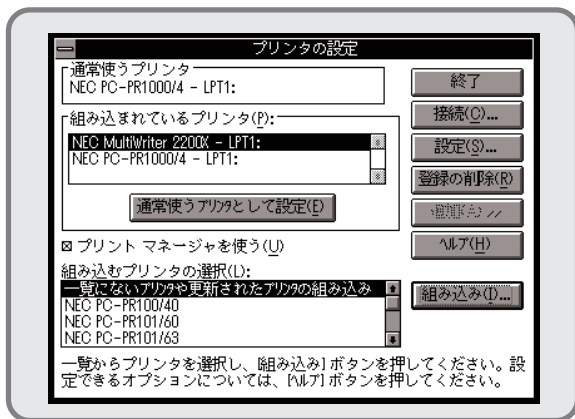
7. NMPSディスク#4をディスクドライブにセットします。

ドライブ名を指定するテキストボックスにフロッピーディスクを挿入したドライブ名、コロン(:)、円記号(¥)に続けて「WIN31」と入力し、[OK]ボタンをクリックします。

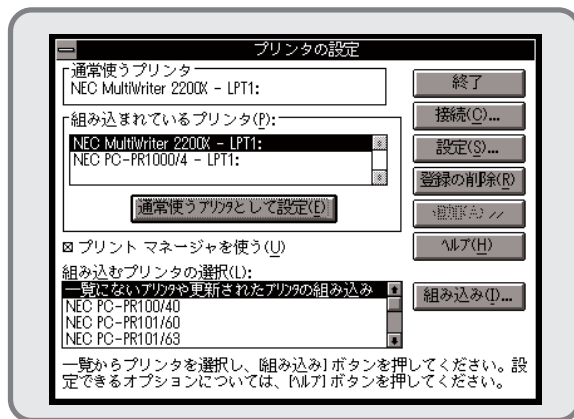
または[参照]ボタンをクリックして「WIN31」を指定し、[OK]ボタンをクリックします。



8. [プリンタの選択]一覧から2200Xを選択し、[OK]ボタンをクリックします。



9. [組み込まれているプリンタ]に「NEC MultiWriter 2200X」が表示されていることを確認します。



10. [プリンタの設定]ダイアログボックスで[通常使うプリンタとして設定]ボタンをクリックし、2200Xを通常使用するプリンタに設定します。

[終了]ボタンをクリックします。

END

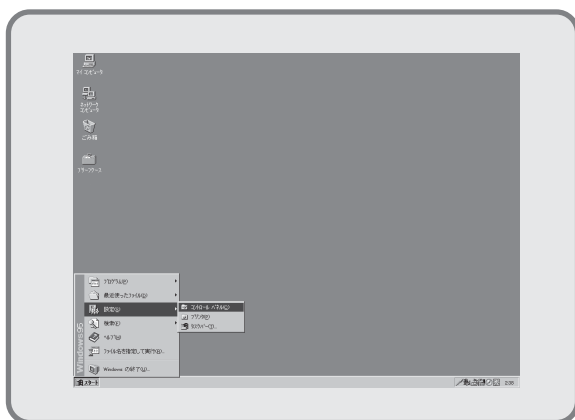
NMPSソフトウェアまたはプリンタドライバをアンインストールする

NMPSソフトウェア (Windows 95/NT4.0/NT3.51/3.1)を再インストールするときは、一度既存のNMPSソフトウェアを削除(アンインストール)してから行います。ここでは削除方法を説明します。



- Windows NT4.0/NT3.51でPrintAgentをアンインストールする場合は、実施者が「Administrators」または「Domain Admins」グループのメンバーである必要があります。どちらのメンバーでもない場合は、アンインストールを行うことはできません。
- PrintAgentをインストール時に指定した、PrintAgentモジュールのディレクトリ名(指定しなければ「PrintAgent」になります)を変更している場合、アンインストールは正常に行えません。変更されているディレクトリ名をインストール時のディレクトリ名に戻してからアンインストールを行ってください。
- Windows 95/NT4.0/NT3.51の場合は、PrintAgent対応プリンタのプロパティダイアログボックスを表示しているとアンインストールを行えません。ダイアログを閉じてから行ってください。
- どのOSでもMultiWriter 2200Xで印刷中はアンインストールを行えません。印刷が終了してからアンインストールを行ってください。
- MultiWriter 2000XのPrintAgentとMultiWriter 2200XのPrintAgentがインストールされている状態でMultiWriter 2000XのPrintAgentをアンインストールすると、MultiWriter 2200XのPrintAgentが使用できなくなります。MultiWriter 2000XのPrintAgentをアンインストールするときは、MultiWriter2200XのPrintAgentを一度アンインストールしてから行ってください。その後MultiWriter2200XのPrintAgentをインストールし直してください。

PrintAgentのアンインストール



1. [スタート]ボタンから[設定]-[コントロールパネル]フォルダを開きます。

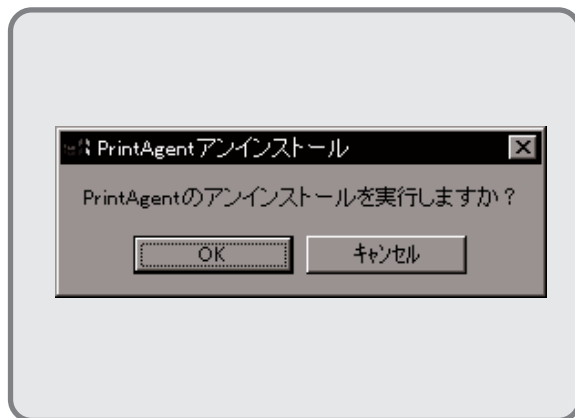


2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

[アプリケーションの追加と削除]プロパティが表示されます。



3. [セットアップと削除]タブを選択し、自動的に削除できるソフトウェアの一覧から[NEC PrintAgent for MultiWriter 2200X]を選択し、[追加と削除]ボタンをクリックします。



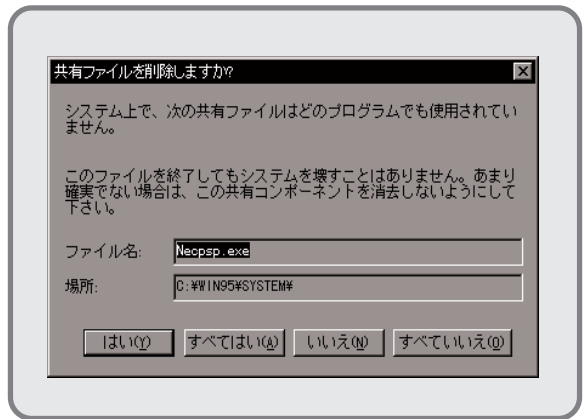
4. 「PrintAgentのアンインストールを実行しますか?」とメッセージが表示されます。[OK]を選択します。

次の[ファイル削除の確認]ダイアログボックスを表示するまでに、1~2分要することがあります。



5. 「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」とメッセージが表示されます。

[はい]を選択します。



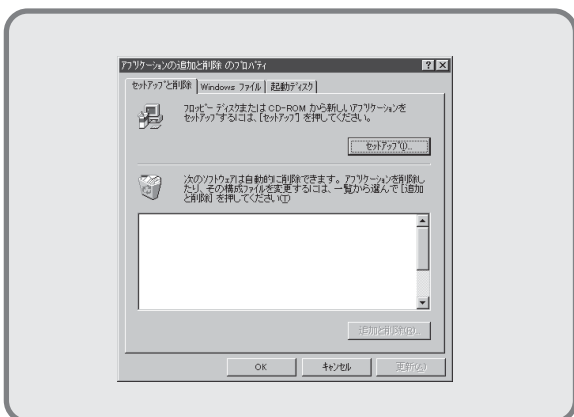
6. [すべてはい]を選択します。



7. [はい]を選択します。



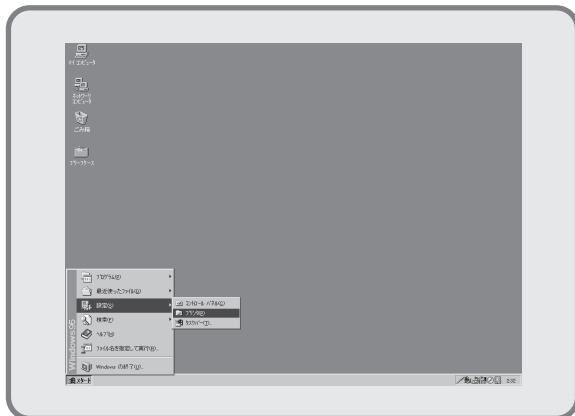
8. アンインストールが終了したら、[OK]ボタンをクリックします。



9. [OK]ボタンをクリックし、[アプリケーションの追加と削除]プロパティを閉じます。

END

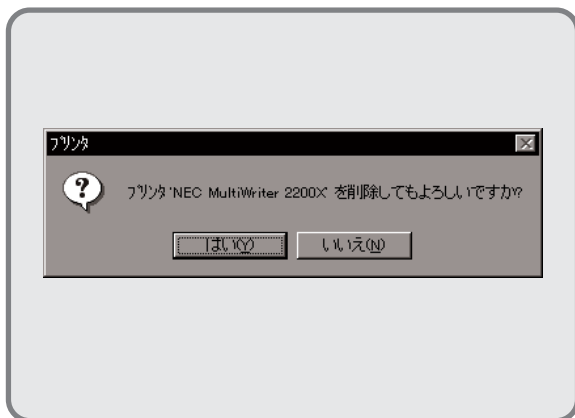
プリンタドライバのアンインストール



1. [スタート]メニューから[設定]-[プリンタ]を選択します。
[プリンタ]フォルダが表示されます。



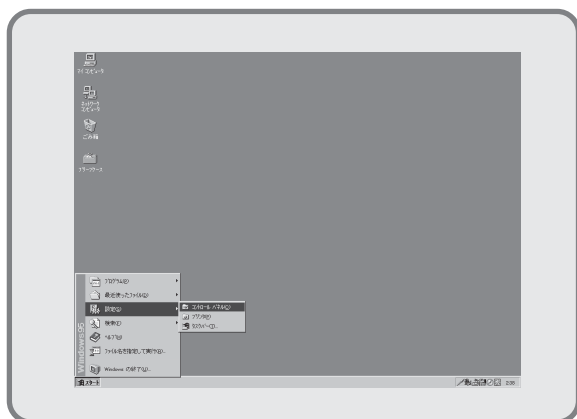
2. 「NEC MultiWriter 2200X」アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[削除]をクリックします。



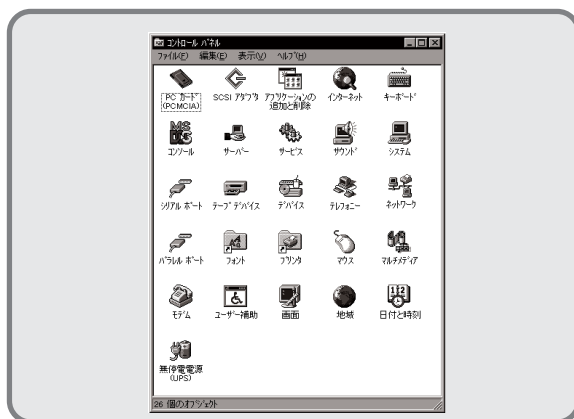
3. 「プリンタ'NEC MultiWriter 2200X'を削除してもよろしいですか?」とメッセージが表示されます。
[はい]ボタンをクリックします。
MultiWriter 2200Xプリンタドライバが削除されます。

END

PrintAgentのアンインストール



1. [スタート]ボタンから[設定]-[コントロールパネル]フォルダを開きます。



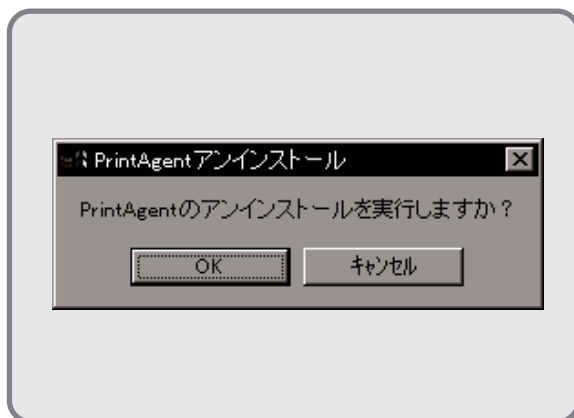
2. [アプリケーションの追加と削除]アイコンをダブルクリックします。

[アプリケーションの追加と削除]プロパティが表示されます。



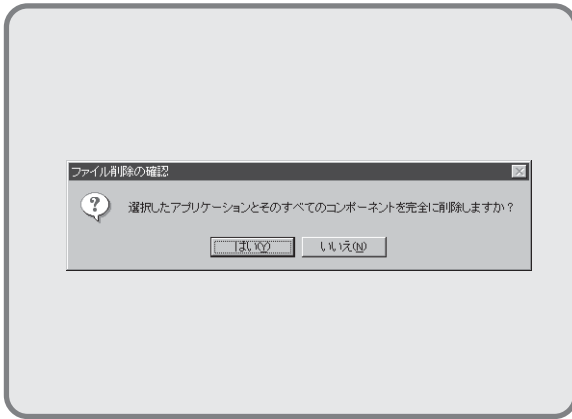
3. [インストールと削除]タブを選択し、自動的に削除できるソフトウェアの一覧から[NEC PrintAgent for MultiWriter 2200X]を選択し、[追加と削除]ボタンをクリックします。

次の[ファイル削除の確認]ダイアログボックスを表示するまで、1~2分要することがあります。



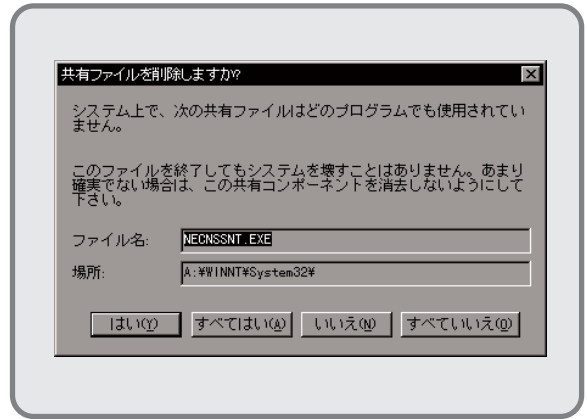
4. 「PrintAgentのアンインストールを実行しますか?」とメッセージが表示されます。[OK]を選択します。

次の[ファイル削除の確認]ダイアログボックスを表示するまでに、1~2分要することがあります。



5. 「選択したアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」とメッセージが表示されます。

[はい]を選択します。



6. [すべてはい]を選択します。



7. [はい]を選択します。



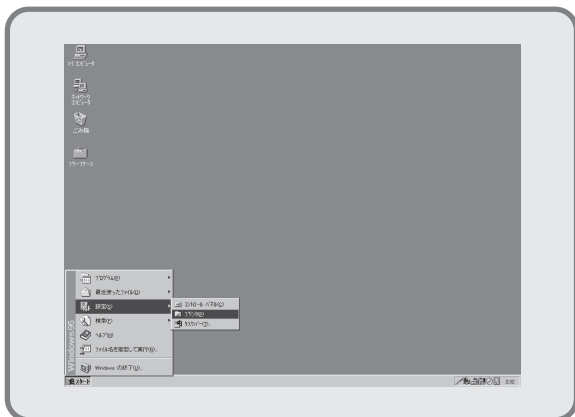
8. アンインストールが終了したら、[OK]ボタンをクリックします。



9. [OK]ボタンをクリックし、[アプリケーションの追加と削除]プロパティを閉じます。

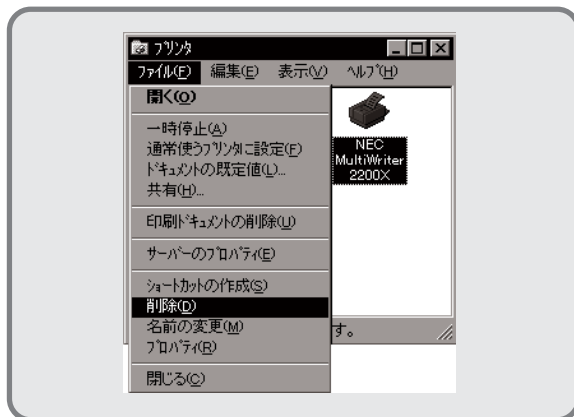
END

プリンタドライバのアンインストール



1. [スタート]メニューから[設定]-[プリンタ]を選択します。

[プリンタ]フォルダが表示されます。



2. 「NEC MultiWriter 2200X」アイコンをクリックし、[ファイル]メニューの[削除]をクリックします。



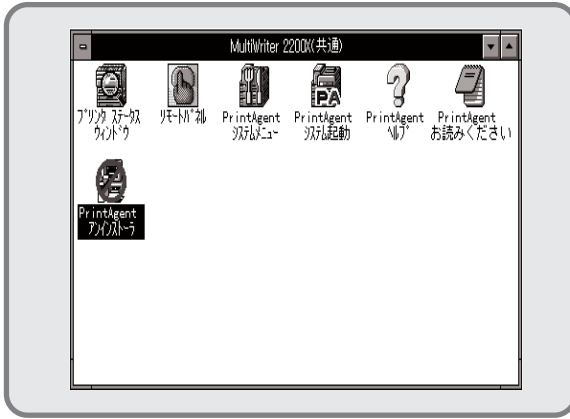
3. 「プリンタ'NEC MultiWriter 2200X'を削除してもよろしいですか?」とメッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックします。

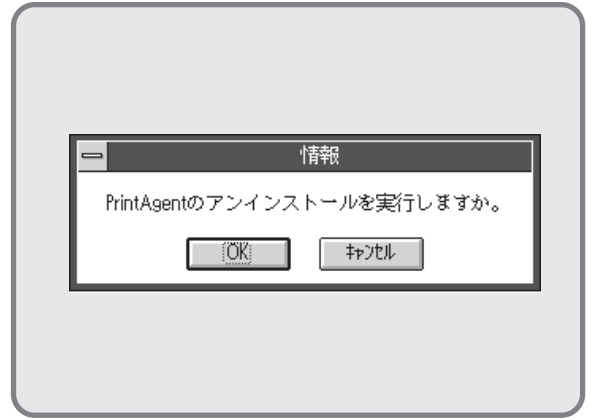
MultiWriter 2200Xプリンタドライバが削除されます。

END

PrintAgentのアンインストール



1. プログラムマネージャ中の[MultiWriter 2200X]グループ内の[PrintAgentアンインストール]アイコンをダブルクリックします。
アンインストールプログラムが起動します。



2. 「PrintAgentのアンインストールを実行しますか」とメッセージが表示されます。

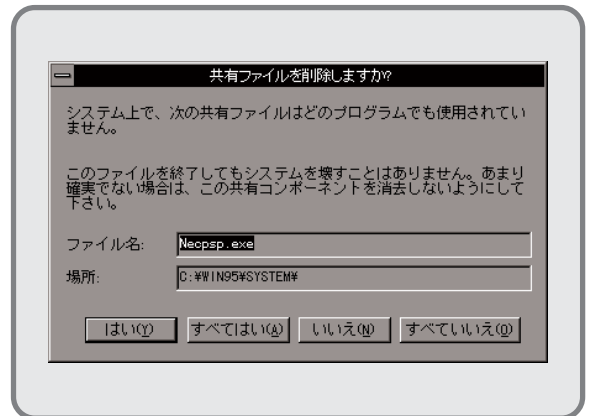
[OK]を選択します。

次の[ファイル削除の確認]ダイアログボックスを表示するまでに、1~2分要することがあります。



3. 「インストールしたアプリケーションとそのすべてのコンポーネントを完全に削除しますか?」とメッセージが表示されます。

[はい]を選択します。



4. [すべてはい]を選択します。



5. [はい]を選択します。



6. アンインストールが完了したら[OK]をクリックします。

7. Windowsを再起動させてください。

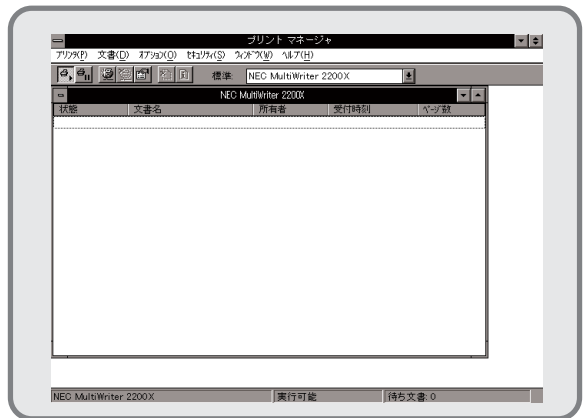
END

プリンタドライバのアンインストール



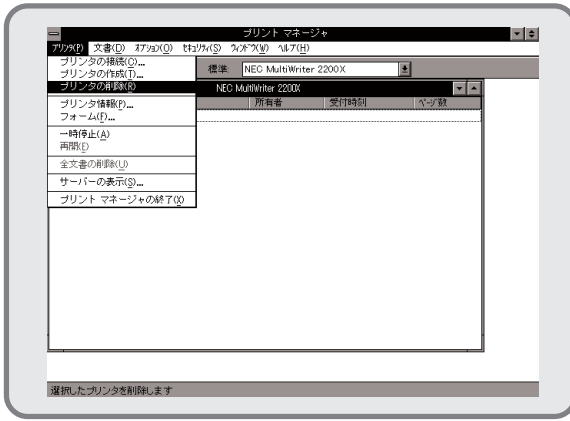
1. [プログラムマネージャ]の[メイン]グループから[プリントマネージャ]をダブルクリックします。

[プリントマネージャ]ウィンドウが表示されます。



2. [プリントマネージャ]ウィンドウで [MultiWriter 2200X]アイコンをダブルクリックします。

[MultiWriter 2200X]ウィンドウが表示されます。



3. [プリントマネージャ]ウィンドウの[プリンタ]メニューから[プリンタの削除]を選択します。

MultiWriter 2200Xプリンタドライバが削除されます。

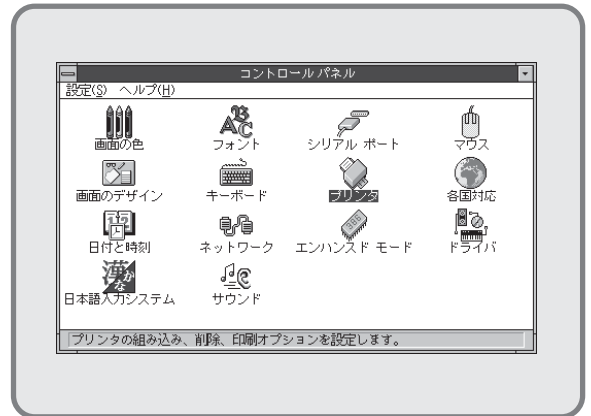
END

Windows 3.1 (日本語版) の場合

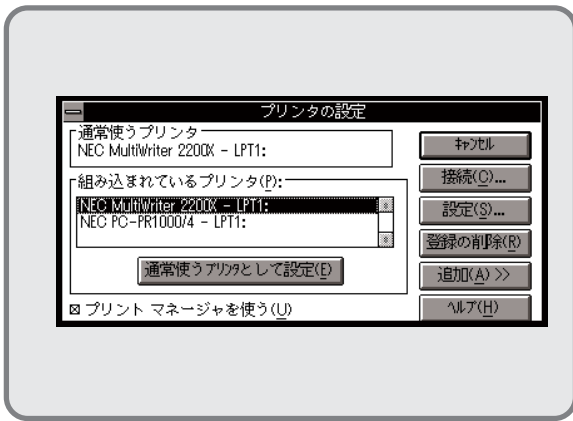
次の手順でプリンタドライバをアンインストールします。



1. [プログラムマネージャ]の[メイン]ウィンドウ内の[コントロールパネル]アイコンをダブルクリックします。
[コントロールパネル]が表示されます。



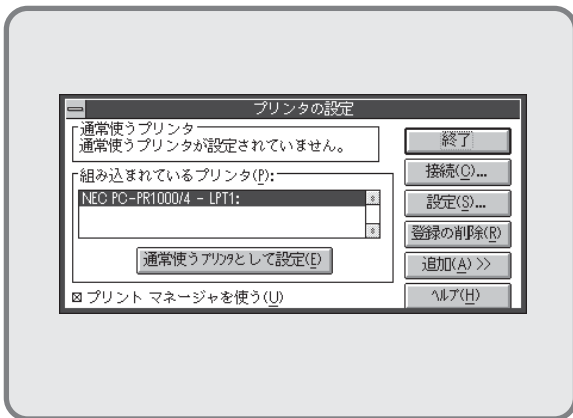
2. [コントロールパネル]内の[プリンタ]アイコンをダブルクリックします。
[プリンタの設定]ダイアログボックスが表示されます。



3. [組み込まれているプリンタ]リストボックス内の[NEC MultiWriter 2200X]をマウスでクリックし反転表示させ、[登録の削除]ボタンをクリックします。



4. 「NEC MultiWriter 2200Xプリンタを削除しますか?」とメッセージが表示されます。
[はい]ボタンをクリックします。
これでMultiWriter 2200Xプリンタドライバは削除されます。



5. [終了]ボタンをクリックし、[プリンタの設定]ダイアログボックスを閉じます。

END

MS-DOS環境でプリンタを選択する

2200XをMS-DOS環境で使用する場合は、使用しているアプリケーション上で印刷するときに、2200Xの名称「MultiWriter 2200X」を指定します。2200Xの名称が指定できない場合は、次の表に示す優先順位で指定してください。（ただしアプリケーションによっては2200Xの機能の一部が使用できないことがあります。）

優先順位	プリンタ名称	動作モード ^{*3}
1	MultiWriter 2200X	ページプリンタ
2	MultiWriter 2000X	
3	MultiWriter 2000FW	
4	MultiWriter 2200NW2、PC-PR2000/6W	
5	MultiWriter 2200NW、MultiWriter 2000E	
6	PC-PR2000/4R、PC-PR2000/4W	
7	PC-PR4000E/4、PC-PR4000/4	
8	MultiWriter1000E、PC-PR1000E/4W、PC-PR1000E/4R、PC-PR1000E/4、PC-PR1000/4、PC-PR2000/2、PC-PR2000/4あるいはNPDL Level 2	
9	PC-PR1000、PC-PR1000/2	
10	PC-PR2000あるいはNPDL	
11	PC-PR602R *1,*2	
12	PC-PR602 *1,*2	
13	PC-PR601 *1,*2	
14	PC-PR201/47、PC-PR201/45L、PC-PR201/60	201PLエミュレーション
	PC-PR201/80A、PC-PR201/65A、PC-PR201/60A	
	PC-PR101/60あるいは201PL	
15	PC-PR201X、PC-PR201J、PC-PR201GS	
	PC-PR201/45、PC-PR101GS	
16	PC-PR201G、PC-PR201V、PC-PR201V2	
	PC-PR201H3、PC-PR101G、PC-PR101G2	
17	上記以外のPC-PR201系、PC-PR101系プリンタ（PC-PR201、PC-PR201F2、PC-PR201H2、PC-PR101、PC-PR101F2、PC-PR101E、PC-PR101E2など）	

- *1 A4ポートレート桁数が80桁のとき、用紙の左側の余白量が異なるときは、アプリケーション上で余白量を変更してください。
- *2 文字を縮小したときの印刷結果が異なるときは、プリンタ設定を優先順位の12、13または15の機種に変更してください。
- *3 ほとんどのアプリケーションでは、プリンタの動作モードを自動的に切り替えています。したがって、2200Xの動作モードは201PLエミュレーションモード（お買い上げ時の設定）のままご使用になれます。



ヒント

PC-PR201系、101系プリンタを選択した場合

プリンタの指定でPC-PR201系あるいは101系プリンタを選択した場合は、アプリケーションと2200Xを次のような設定にするのが標準的です。（設定の方法についてはユーザーズマニュアル [2/3]の「メニューモード」(147ページ)を参照してください。）

ソフトウェア： シートフィーダ付き、単票(カット紙)、連続送り

プリンタ： 201PLエミュレーションモード、136桁モード有効、用紙位置中央

ESC/Pエミュレーションでプリンタを選択する

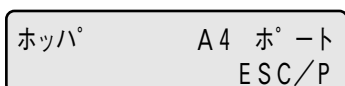
ESC/Pエミュレーションで使用する場合、次の手順でプリンタの選択をしてください。

1. プリンタのメニューモードで「ドウサメニュー」を「ESC/Pエミュレーション」にします。詳しくは**ユーザーズマニュアル[2/3]**の143ページを参照してください。

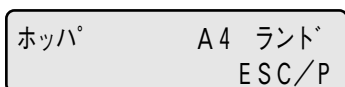
プリンタの動作エミュレーションをメニューモードを使用してESC/PエミュレーションとNPDLエミュレーションを切り替えることができます。また、プリンタ本体に添付されている「リモートパネル」でも、NPDLエミュレーションとESC/Pエミュレーションを切り替えることができます。詳細は**ユーザーズマニュアル[2/3]**をご覧ください。

“ドウサジドウ”は、コンピュータからプリンタに送られてくる印刷データのエミュレーションを自動的に決定し切り替えて印刷を行います。ただし、印刷データによっては印刷結果が不正になる場合があります。印刷結果が不正になる場合は、“ドウサエミュレーション”で設定し直してください。

2. 操作パネルの液晶ディスプレイは、ESC/Pエミュレーションを選択している表示になります。



ESC/Pエミュレーションで印刷方向にポートレートを選択しています。



ESC/Pエミュレーションで印刷方向にランドスケープを選択しています。

3. アプリケーションで次の表に示す優先順位でプリンタを指定してください。セイコーエプソンの24ピン漢字シリアルプリンタのほとんどが以下の分類に含まれます。

優先順位	プリンタ機種
1	ESC/P 24-J84
2	ESC/P 24-J84準拠の各プリンタ
3	ESC/P 24-J83
4	ESC/P 24-J83準拠の各プリンタ



ヒント

その他ESC/Pエミュレーションを使用する場合の注意事項をユーザーズマニュアル[2/3]の「ESC/Pエミュレーションでの機能」(177ページ)にまとめてあります。参照してください。

PC-PTOS環境でプリンタを選択する

MultiWriter 2200Xは、PC-9800シリーズのPTOSインストールモデルなどのPC-PTOSに対応しています。PC-PTOSから使用する場合、次の手順でプリンタを選択してください。

1. プリンタのメニューモードでメモリスイッチ5-1「同期コードの有効／無効の切り替え」を「有効(ON)」にします。詳しくは**ユーザーズマニュアル[2/3]**の「メモリスイッチの内容」(155ページ)を参照してください。

PC-PTOSから使用する場合、プリンタのメニューモードでメモリスイッチ5-1「同期コードの有効／無効の切り替え」を「有効(ON)」に設定する必要があります。このスイッチをONにしないとPTOSとの同期が取れないため、アプリケーションによっては用紙切れ、紙詰まり等の処理が正常に行えない場合があります。なお、このスイッチをONにしたままでもMS-DOS、Windows等の他のOSからの印刷は可能ですが、OFFの場合に比べて性能が若干低下する場合があります。また、PrintAgentも使えなくなります。

2. OSの設定で「PC-PR2200NW2」を指定してください。

PC-PTOS VER.2.4よりも前のバージョンで使用する場合には「PTOS IV プリンタOS支援パッケージPX」が必要です。

なお、制御コード、文字コード、印刷範囲等については「PC-PR PTOS入出力装置説明書」をご覧ください。(PC-PTOS入出力装置説明書の入手については、PTOS関連商品取り扱い店にお問い合わせください。)



- PC-PTOSから使用する場合、2200XはNPDLモードの拡張モードである「PTOS対応モード」で動作します。このモード切り替えは、PTOSが自動的に行いますので切り替えのための操作はありません。
- プリンタのモード切り替えは自動的に行なわれますが、使い方によってこの切り替えが正しく行なわれないときがあります。PC-PTOSでお使いの場合は下記の点にご注意ください。
 - プリンタケーブルは必ず指定のものを使用してください。正しいプリンタケーブルを使用していない場合、モードの切り替えが正しく行なわれないことがあります。
 - 上位装置とプリンタの間にプリンタバッファ、プリンタ切り替え器、プリンタネットワーク等を接続していると、モードの切り替えが正しく行なわれません。上位装置とプリンタは指定のケーブルで直接接続してください。
 - 一部の上位装置で本体およびプリンタの電源を入れたままOSの変更を行うとプリンタのモードの切り替えが正しく行なわれないことがあります。この場合はプリンタの電源を入れ直すか、プリンタの操作パネルからリセット操作(シフトを押しながらリセットを2回押す)を行うと復旧させることができます。
 - 2200XはNPDL、ESC/P、HPGLの各言語をサポートしています。(一部はオプションによるサポート)このうちNPDL、ESC/Pについては「PTOS対応モード」への自動切り替えが可能ですが、HPGLからの切り替えはできません。PC-PTOSから使用する場合はそのインタフェースにはNPDLを設定しておいてください。詳しくはユーザーズマニュアル[2/3]「動作環境の設定」を参照してください。



- 2200Xは2つのセントロニクスインタフェースがありますが、PC-PTOSからの印刷はこのどちらを使っても行うことができます。また一方をPC-PTOSで、他方を他のOSで使用することもできます。その場合の切り替えも自動的に行われます。
- プリンタのデータ受信の速度が速すぎて、PC-PTOSからのデータ受信が間に合わなくなり、印刷が正常に行われない場合があります。このような場合は、データストロープのデータラッチタイミング(メモリスイッチ7-1、7-2)を後縁ラッチに変更したり、アクノリッジの幅(メモリスイッチ8-3、8-4、8-7、8-8)を広げてください。詳細についてはユーザーズマニュアル[3/3]「インタフェース」をご覧ください。